

令和 7 年度吉富町多世代交流型複合施設整備事業基本設計業務

基本設計図書

令和 8 年 2 月

志賀設計・MAEDA DESIGN LAB 共同企業体

目次

A. 全体概要	p.02 - 12
① 基本方針	03
② 計画概要 新複合施設新築・ひだまり改築・解体工事	04
③ 性能目標	05
④ 法規チェック/各種届出チェック	08
⑤ 補助金申請チェック	10
⑥ 計画地概況 町域・シビックゾーン・計画地内	11
⑦ 災害拠点としての対応	12
B. 設計項目別概要	
B-1.建築計画	p.13 - 24
① 配置計画について	14
② 平面計画について	16
③ 外観計画について	18
④ 内観計画について	19
⑤ ユニバーサルデザイン計画について	21
⑥ ひだまり改築計画について	22
⑦ 書架・家具配置について	23
B-2.構造計画	p.25 - 29
① 構造計画概要	25
② 地盤概要	27
③ 架構計画について	28
④ ひだまり構造改修計画について	29
B-3.電気設備計画	p.30 - 35
① 電気設備計画概要	30
② 屋外・屋内電気設備計画について	32
③ 照明計画について	33
④ 太陽光発電について	34
⑤ 電気設備計画諸元表	35
B-4.機械設備計画	p.36 - 44
① 機械設備計画概要	36
② 屋外設備計画（既存水道盛替検討）	39
③ 屋内機械設備計画について	40
④ 空調設備計画について	41
⑤ 換気設備計画について	42
⑥ 機械設備計画諸元表	43

C. 基本設計図	p.45 - 61
C-1.設計概要	
① 敷地案内図・配置図	46
② 仕上概要書	47
③ 敷地測量図	49
C-2.新複合施設	
① 1階平面図	50
② 屋上平面図	51
③ 立面図	52
④ 断面図	54
⑤ 面積表	55
C-3.ひだまり	
① 既存基本図(平立断・仕上)	56
② 改修計画図	59
C-4.外構	
① 外構植栽計画	60
② 外構計画について	61
C-5.解体	
① 解体建物一般図	62

A. 全体概要

多世代交流型複合施設の基本方針 - まちのリビング -

吉富町の未来を担うこどもたちや今を支える大人の皆さんが必要とする住民サービスを、「みんなが・いつでも・自由に・気軽に集える」「居心地がよく・ちょっとオシャレで・ちょうどいい」そんな場所で受けることができる、子育てや健康への不安を、「便利で・安心安全で・有意義な」環境の中で解決できる、そんなくまちづくりの拠点となるく多世代交流型複合施設くのテーマを、『まちのリビング』と致します。このく多世代交流型複合施設くは、「ウェルビーイング」の理念を大切に、心と体の健康を支え、人と人とのつながりを育みながら、一人ひとりが自分らしく安心して過ごせる環境を創出する施設です。

多世代が自然に交わり、交流することで生まれる豊かさや喜びを享受できる場として、イベントの開催や多彩な情報発信をすることで地域の活性化を目指します。また、日々の生活の中で生じる悩みや不安に寄り添い、その解決の糸口を見出すことができる、地域にとっての癒しと支え合いの場となることを目指します。

そして、「この多世代交流型複合施設があるから吉富町に住んでいてよかった」「行ってみたい」「住んでみたい」と思っただけ、まちの誇りとなる施設となることを目標とします。

多世代交流型複合施設の基本的3機能

(1) 子育て支援機能

こどもを育てる家族、これからこどもを持つ家族、障がいがあるこどもを抱える家族など、あらゆる状況の子育てに関わる町民をサポートする機能をく多世代交流型複合施設くの中に整備する。

- こどもまんなか応援サポーター宣言の推進
- 学生（中学・高校・大学）の子育て支援
- 乳幼児の子育て支援
- 出産を控える母親への支援
- 小学生（児童世代）の子育て支援
- 障がいがある方を抱えた家族への支援

(2) 生涯健康支援機能

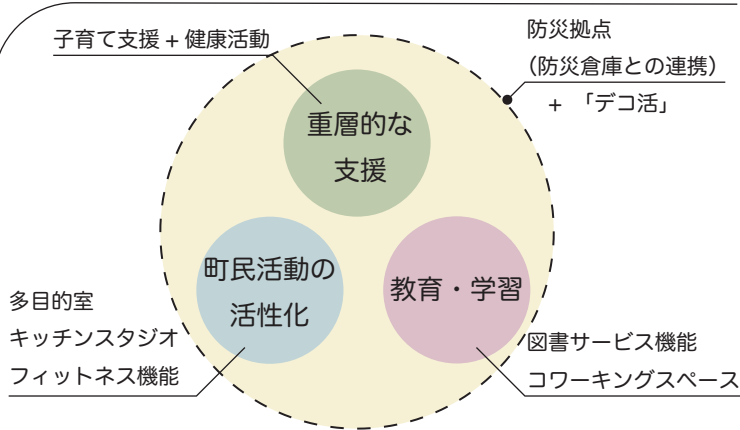
こどもから高齢者に至る全ての世代の人たちの身体と心の健康をサポートする機能を、く生涯健康支援機能くと称して、く多世代交流型複合施設くの中に整備する。

- 高齢者の健康と生きがいづくり
- 経済的困窮家庭の支援
- 働く世代の健康サポート
- 障がいがある方への支援
- 高齢者とこどもの交流サポート

(3) 図書サービス機能

図書、文字、画像、映像などの情報を、アナログからデジタルまでさまざまな伝達ツールを用いて利用者に提供するサービス機能をく多世代交流型複合施設くの中に整備する。また、こども連れでの利用、学生の勉強での利用、家庭や公民館からのリモートでの利用など、多世代が「何処でも・自由に・気軽に」使える図書サービス機能を整備する。

- 一般図書サービス
- 町内の児童・学生が気軽に勉強を行える空間の整備
- デジタル化による利用者へのサービス向上
- 多世代それぞれに特化した専門書のサービス



(4) 基本的3機能の複合的利用

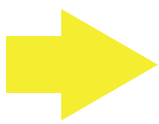


適正な施設計画の策定

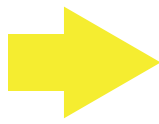
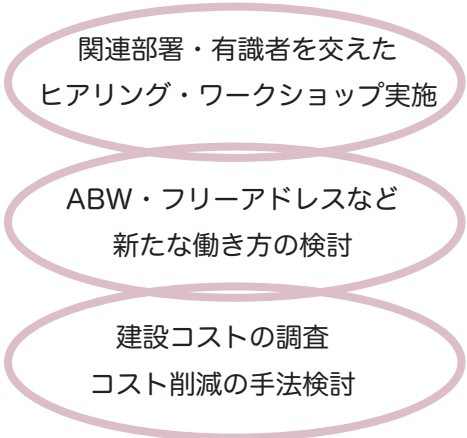
基本計画において示された基本方針を踏まえ、「多世代交流型複合施設」整備事業の課題を再度検討し、求められる機能および役割を整理した上で、適正な施設計画を検討・設定する。

基本設計で解決すべき課題

- (1) まちのリビングに相応しい施設計画
- (2) 新施設の機能が要求する適正規模の施設計画
- (3) 町民のすべての世代が安心・安全に使える施設計画
- (4) 町民への重層的サービスが可能な施設計画
- (5) 昨今の建設価格の高騰を見据えた予算計画に基づく施設計画



鉄骨造 平屋 2,000 ㎡以下の施設として基本設計を行なう



- ・前庭（みんなの広場）をできるだけ広く整備
- ・新しいオフィスの発想で余分な事務スペースを縮小
- ・ひだまりの有効活用
- ・町民サービススペースは 1500 ～ 2000 ㎡が適正
- ・重層的サービスにはワンフロアが有利
- ・職員配置はワンフロアが有利
- ・高齢者・こどもは 1 階で対応（ユニバーサル思想）
- ・2000 ㎡以下で防災関連コストを大きく縮小
- ・建設コストの面では平屋が有利（基礎・EV・工期）

A	A. 全体概要
①	基本方針

計画の概要

(1) 敷地概要

地番：福岡県築上郡吉富町大字広津 640-3,641-1,643-3,645-1,645-4,647-1

住居表示：福岡県築上郡吉富町大字広津 641-1

用途地域：第一種住居地域

敷地面積：公簿 7,538.56 ㎡ 実測：7,520.31 ㎡

道路 西：1.490m

南：5.80m(道路台帳より)

基準建蔽率：60%

基準容積率：200%

(2) 建築計画概要

① 新複合施設

工事種別：新築

建築面積：1,997.20 ㎡

延床面積：1,997.20 ㎡

階数：1 階建

各階面積表：1 階…1,997.20 ㎡

② ひだまり

工事種別：改修

建築面積：481.46 ㎡

延床面積：695.44 ㎡ (内改修面積…00.00 ㎡)

階数：2 階建

各階面積表：1 階…417.00 ㎡

2 階…278.44 ㎡

③ 既存建物解体

建物名称：子育て支援センター

工事種別：解体

建築面積：1,025.09 ㎡

延床面積：829.08 ㎡

階数：1 階建

各階面積表：1 階…829.08 ㎡

(3) 構造計画

① 新複合施設

構造種別：鉄骨造

構造形式：鉄骨ラーメン架構 + 一部ブレース構造

基礎構造：独立フーチング基礎

支持形式：柱状改良（予定）

(4) 電気設備計画概要

受変電設備：高圧 600kVA

屋外キュービクル型受変電設備

照明設備：LED 照明本体、廊下 LED ダウンライト照明

コンセント設備：閲覧室 コンセント容量 30VA/ ㎡程度

事務室 コンセント容量 50VA/ ㎡程度

防災設備：自動火災報知設備、非常照明、誘導灯設備

その他弱電設備：車椅子トイレ非常通報設備、電話・LAN 用配管

発電設備：太陽光発電パネル、非常用発電機

(5) 空気調和・換気設備計画概要

熱源設備：電気

空調設備：床吹出空調、単一ダクト空調方式

全熱交換器 + 天井カセット型エアコン方式

換気設備：居室 第 1 種換気（空調機、全熱交換器）

倉庫・機械室 第 1・3 種換気、トイレ・湯沸 第 3 種換気

中央監視盤設備：電源・空調等の集中監視制御

(6) 給排水衛生設備計画概要

給水設備：直結方式

給湯設備：湯沸室は電気温水器による局所方式

衛生器具設備：節水型器具の採用

排水・通気設備：建物内…汚水雑排水分流、建物外汚水…雨水式分流方式

消火設備：消火器

性能の目標

(1) 耐震性能

官庁施設の総合耐震・対津波計画基準（平成 25 年 3 月 29 日付け国営計第 126 号、国営整第 198 号、国営設第 135 号）のもと、耐震性能を下記の通りとする。

重要度係数 ：1.25

構造体 ：Ⅱ 類

非構造部材 ：A 類

建築設備 ：乙類又は甲類

層間変位 ：H/200 以下（鉄骨造）

カーテンウォール等の面内追従性能 ：1/300（健全で再使用できる程度）、1/100（主要部材が破損しない程度）

コンクリート強度：Fc=24kg/cm（業務仕様書より）

(2) 構造に関する設計与件

地域地震係数 ：0.8（福岡県全域）

垂直積雪量 ：0.17（吉富町）

地域別風速 ：32m/s（築上郡）

地表面粗度区分：Ⅲ

官庁施設に求められる耐震安全性（耐震安全性の分類）

施設の用途	対象施設	耐震安全性の目標		
		構造体	建築非構造部材	建築設備
災害対策の指揮、情報伝達のための施設	指定行政機関入居施設 指定地方行政ブロック機関入居施設 東京圏、名古屋圏、大阪圏及び地震防災対策強化地域にある指定地方行政機関入居施設	Ⅰ 類	A 類	甲類
	指定地方行政機関のうち上記以外のもの及びこれに準ずる機能を有する機関入居施設	Ⅱ 類		
被災者の救助、緊急医療活動等のための施設	病院関係機関のうち、災害時に拠点として機能すべき施設	Ⅰ 類	A 類	甲類
	上記以外の病院関係施設	Ⅱ 類		
避難所として位置づけられた施設	学校、研修施設等のうち、地域防災計画で避難所として指定された施設	Ⅱ 類	A 類	乙類
危険物を貯蔵又は使用する施設	放射性物質又は病原菌を取り扱う施設、これらに関する試験研究施設	Ⅰ 類	A 類	乙類
	石油類、高圧ガス、毒物等を取り扱う施設これらに関する試験研究施設	Ⅱ 類		
多数のものが利用する施設	学校施設、社会教育施設、社会福祉施設等	Ⅱ 類	B 類	乙類
その他	一般官庁施設（上記以外のすべての官庁施設）	Ⅲ 類	B 類	乙類

耐震安全性の目標

構造体の大地震に対する耐震安全性の目標	Ⅰ 類	大地震動後、構造体の補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて十分な機能確保が図られている。
	Ⅱ 類	大地震動後、構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて機能確保が図られている。
	Ⅲ 類	大地震動により構造体の部分的な損傷は生じるが、建築物全体の耐力の低下は著しくないことを目標とし、人命の安全確保が図られている
建築非構造部材の大地震に対する耐震安全性の目標	A 類	大地震動後、災害応急対策活動や被災者の受け入れの円滑な実施、又は危険物の管理のうえで、支障となる建築非構造部材の損傷、移動等が発生しないことを目標とし、人命の安全確保と二次災害の防止が図られている。
	B 類	大地震動により建築非構造部材の損傷、移動等が発生する場合でも、人命の安全確保と二次災害の防止が図られている。
建築設備の大地震に対する耐震安全性の目標	甲類	大地震動後の人命の安全確保及び二次災害の防止が図られていると共に、大きな補修をすることなく、必要な設備機能を相当期間継続できる。
	乙類	大地震動後の人命の安全確保及び二次災害の防止が図られている。

(3) 建築非構造部材の安全性の確保

建築非構造部材（建具及びガラス、書架など）については、大地震時の構造体変形に対して追従すると共に、大地震時の水平方向及び鉛直方向の地震力に対して、必要な安全性を確保する。

建築非構造部材の設計用標準水平震度

場所	耐震安全性の分類	
	機能停止が許されない室、A 類施設の外部及び特別室	一般室及び B 類施設の外部
上層階 屋上及び塔屋	1.0	1.0
中間階	1.0	0.6
1 階及び地下階	0.6	0.4

建築非構造部材の設計用層間変形角

構造体の種別	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造鉄	鉄骨造
層間変形角	1/200	1/100

(4) 建築非構造部材の部位別の対応

- ①外壁およびその仕上げ /b ランク
- ・部材に亀裂などの損傷や移動が発生した場合でも、破損・脱落しない。
 - ・シールなどの目地は損傷を受けてもやむを得ない。
- ②建具およびガラス /b ランク
- ・建具は部材に損傷・移動が発生した場合でも、破損・脱落しない。
 - ・ガラスは破損・脱落しない。
- ③間仕切りおよび内装部材 /b ランク
- ・部材に亀裂などの損傷が発生した場合でも、大規模に剥離・脱落しない。
- ④天井及び床材 /b ランク
- ・部材に亀裂などの損傷が発生した場合でも、大規模に剥離・脱落はしない。
- ⑤屋根材 /b ランク
- ・部材に亀裂などの損傷が発生した場合でも、破損・脱落しない。
- ⑥造り付け家具 /b ランク
- ・部材に亀裂などの損傷が発生した場合でも、転倒・脱落しない。
- ⑦外構その他 /b ランク
- ・部材に損傷が発生した場合でも破損・脱落しない。

A	A. 全体概要
③	性能目標 -01

性能の目標

(5) 音環境に関する性能

下記の騒音環境の目安を元に、新複合施設各室の用途に適した音環境を確保する為、空調機や壁、建具の遮音性能に配慮する。また、室内で音が発生した際に、音が反響しないよう、吸音材を床のカーペットや天井のセメント板等に設ける。

騒音環境の目安		
非常に静か	20dB	木の葉の触れ合う音 置き時計の秒針の音（前方1m）
	30dB	深夜の郊外 新聞をめくる音 ささやき声
静か	40dB	図書館の中 コオロギの音（最大音） 昼間の静かな住宅街 小鳥の声
	50dB	静かな事務所の中 エアコンの室外機 換気扇
やかましい	60dB	静かな乗用車内 普通の会話 レストランの中 チャイム
	70dB	騒々しい街頭 デパートの中 掃除機の音 電話のベル
	80dB	地下鉄やバスの車内 ピアノの音（1m） 交通量の多い道路 蟬の鳴き声
非常にやかましい	90dB	騒々しい工場内 パチンコ店の中 犬の鳴き声（正面5m）
	100dB	鉄道のガード下 地下鉄のホーム
	110dB	自動車のクラクション（前方2m） 工事現場 ヘリコプターのそば
	120dB	飛行機のエンジンのそば 近くの雷鳴 ロックコンサート会場内

「公害防止管理者養成テキスト」などの表記を元に作成

(6) 断熱性能

- 快適な図書館環境とするため、断熱性能に配慮した計画とする。
- ・PAL 値の目標を 300 程度とする。（改正省エネルギー基準）
 - ・窓部分（ガラス）貼複層とし SC：0.87 程度、U＝3.3W/㎡程度とする。
 - ・外壁は U＝0.75W/㎡K 程度（断熱材約 30mm 程度）、
屋根は U＝0.37W/㎡K 程度（断熱材約 50mm 程度）とする。
（住宅に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断基準）
 - ・最下階スラブ下は断熱材を設置する。（土に接する最下階は PAL には影響しない）
 - ・可能な限りノンフロン断熱材を使用する。
 - ・外壁内面より 450 mm 以上折り返す。
 - ・庇や軒、ルーバーなどにより直射光を和らげる。

(7) 空気環境に関する性能

周辺の自然環境を活用し、図書館内の空気の清浄度を保つ。

分類	閲覧室・事務室 事務作業を行う室等	設備関係諸室、 倉庫等、集密書庫 など
換気量の 設定	：20～30㎡／h・人程度 または 6 回/h 程度	
換気方式 の選定	汚染源のない方位かつ各種排気口から3m以上	
空気 清浄度	①CO ₂ 濃度 ：1000ppm以下 ②CO濃度 ：10ppm以下 ③浮遊粉塵量（SPM） ：0.15mg／㎡以下 ④ホルムアルデヒド量 ：0.1mg／㎡以下	室等の用途、利用状況等に応じた空気清浄度を確保
空気汚 染物質の 発生抑制	告示対象外の建材、 F☆☆☆☆をほぼ全面的 に採用	喫煙、燃烧等により局所的に発生する 空気汚染物質は、発生源の近傍で処理

※建築物環境衛生管理基準

(8) 雨水排水に関する性能

- ・建物は大分県中津市の 10 分間最大降水量を考慮し、
21.5×6≒130mm/h で管径を計画する。
- ・雨水縦管及び横走管の管系は SHASE-S206
給排水設備基準に基づき設置する。
- ・室外機置場のルーフドレンは 2 ヶ所以上設け、
万が一の排水時の障害に配慮した計画とする。
また、各所のドレンには目詰まり防止の防塵網
を設置する。
- ・適切な水勾配を設け、雨漏りのリスクを軽減する。

大分県（中津市）の最大降雨量

日降水量	2020/7/7	233.5mm
1 時間降水量	2012/7/3	57.0mm
10分間降水量	2022/9/27	21.5mm

最大雨量130mm/h の雨水縦管管径（SHASE-S 206）

管径		最大投影屋根面積
(mm)	(in)	(㎡)
50	2	67
65	2(1/2)	135
75	3	197
100	4	425
125	5	770
150	6	1250
200	8	2700

最大雨量130mm/h の雨水横走管管径（SHASE-S 206）

管径		最大投影屋根面積（㎡）配管勾配			
(mm)	(in)	1/50	1/75	1/100	1/125
65	2 1/2	97	79	—	—
75	3	141	116	100	—
100	4	306	250	216	193
125	5	554	454	392	351
150	6	904	738	637	572
200	8	—	1590	1380	1230

性能の目標

(9) ICT 技術導入の検討について

新複合施設の建設プロジェクトにおいては、下記の目標の実現に向けた、吉富町に相応しいさまざまな ICT 技術の導入について検討を図る。

- 行政サービスの高度化
- 住民体験の向上（便利・快適）
- 災害時のレジリエンス強化
- 運営コストの最適化

① コミュニティサービス・・・人と人をつなぐための ICT

- ・デジタルサイネージ
- ・施設予約システム（Web・アプリ）
- ・地域 SNS / コミュニティアプリ
- ・Wi-Fi・ワークスペース ICT
- ・イベント配信（ハイブリッド開催）
- ・独居高齢者等の見守りインフラ
- ・・・・イベント情報、地域ニュースをリアルタイム表示
- ・・・・会議室・多目的室の予約、空き状況確認
- ・・・・住民同士の交流、情報共有
- ・・・・コワーキング用途、リモートワーク支援
- ・・・・高齢者や来館困難者も参加可能
- ・・・・ICT 技術によるリモートによる見守り

② 図書サービス・・・「スマート図書館化」に関わる ICT

- ・RFID（IC タグ）
- ・セルフ貸出機・無人返却機
- ・電子図書館（電子書籍）
- ・蔵書検索システム（OPAC）
- ・レコメンド AI
- ・館内ナビ（ビーコン・AR）
- ・図書館セキュリティシステム (BDS)
- ・・・・自動貸出・返却、蔵書管理
- ・・・・人手削減＋利用者の利便性向上
- ・・・・自宅から利用可能
- ・・・・スマホから検索・予約
- ・・・・利用履歴に基づく本の推薦
- ・・・・本の場所を案内
- ・・・・不当な図書持ち出し、盗難等のリスク軽減

③ 子育て支援・・・「安心」と「負担軽減」を実現する ICT

- ・子育てアプリ
- ・オンライン相談（ビデオ通話）
- ・見守りシステム
- ・デジタル予約（保育・イベント）
- ・混雑可視化
- ・IoT 環境センサー
- ・・・・予防接種・健診スケジュール管理
- ・・・・保健師・専門家との相談
- ・・・・子どもの入退館通知（IC カード・QR）
- ・・・・窓口不要の申込み
- ・・・・キッズスペースの混雑状況を表示
- ・・・・温湿度・空気質の管理（安全な環境維持）

④防災拠点・・・「情報」と「即応性」を担保する ICT

- ・災害情報連携システム
- ・防災アプリ／プッシュ通知
- ・デジタルサイネージ（災害モード）
- ・非常用通信（衛星・無線 LAN）
- ・IoT センサー
- ・スマート避難所管理
- ・・・・気象・避難情報の自動取得・配信
- ・・・・避難指示・安否確認
- ・・・・緊急情報の即時表示
- ・・・・通信断時のバックアップ
- ・・・・地震・浸水・煙検知
- ・・・・避難者の受付・人数管理（QR・顔認証）

⑤ 施設全体の横断的機能・・・複合施設ならではの基盤を構築する ICT

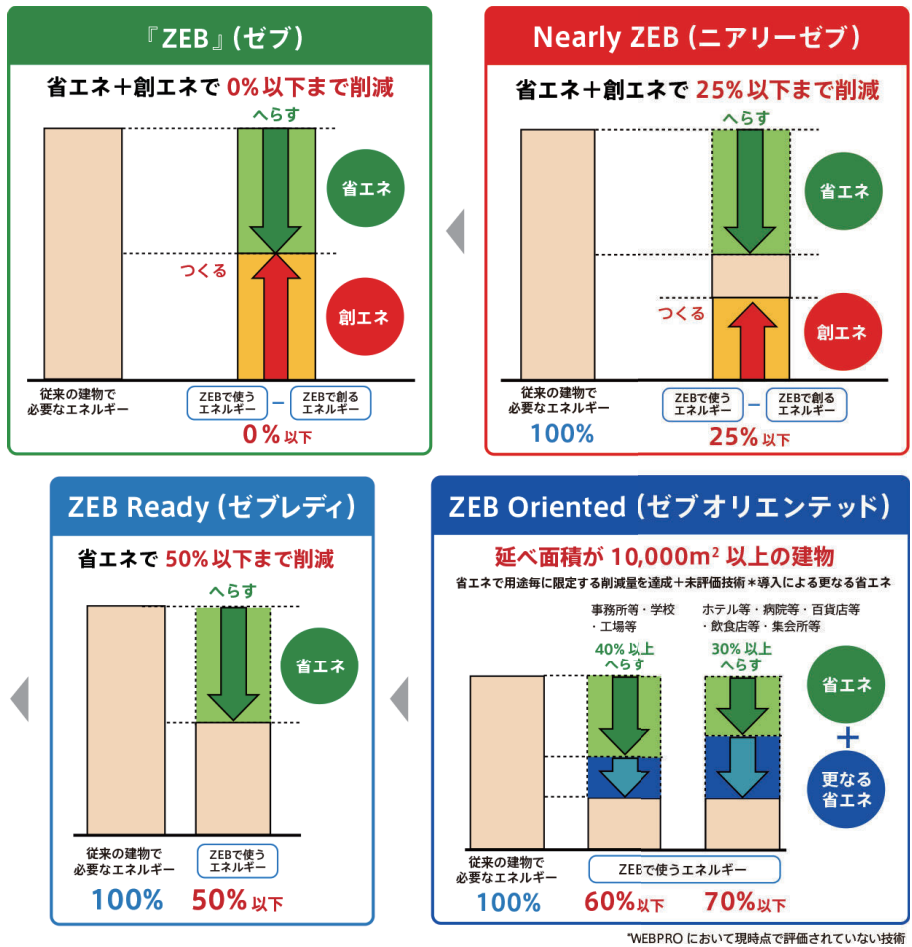
- ・統合施設管理システム（BMS）
- ・人流データ分析（AI カメラ）
- ・キャッシュレス決済
- ・マイナンバーカード連携
- ・スマートロック
- ・アクセシビリティ ICT
- ・・・・電力・空調・設備の一元管理
- ・・・・混雑緩和、運営改善
- ・・・・図書館・カフェ・講座支払い
- ・・・・本人確認、行政サービス連携
- ・・・・利用時間に応じた入退室管理
- ・・・・音声案内、多言語対応、字幕表示

(10) ZEB 導入の検討について

目的と意義

- ・公共施設におけるエネルギー消費量の削減を図り、地域全体の環境負荷低減を先導する。
- ・高効率設備および再生可能エネルギーの導入により、長期的な維持管理コストの縮減を実現する。
- ・災害時におけるエネルギー自立性の向上を図り、防災拠点としての機能強化に寄与する。
- ・快適かつ良好な公共空間を提供し、住民サービスの質の向上を図る。☑・脱炭素社会の実現に向けたモデル事例として、地域への波及効果を創出する。

導入にあたっては、「ZEB」「Nearly ZEB」「ZEB Ready」「ZEB Oriented」といった複数の達成レベルが存在するため、建物用途・規模・投資対効果・補助制度の活用可能性等を総合的に勘案し、最適な水準を選定した上で段階的に導入を検討するものとする。



A	A. 全体概要
③	性能目標 -03

項目	基準法	チェック事項	備考	判定 (有・無)
〈建築概要〉				
地名・地番		福岡県築上郡吉富町大字広津640-3,641-1,643-3,645-1,645-4,647-1	インフラ整備事業 による分合筆予定	
敷地面積		公簿 6,977.36㎡ 実測：7520.31㎡	敷地求積図	
延べ面積		1,990.00㎡（601.98坪）	インフラ整備事業 による調整要	
建築面積		1,990.00㎡（601.98坪）	インフラ整備事業 による調整要	
構造	法20条	鉄骨造	構造要検討	
規模		地上1階		
建物用途	別表1 (い)欄(3)項	主要用途／（区分08140）図書館		
用途地域等	法48条 別表2	第1種住居地域（容積率200%、建蔽率60%）	道路幅員による 制限なし	
地域地区等		なし		
道路		南側：7026 広津東山線（42条一項一号道路） 北側：なし 東側：なし 西側：法外道路（拡幅予定）	道路台帳にて 確認	
〈敷地・高さ〉				
敷地と道路 との関係	法43条	接道2m以上確保する		適用
敷地と道路 との関係	福岡県 建築基準法 施行条例	延べ面積が1000㎡を超える建築物の敷地は、 道路に6m以上接することが必要		適用
容積率	法52条	200%	7,520.31㎡ ×200% =1504.62㎡以下	適用
床面積の 算定方法	S61住指発 115	ポーチ、公共用歩廊は自動車庫や自転車置き場など明らかに 屋内的に適用する部分を除き、床面積に算定しない。		適用
建べい率		60%	7,520.31㎡ ×60% =4,512.18㎡以下	適用
壁面面積	令2条1-2 H6通告 1437	建築物（地階で地盤面上1m以下にある部分を除く）の外壁又はこれに 代わる柱の中心線（1m以上はね出す底等はその先端から1m後退）で 囲まれた水平投影面積による。 ただし開放性が高い建築物の場合は端から1m以内の部分は除外される。		適用
北側斜線	法56条3	・北が道路／真北方向に H=10m+1.25×（L+道路幅員）（Lは後退距離） ・北が隣地／真北方向に H=10m+1.25×L（Lは後退距離）		無
道路斜線	法56条	・H=1.25 L/L：建物から道路の反対側の境界線までの水平距離 ／適用距離20m ・基準高さは道路の中心からの高さ		適用
隣地斜線	法56条	20m+1.25×隣地境界線までの水平距離		適用
日影制限	法56条の2	第一種住居地域→高さ10m以上が対象4m/5h・3h	屋根勾配による	適用
高さ制限 の除外	令2条の 1の6	階段室、空調機械室等で水平投影面積が、建築面積の1/8以下で 高さ12m以下の場合は高さから除外。 北側斜線、高度地区、避雷針の設置基準を除く。		適用
階の 算定方法	令2条の 1の8	屋上部分の階の取り扱いについて、昇降機塔、装飾塔、物見塔、その他 これらに類する建築物の屋上部分は水平投影面積の1/8以下の場合には、 階数に算入しない	1,990.00㎡×1/8 =248.75㎡ <00.00㎡ 塔屋1階 よって 1階建て	適用
書庫の階 の取扱	東京都 通達	建築物の1の階の中に設ける特殊な形状の倉庫・書庫等の取扱 →第1から第6を満たす書庫等についてはその高さにかかわらず階は 1とみなす。	閉架書庫に将来、 書庫工事として 増築しても階数は1 （通達）	適用
敷地内の 通路	令128条	敷地内には、屋外避難階段及び出口から公道又は公園、広場その他の 空地に通ずる幅員が1.5m以上の通路を設けなければならない		適用

項目	基準法	チェック事項	備考	判定
〈一般構造〉				
大規模建築物 の主要構造	法21条	・高さが13m又は軒高9mを超える建築物、延べ面積が3000㎡を超える 建築物の主要構造部の主要な部分に木材など可燃材料を用いたものは 耐火性能を有するものであること。	高さ/約9m、 軒高/約4m、 延べ面積/約1200㎡	無
階段	令23条の1 令129条の9	・居室の床面積200㎡以上 幅120cm以上、けあげ20cm以下、踏面24cm以上、踊場4mごと ・①～③以外の階段 幅75cm以上、けあげ22cm以下、踏面21cm以上、踊場4mごと ・屋外階段 直通階段/幅90cm以上、その他/幅60cm以上	塔屋/約〇〇㎡ （職員用）	適用
スロープ	令26条	・勾配1/8以下、幅は階段に準ずる	広場への スロープは1/20	適用
採光	法28条 令19、20条	・採光に有効な部分の面積のその床面積に対する割合 住宅居室：1/7、幼稚園・小・中・高等学校：1/5、大学教室：1/10	図書館は対象外 1/20居室採光のみ	有
換気	法28条 令20条の2,3	・換気上無窓の居室、特殊建築物（劇場等）、 火気使用室には換気設備を設ける	換気設備を設置 又は告示適用	適用
シックハウス	法28条の2 令20条の 6・7・8	・建築材料（天井裏とも） ☆☆☆☆以上、気密性、換気設備による措置 ※フローリング、集成材、構造用パネルなど☆☆☆☆有 ・換気回数 0.5回/時以上（その他の居室）	建築材料 ☆☆☆☆、 天井裏 ☆☆☆☆、 換気回数0.5回/時以上	適用
便所	法31条	・下水道法に規定する処理区域内においては水洗便所とする。 ・便所から排出する汚物を公共下水道以外に放流仕様とする場合は し尿浄化槽を設けなければならない。	雨水・汚水は分流方式	適用
避雷設備	法33条 令129条の12	・高さ20mを越える建築物には、有効に避雷設備を設ける	高さ/約10m	無
〈防火〉				
耐火又は 準耐火建築物	法27条 別表1 令115条3	・3階以上の階を図書館の用途として使用する場合は耐火建築物とする ・図書館用途が2,000㎡以上の場合は耐火建築物又は準耐火建築物とする ・危険物数量が基準以上の場合は耐火建築物又は準耐火建築物とする	2,000㎡未満 任意で準耐火建築物	無
法22条地域 屋根	法22条	・法22条区域指定区域内にある建築物の屋根の構造は通常の火災を想定 した火の粉による建築物の火災の発生を防止するために不燃材料とする	法22条指定あり	適用
法22条地域 外壁	法23条	・法22条区域指定区域内にある建築物の外壁で延焼の恐れのある部分の 構造を準防火性能（屋内/石膏ボードt9.5と屋外/土塗り壁）とする	法22条指定あり	適用
防火壁	法26条 令113条	・延べ面積が1000㎡を超える木造建築物等は防火上有効な構造の防火壁 により有効に区画し、かつ、各区画の床面積の合計をそれぞれ1,000㎡ 以内としなければならない。	延べ面積/1,990㎡ 但し、任意で 準耐火建築物	無
防火区画	法27条 令112条	・対象建築物（耐火建築物、準耐火建築物以外の建築物） ・面積区画/（特定防火設備）あり ・竪穴区画/（防火設備）地階又は3階以上に居室を有するもの、階段、 吹抜、ELシャフト、ダクトスペース等 竪穴区画は、面積の大小に関係しない ・異種用途区画/（特定防火設備） カフェ等は「建築物の防火非難規定の解説」P130より管理者が同一 のため区画を行わない。 ・防火上主要な間仕切壁を準耐火構造とし、天井裏に達せしめる （防火避難規定の解説P135 学校の場合は教室間）	延べ面積/1,990㎡ 法27条は適用外 但し、任意で 準耐火建築物の為、 1,500㎡毎に区画	適用

A	A. 全体概要
④ 法規チェック / 各種届出チェック -01	

消防法	消防設備	設置基準	備考	判定 (有・無)
別表1 7項	該当防火対象物	新複合施設：(8) 図書館 ※多目的室が図書館に属するか否かで 8項とみなすか判断する ひだまり ：(16-ロ) 集会所 ※特定防火対象物ではない		
総務省令 第5の2	無窓階の判定	■10階以下の場合 直径1m以上の円が内接することができる開口部が 2以上、かつ直径50cm以上の円が内接することができる開口部の 面積の合計が当該階の床面積の1/30未満の場合は無窓階となる。 幅員1m以上の道路、その他の空地に面したもの	1階／1.990.00㎡ ÷ 30 =66.33㎡ 塔屋／階ではない	有窓階
令10条	消火器具	1階は延床面積300㎡以上に消火器を設ける。 防火対象物の各部分から歩行距離20m以内に設置		有
令11条	屋内消火栓設備	延床面積700㎡以上の場合は屋内消火栓設備を設ける。	全館に設置	有
令12条	スプリンクラー設備	11階以上の階はスプリンクラー設備を設ける。 ※面積区画の緩和で一部採用する可能性あり	地上1階	無
令13条 ～18条	不活性ガス消火設備等 ハロゲン化物消火設備 粉末消火設備	発電機室、電気室、ボイラー室等の床面積が200㎡以上の場合に 設ける。通信機器室は500㎡以上の場合に設ける。 ※面積区画の緩和で一部採用する可能性あり		無
令19条	屋外消火栓設備	その他の建築物は1,2階の床面積の合計3,000㎡以上の場に設ける。	計約1,990㎡	無
令20条	動力消防ポンプ設備	1階もしくは2階に屋内消火栓を設置したときは免除。		無
令21条	自動火災報知設備	延床面積500㎡以上の場合は自動火災報知設備を設ける。	全館に設置	有
令21条-2	ガス漏れ火災報知設備	図書館は設置義務なし。		無
令22条	漏電火災警報器	延床面積500㎡以上 ●間柱若しくは下地を不燃材料以外の材料で造った鉄網入りの壁 ●天井若しくは下地を不燃材料及び準不燃材料以外の材料で造った 鉄網入りの床又は天井 ●野縁若しくは下地を不燃材料及び準不燃材料以外の材料で造った 鉄網入りの天井を有するものに設置する。		無
令23条	消防機関への 火災報知設備	延床面積1,000㎡以上の場合は火災通報装置を設ける。	加入電話設備 にて代替	有
令24条	非常警報設備	有窓階：収容人員50人以上の場合に設ける。 無窓階：収容人員20人 以上の場合に設ける。 収容人員800人以上の場合は放送設備＋ 非常ベル又は自動式サイレンを併置する。 →座席数約150席 収容人数約200人程度	ひだまりのみ？ 放送設備、非常ベル 自動式サイレン のいずれか設置	有
令25条	避難器具	3階以上の階、ただし主要構造部を耐火構造とした建築物の2階を除く。 その階の収容人員が50人以上の場合に適用。	なし	無
令26条	誘導灯・誘導標識	地階、無窓階又は、11階以上で必要。 C級以上（矢印付はB級以上）	夜間利用も考慮し 自主設置？	有
令27条	消防用水	・敷地面積20,000㎡以上かつ1,2階の床面積の合計が耐火建築物は 15,000㎡以上の場合に設置 ・高さが31mを超え、かつ、地階を除く延床面積25,000㎡以上の 場合に設置。 ・敷地面積20,000㎡以上かつ同一敷地内に2以上の建築物がある 場合で、これらの建築物相互の外壁面の中心線からの水平距離が 1階は3m以内、2階は5m以内の部分有し、かつ1・2階の床面積 の合計が規格以上の場合		無
令28条	排煙設備	図書館は対象外。	建築基準法 に準ずる	無
令28条-2	連結散水設備	地階の床面積が700㎡以上の場合に設置。	なし	無
令29条	連結送水管	5階建以上で延床6,000㎡以上、または7階建以上の場合に設置。 屋上で駐車場の用途に供する場合に設置。		無
令29条-2	非常コンセント設備	地上11階以上の場合に設置。		無
その他	非常電源設備	非常電源設備：発電機	BCP対策？	施主要確認

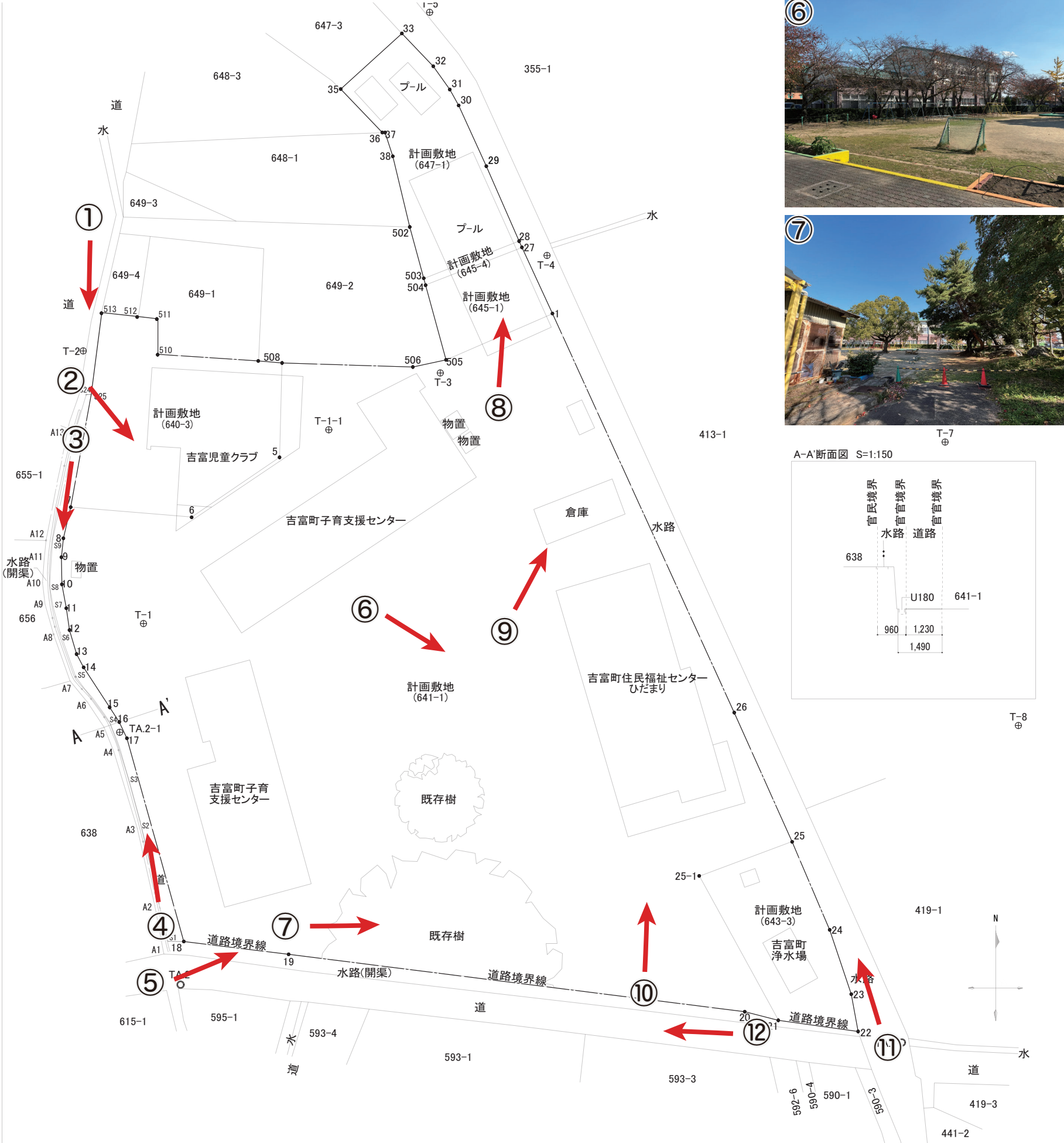
内容	担当窓口	種別	概要	届出時期	判定 (有・無)
建築確認	確認検査機関 or 京築県土 整備事務所	確認	建築基準法、関係法令の確認	基礎工事着工前に 確認済証の交付を 受ける	有
省エネルギー 計画書	福岡県	届出	第二種特定建築物 (延べ面積 300平方メートル以上 2,000平方メートル未満)	工事着工の21日前	有
福祉の まちづくり条例	県土木事務所	届出	新複合施設：3. 図書館 → 全てのものが対象。 ひだまり ：9.集会所 →用途面積が300㎡以上のもの 別棟の場合、各々の用途で整備すればよい。 バリアフリー法も併せて協議	確認申請の 14日前までに 事前協議書を提出 但し、施主が町 の為提出は不要	有
バリアフリー法	確認検査機関 or 京築県土 整備事務所	確認		確認申請時	有
建設リサイクル	京築県土 整備事務所 0979-82 -3364	届出	建築物の解体工事：延べ床面積 80㎡以上 建築物の新築：延べ床面積 500㎡以上	工事着手の 7日前まで	有 工事請負者 対応
都市計画法 第53条	県？	許可	都市計画決定された都市計画施設（道路、公園等）の区域 又は市街地開発事業（土地区画整理事業、市街地再開発事業等） の施行区域内で建築物の建築を行う場合、許可が必要。		無？
建築等の制限 都市計画法 第65条	県？	許可	都市計画事業の施行の障害となるおそれがある土地の形質 の変更若しくは建築物の建築その他工作物の建設を行ない、 又は政令で定める移動の容易でない物件の設置若しくは 堆積を行なおうとする者は、都道府県知事の許可を受け なければならない。	許可申請書を 提出	無？
占用の許可 都市公園法第6条	公園管理者	許可	都市公園に公園施設以外の工作物その他の物件又は施設を 設けて都市公園を占用しようとするときは公園管理者の許可 を受ける	？	無
区画形質の変更 都市計画法			単なる土地の分合筆のみを目的とした権利変更は「区画形質の 変更」には含まれない		無
建築紛争の 予防と条例					無
埋蔵文化財 文化財保護法 第93条第1項	吉富町 教育委員会	届出	放課後児童クラブ敷地が包蔵地（天仲寺・広運寺遺跡）	着工60日前まで	有
景観計画					
事業系一般廃棄物 及び資源物保管 場所の設置					
雨水流出抑制					
自転車等駐車場附置 及び建設奨励に 関する条例					
附置義務駐車場					
緑化水準					
土壌汚染対策法					
福岡県環境 基本条例 騒音・振動対策					

補助金申請チェック

本計画では、以下の補助金の取得を検討する。

- (1) 本体工事：地域未来交付金のうち地域未来推進型の拠点整備事業
 - ・地方の暮らしの安定を実現し、各自治体による産業クラスター計画や地場産業の成長戦略が、真に地方の活力を最大化することに繋がるような、地方公共団体の地域独自の取組等を支援。
 - ・ソフト＋ハードや分野間連携の事業を一体的に支援。
 - ・事業の検討・実施・検証の各段階において、地域の多様な主体が参画。
- (2) 周辺インフラ：同インフラ整備事業
 - ・(1) の事業と組み合わせて実施される地方創生の推進に資するインフラを整備する事業のうち、公共事業関係費のうち以下の事項に該当する国庫補助事業。
 - ①治山治水対策（治水、治山、海岸）
 - ②道路整備
 - ③港湾空港鉄道等整備（港湾整備、空港整備、都市・幹線鉄道整備）
 - ④住宅都市環境整備（住宅対策、都市環境整備）
 - ⑤公園水道廃棄物処理等（下水道、水道施設整備、廃棄物処理施設整備、工業用水道、国営公園等、自然公園等）
 - ⑥農林水産基盤整備（農業農村整備、森林整備、水産基盤整備、農山漁村地域整備）
 - ⑦社会資本総合整備
 - ⑧推進費等（社会資本整備円滑化地籍整備事業費補助）
- (3) ICT：地域未来交付金のデジタル実装型
 - ・デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、以下の実装の取組を行う事業とする。
 - ①優良モデル・デジタルサービスを活用する取組であって、実装されるデジタルサービスを利用する地域住民等がその効果を享受することができる取組。
 - ②複数の地方公共団体において共同で実施する取組であって、新たな技術等を活用して社会課題の解決を積極的に推進する取組。
 - ③「デジタル行財政改革の基本的な考え方」に合致し、国や地方の統一的・標準的なデジタル基盤への横展開につながる見込みのある先行モデル的な取組。
- (4) 子育て支援：次世代育成支援対策施設整備交付金
 - ・次世代育成支援対策を推進するために都道府県又は指定都市、中核市若しくは市町村（指定都市及び中核市を除き、特別区、一部事務組合及び広域連合を含む。以下同じ。）が策定する都道府県整備計画、市町村整備計画又は防犯対策強化整備計画（以下「整備計画」という。）に基づいて実施される児童福祉施設等及び障害児施設等に関する施設整備事業に交付する。
- (5) 太陽光等：二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
 - ・再エネ熱利用や自家消費又は災害時の自立機能付きの再エネ発電（太陽光発電設備を除く）導入について、一定のコスト要件を満たす場合に、その計画策定又は設備等導入に対して支援を行う。

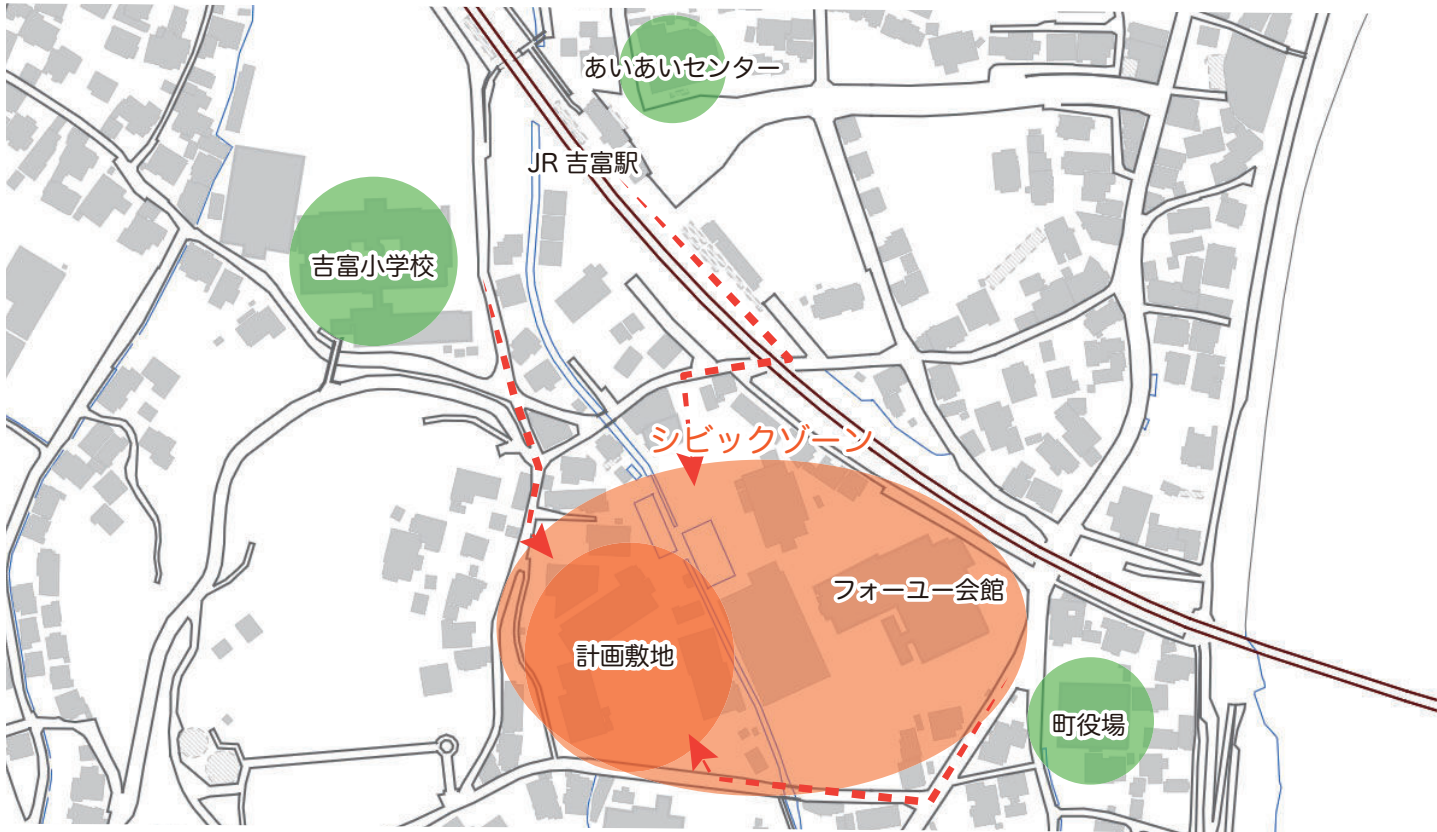
計画地の概況



A	A. 全体概要
⑥	計画地概況

B. 設計項目別概要

アクセス計画について



学童施設の移設について

本事業において、敷地内に設置されている既存の学童施設を将来的な展望を含めてどのように取り扱うかは、極めて重要な検討課題である。基本設計では、以下の観点から総合的な検討を行った。

1. 検討の視点
- ・多世代交流型複合施設との機能的整合性
 - ・町が推進する住民サービスの「集約と統合」の方針との整合
 - ・就学児の生活サイクルからみた学童機能の最適配置
 - ・敷地利用計画における学童施設残置のメリット・デメリット
 - ・ウェルビーイングを重視し、SDGs から SWGs へと移行する社会的潮流を踏まえた学童施設のあり方
2. 検討結果の整理
- ・学童機能は専用性が高く、多世代交流型複合施設が目指す開かれた交流拠点機能とは性格が異なる
 - ・小学校教育と学童保育は対象年齢・生活動線が一致しており、機能・施設・業務の集約による効率化と質の向上が期待できる
 - ・就学児の生活サイクルにおいて最も関連性の高い吉富小学校との距離を解消することが望ましい
 - ・学童施設を移設することで、「みんなの広場」の拡張および機能充実が可能となる
 - ・小学校と一体化した学童環境を整備することにより、子どもを取り巻く安全性・安心感・成長環境の向上につながる

3. 結論
- 以上の検討を踏まえ、学童施設は現在地から吉富小学校敷地内へ移設することが最適であるとの選択に至った。

配置・ゾーニング計画について

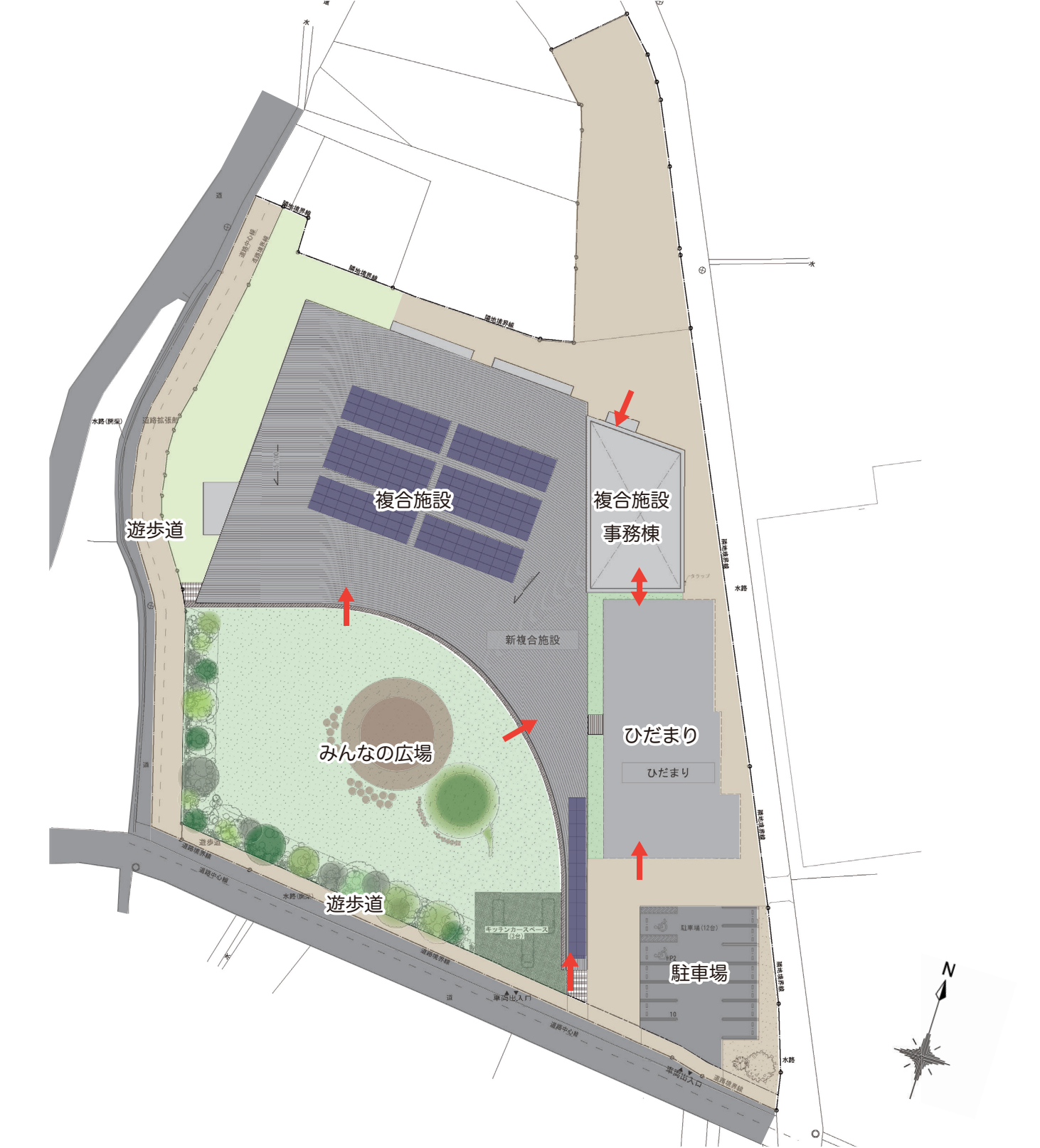
- 敷地内における配置計画は下記内容に配慮する。
- (1) 敷地の南側に「みんなの広場」を大きく配置する

(2) 敷地南側と西側の道路沿いに遊歩道を整備する

(3) ひだまりの前面に駐車場を整備する
- (4) 「みんなの広場」を施設前面（南面）の大きな曲面で取り囲む

(5) 「みんなの広場」には随所に楽しい植栽を配置する

(6) いろいろな箇所からアクセスできる施設とする



プール跡地の利活用計画（案）について

老朽化等により用途を終えたプール跡地については、地域の利便性向上および防災機能の強化を図るため、当面は多目的に活用するとともに、将来的な公共施設の再整備用地としての活用も視野に入れ、以下の方針により整備・活用を検討する。

1. 当面の利活用

(1) 駐車場の整備および借地の返却

シビックゾーン内に、利便性と安全性に優れた良好な駐車場を整備することにより、利用者のアクセス性の向上およびゾーン内環境の充実を図る。これにより、現在駐車場として利用している借地（約 1,600 m²）の返却が可能となり、町の固定経費の削減につながるとともに、持続可能な財政運営に寄与するものである。

(2) 収納倉庫・備蓄倉庫の設置

防災資機材や地域活動に必要な物資を保管するため、収納倉庫および災害用備蓄倉庫の設置を検討する。

(3) 災害時の緊急避難スペースの確保

広場の機能を確保し、災害発生時には地域住民が一時的に避難できるスペースとして活用する。

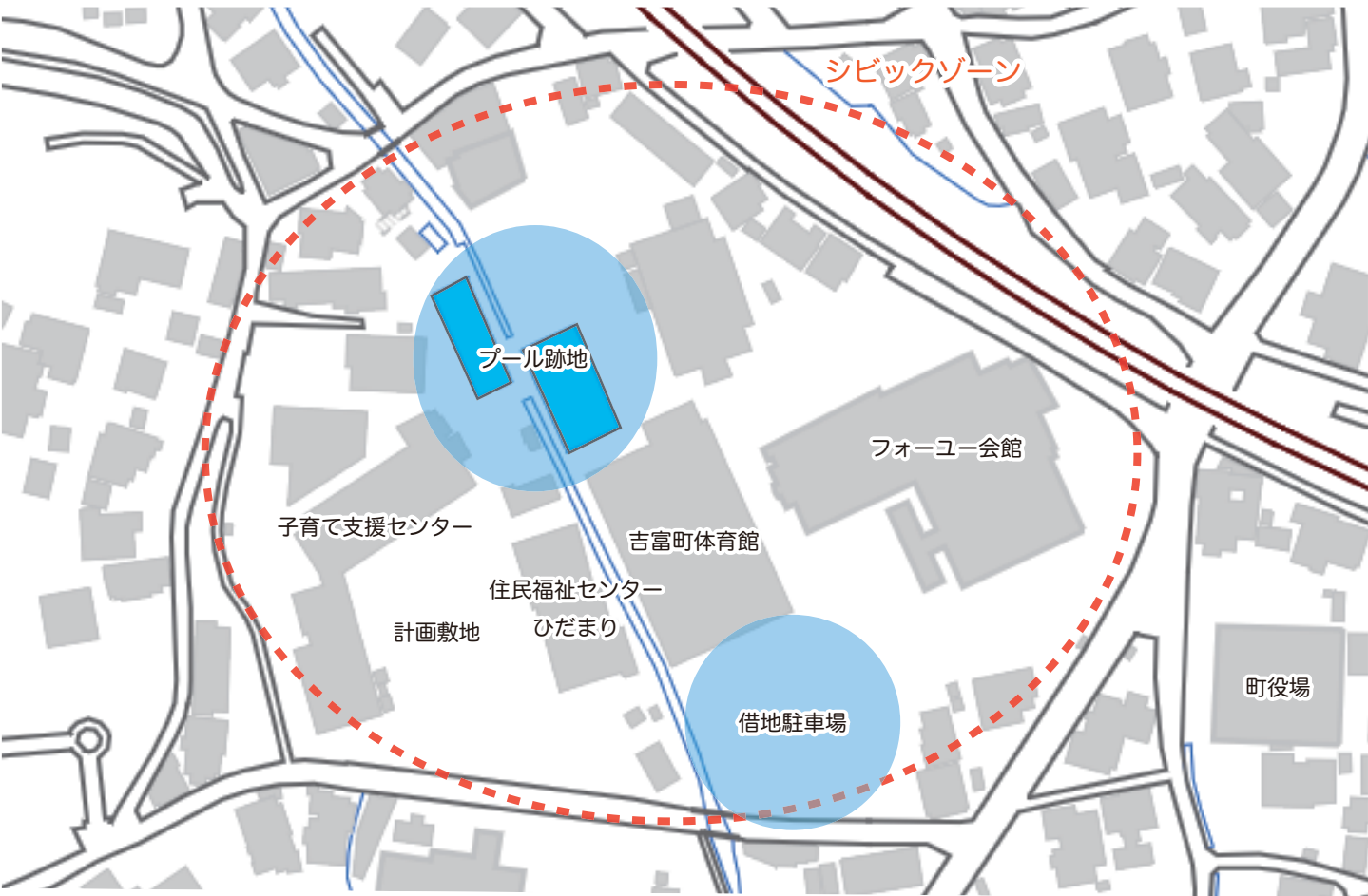
(4) ランドスケープデザインを考慮した敷地整備

JR 吉富駅、あいあいセンター、吉富小学校を結ぶ地域動線を踏まえ、歩行者の通行や回遊性に配慮したランドスケープデザインを取り入れた敷地整備を検討する。

2. 将来的な活用

(1) 公共施設の建替え用地としての活用検討

将来的には、老朽化した公共施設の建替えや再配置に対応するための用地としての活用も視野に入れ、柔軟な土地利用を検討する。



今回整備する「吉富町多世代交流型複合施設」は、従来の〈廊下と部屋〉というプランニングを行わず、約 2000 m²のオープンなスペースに、ランダムに諸室を配置する〈インドア・アーバニズム（室内都市）〉の手法を用いたプランニングを行う。また、室内は5つのゾーンにより構成する。

- ① 施設の東南部を主エントランスとして計画する
- ② 吉富町の魅力と歴史を紹介する展示スペースを設ける
- ③ オープンなカフェやコワーキングスペースが設置可能な計画とする

- ① 施設南側の窓面に沿ったリニアなゾーンとして計画する
- ② 個人やグループで利用するややアクティブな学習ゾーンとして計画する

- ① 施設の中央部分にランダムに配置された多目的室ゾーンとして計画する
- ② 多目的室は目的・機能に応じていくつかの大きさの部屋を計画する
- ③ 不定形となる通路部分を利用者が自由に使えるコミュニケーションスペースとして計画する
- ④ 町民への重層的サービスに対応する、オープンなスペース、クローズなスペースをそれぞれ計画する

- ① 施設西側のスペースを図書サービスゾーンとして計画する
- ② サービスカウンターを中心に、多世代利用に対応するいくつかのサービスゾーンを計画する
- ③ 一部のスペースに高低差を設け、変化のある空間を計画する
- ④ 閉架書庫を整備する
- ⑤ 一般書架スペースは災害時の避難スペースとして利用できるよう計画する

- ① 施設東側のスペースを事務室ゾーンとして計画する
- ② フリーアドレスなどの新たな働き方に対応する事務スペースを計画する
- ③ JR 吉富駅側からのアクセスに対応する



ひだまり
別図参照

平面計画について

防犯・安全性の考え方

○基本的な考え方

- ・これからの図書館づくりの課題はこどもや職員を犯罪から守るという視点が大切だと考える。
- ・安全といった場合、日常的な安全性と非常時の安全性があり、各々の場合に適切に対処できる計画とする。

①日常的な防犯、プライベートの確保

- ・死角のない施設づくりなどの工夫により、犯罪を未然に防ぐ配慮をする。
- ・開館時間の延長時にも職員が安心して働ける構造に配慮する。
- ・職員の目に着きやすい位置にトイレを配置する。
- ・書架の高さを工夫して、死角の少ない図書館とする。また死角となるような所や、夜間のイタズラの恐れがあるブックポスト周辺には監視カメラを設け、安全対策を行う。

②非常時の安全性の確保

- ・火災などへの安全性とともに、地震時の安全性に十分配慮した計画とする。
- ・書架の転倒や書籍の落下から安全性を確保することを検討する。

防災計画

○基本的な考え方

- ・本施設では不特定多数の人が利用するため、できるだけ単純でわかりやすい避難経路とする。

①初期消火の充実

- ・感知器を適切に配置し火災の早期発見に努める。

②防火区画

- ・計画建物の規模・形態。用途を考慮し、適切な防火区画・防災区画を行ない避難の安全性と延焼拡大の防止を図る。

③防煙区画

- ・新複合施設全体で自然排煙もしくは避難安全検証法を主体に計画し、室内で発生した煙を開口部から排出し避難時間を確保する。

④避難誘導

開架スペース内の通路を避難経路として確保する。

図書管理の考え方

○ブックディテクションシステム（BDS）の導入検討

- ・図書サービス機能において、蔵書や資料の不正な持ち出しを防止し、適切な管理を行うためのシステムとして BDS の導入を検討する。貸出・返却の手続きを経っていない資料の持ち出しを検知することで、紛失や盗難の防止対策を行う。運用方法は、蔵書・資料に磁気テープや IC タグを貼付し、新複合施設の出入口に専用のゲートを設置検討を行う。

○蔵書管理

- ・貸出返却業務・蔵書点検などの職員の手間だけでなく、利用者の利便性を考慮し、自動貸出機など ICT 技術を導入検討する。

外観計画について

新しい複合施設を威圧感のない平屋建て建築とし、地域に開かれた「まちのリビング」にふさわしい、親しみやすくアットホームな空間づくりを目指す。広場を中心とした一体的な景観形成を行う。

(1) 新複合施設の外観計画

●スケール・ファサード

- ・正面（南側）の軒高を約 4 メートルに抑え、圧迫感を軽減する。
- ・正面外壁は半径 45 メートルの大きな曲面形状とし、「みんなの広場を取り囲む」包容的な空間構成とする。
- ・建物前面に奥行き 2.8 メートルのパーゴラを設置し、
- ・日差しを和らげる環境装置
- ・滞留や交流を促す“エンガワ”機能を持たせる。
- ・パーゴラはエントランスのキャノピーを兼ね、動線上の象徴的なゲート空間を形成する。
- ・外装材および色彩は、木の肌合いを意識した素材感とし、温かみのある景観を創出する。

●屋根・断面構成

- ・内部空間は、放射状に勾配が変化する天井高さ 4 メートル～8 メートルの立体構成とする。
- ・これに呼応し、外観も放射状の緩やかな勾配屋根とすることで、内外の一体感を確保する。
- ・緩勾配屋根とすることで、「みんなの広場」から屋根面が直接見えない構成とする。
- ・屋上設置予定の太陽光パネルが広場から視認されない計画とする。

(2) 既存ひだまり棟の外観計画

- ・新施設との意匠的統一を図るため、既存のひだまり棟を改修する。
- ・2 階壁面および南側妻面にルーバーを新設し、ファサードのデザイン統一を図る。
- ・外装材および色彩を、木の肌合いを意識した仕様へ改修し、施設全体としての一体感を創出する。



内観計画について

「まちのリビング」にふさわしい、親しみやすくアットホームな空間づくりを基本理念とする。
また、施設全体を視覚的・空間的に連続させ、一体感のあるオープンスペースとして構成する。

(1) 空間構成計画

- ・ 新施設内の各ゾーンについては<インドア・アーバニズム（室内都市）>の手法を導入し、屋内でありながら多様な居場所や風景を感じられる構成とする。
- ・ 機能ごとに緩やかにゾーニングしながら、それぞれに異なる表情と居心地を持たせる。
 1. エントランスゾーン
 2. 南面ゾーン
 3. 多目的室ゾーン
 4. 図書サービスゾーン
 5. 事務室ゾーン

(2) 空間ボリューム計画

- ・ 内部空間は、中心から放射状に天井高さ 4 メートルから 8 メートルへと変化する立体構成とする。
- ・ 高さの変化により、開放感と包容感を併せ持つダイナミックな内部空間を創出する。

(3) インテリア計画

- ・ 自然素材を積極的に採用し、人と環境にやさしい内装計画とする。
- ・ 木の肌合いを意識した落ち着きのある色彩・素材構成とし、温かみのある空間を形成する。
- ・ 長時間滞在しても心地よい、安心感のあるインテリアデザインとする。

空間イメージ参考画像



図書スペース 01



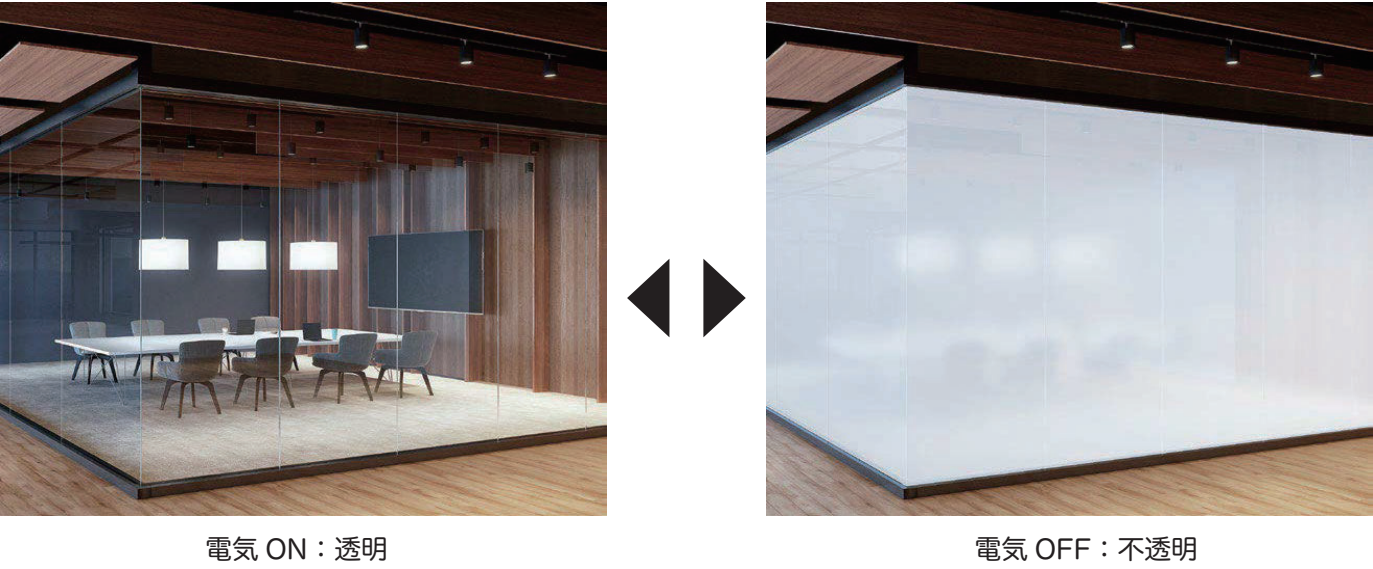
図書スペース 02



内観計画について

多目的の視認性については、透明性とプライバシーの確保を考慮し、調光フィルムまたは半透明ガラスフィルム、ミラーガラスの採用を検討する。

(調光フィルム イメージ画像)



事務エリア・多目的室



エントランス



多目的室・コワーキングスペース



ユニバーサルデザイン計画について

■人にやさしい図書サービス機能づくり

本施設では、こどもから大人、高齢者の方まで、まちのどのような方でも利用しやすい平滑で見通しの良い、安全性に十分な配慮をした施設計画を行う。

基本方針

年齢、性別、能力、国籍などの違いに関わらず、すべての人にとって安全・安心で利用しやすい計画とし、徹底したユニバーサルデザインを追求する。尚、福岡県福祉のまちづくり条例」及び、「バリアフリー法（建築物移動等円滑化基準）」に基づき計画する。

(1) 移動のしやすさについて

- ・段差を設けない設計とする。屋外と屋内との間も段差をなくし、スムーズな移動を可能にする。
- ・室内の扉は音の性能に関係ない室には、可能な限り引戸を採用する。

(2) 図書サービス機能計画について

- ・多くの開架書架は 6 段の書架とする。
- ・書架間隔を 1,800 mm 程度とし、車椅子の方がスムーズに移動できる書架配列とする。
- ・カウンターや閲覧席は車椅子でも利用しやすい形状とする。

(3) 視覚障害者への配慮

- ・視覚障がいがある方の安全な歩行経路を確保する為、建物内外に誘導ブロックの敷設や音声誘導装置（主出入口）を計画する。

(4) 聴覚障害者への配慮

- ・聴覚障がいがある方への表示内容を検討する。

(5) 安心安全なトイレの計画

- ・トイレは、利用者だけでなく職員の方々にとっても使いやすく、かつ明るい雰囲気の防犯に配慮した計画とする。
- ・異性介護者にも配慮し、男女兼用の車椅子対応トイレ「多目的トイレ」を設ける。オストメイト対応設備も設ける。

(6) 安全なディテール

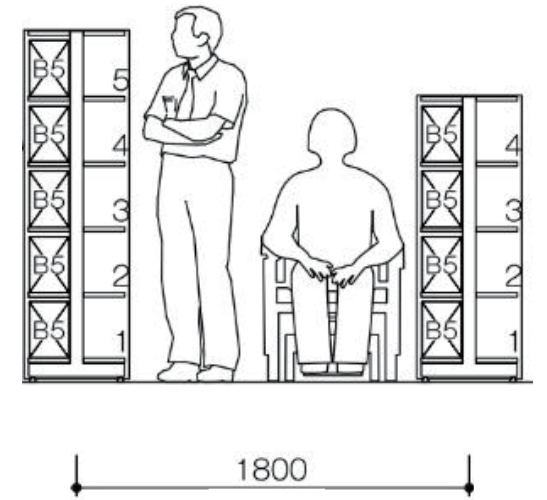
- ・段差のない床、指を挟まれない建具、鋭角部のないカウンター、しっかりと握れる手摺など、建築各部の安全なディテールを計画する。

(7) サイン計画

- ・直感的に情報を理解できるようにピクトグラムを計画する。
建築デザイン、内装デザインを考慮して空間と調和したピクトグラムを使用する。
- ・多様な利用者に、弱視者や高齢者等に配慮した点字案内板の設置、文字の大きさ、色彩等、視認性のある誰にでも分かりやすいサイン計画とする。



段差を設けない設計の例



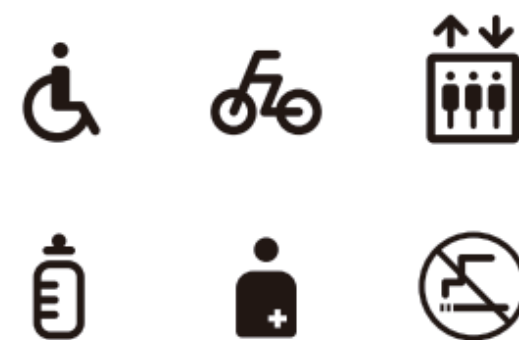
書架間隔の例



多目的トイレの例



点字ブロックの例



ピクトグラムの例



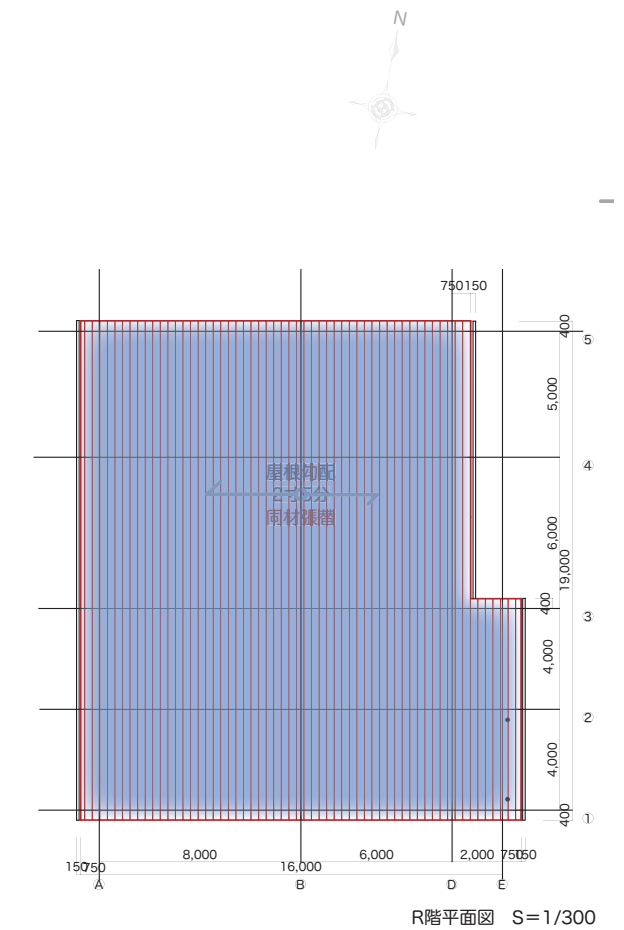
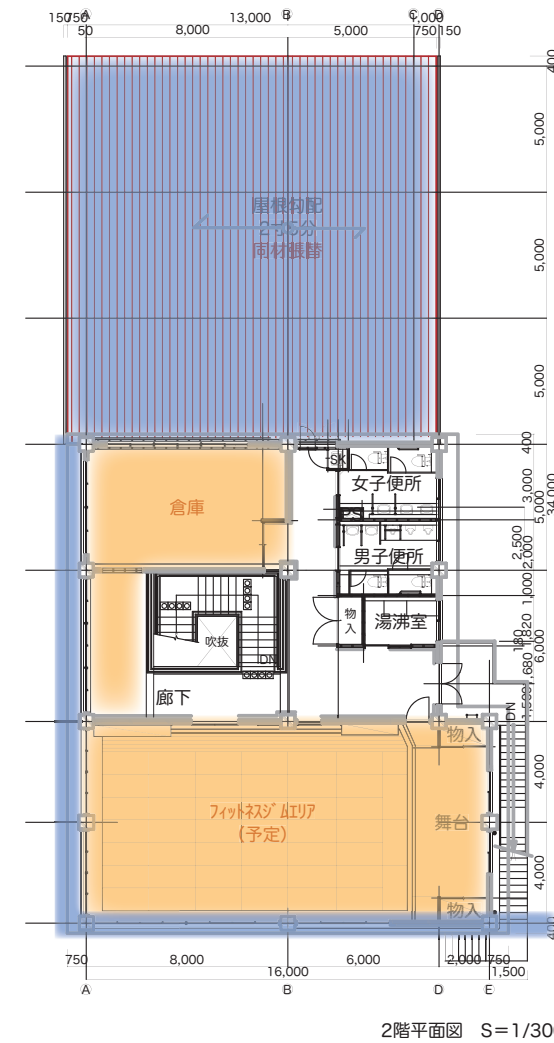
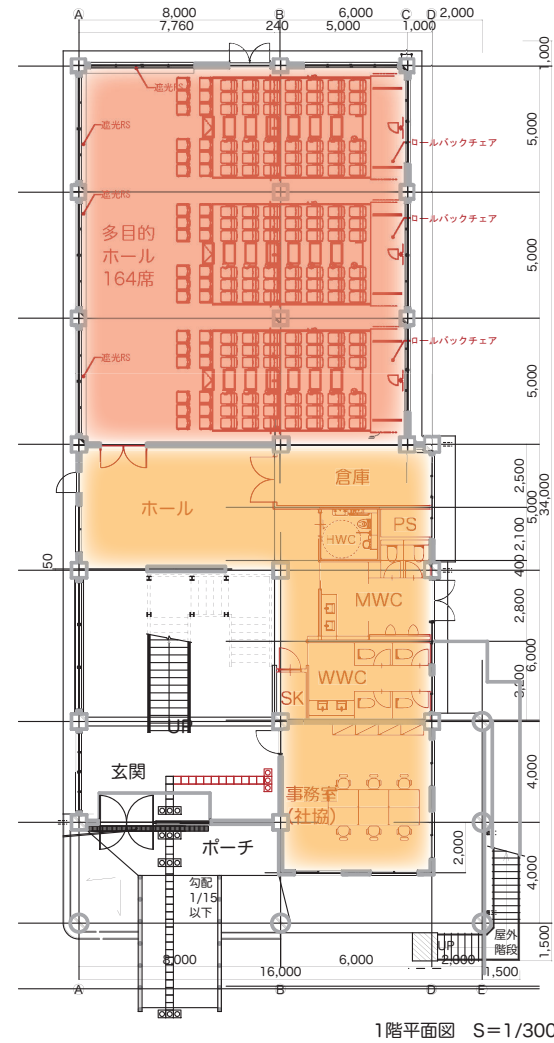
外国を併用した案内の例

ひだまり改修計画について

ひだまりは、下記項目を主な改修内容とする。

(改修概要)

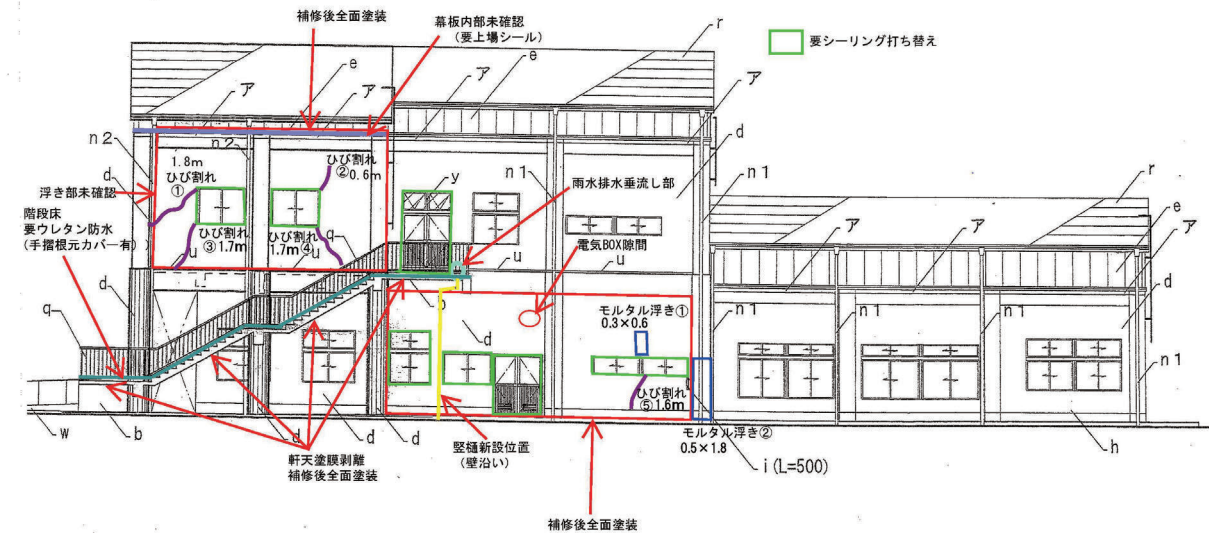
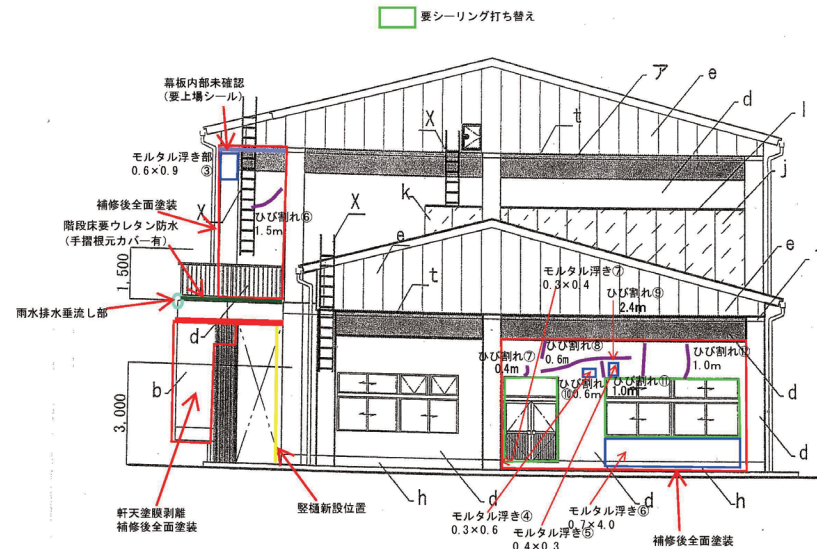
- ① 1階ホール改修
 - ・耐震壁撤去及び耐震ブレース補強
 - ・天井部改修
 - ・移動客席の設置
- ② 1階ホワイエ、控え室整備
- ③ 1階トイレ改修
- ④ 2階大広間 フィットネス空間へ改修
- ⑤ 外部仕上改修
 - ・意匠アルミルーバーの設置 (新複合施設の意匠と調和)
 - ・外壁塗装 (新複合施設の意匠と調和)
 - ・屋根同材貼替



また、ひだまりは改修計画と併せて老朽化箇所の補修工事も行う。

(補修概要)

- ① シーリング劣化箇所の打ち替え
- ② 損傷箇所の塗装塗り替え
- ③ 塗膜剥離・モルタル浮き箇所の塗り替え
- ④ 外壁ひび割れ部の補修 (シーリング充填又はUカット)
- ⑤ 階段床 ウレタン塗膜防水の塗り替え
- ⑥ 電気ボックス隙間穴埋め
- ⑦ 東側 既存換気ガスをウェザーカバーの追加設置又は防水ガレリへ付け替え
- ⑧ 縦樋の新規設置



書架・家具配置計画について

基本方針

- ・図書サービスゾーンの書架および家具計画は、多世代の利用に配慮するとともに、「まちのリビング」にふさわしい居心地と滞在性を備えた空間づくりを行う。
- ・開放性と安心感を両立し、世代ごとに適切な居場所を確保する構成とする。

(1) ゾーン構成

- ・図書サービスゾーンは、以下の5つのゾーンで構成する。
 1. 一般図書ゾーン
 2. ブラウジングゾーン
 3. AV（オーディオビジュアル）ゾーン
 4. YA（ヤングアダルト）ゾーン
 5. 児童図書ゾーン

各ゾーンは機能に応じて緩やかに区分しつつ、視覚的な連続性を保つ計画とする。

(2) 書架計画

- ・5～6段の書架を基本とする。
- ・通路幅1.2m以上を確保し、かつ主要動線は1.8m以上を確保する。
- ・書架列は長すぎる「壁」をつくらないように途中で折り返しや抜けを設け、見通しと避難動線を確保する。
- ・文庫・新書、一般書、大型本・美術書など、本のサイズごとに棚段数・奥行を変えた書架を設ける。
- ・配架計画は実施設計にて継続協議を行うこととする。

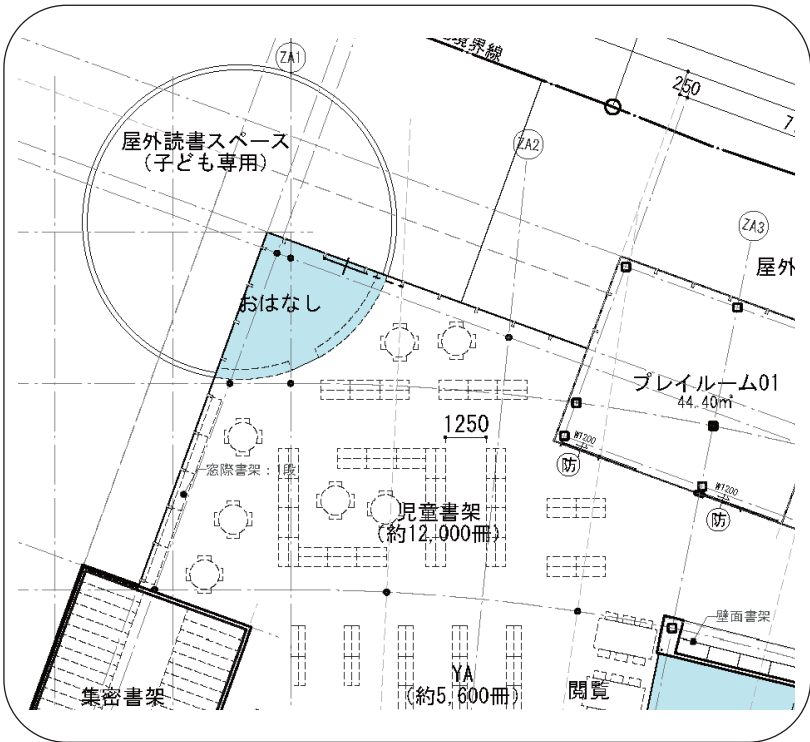
(3) 児童図書ゾーンの特徴

- ・2～4段の低書架を採用する。
- ・絵本棚や踏み台無しで利用できる範囲の壁面書架を採用する
- ・書架高さは、児童エリア全体を見渡せるレベルに抑え、閉塞感を避けて安全な見守りを確保する。

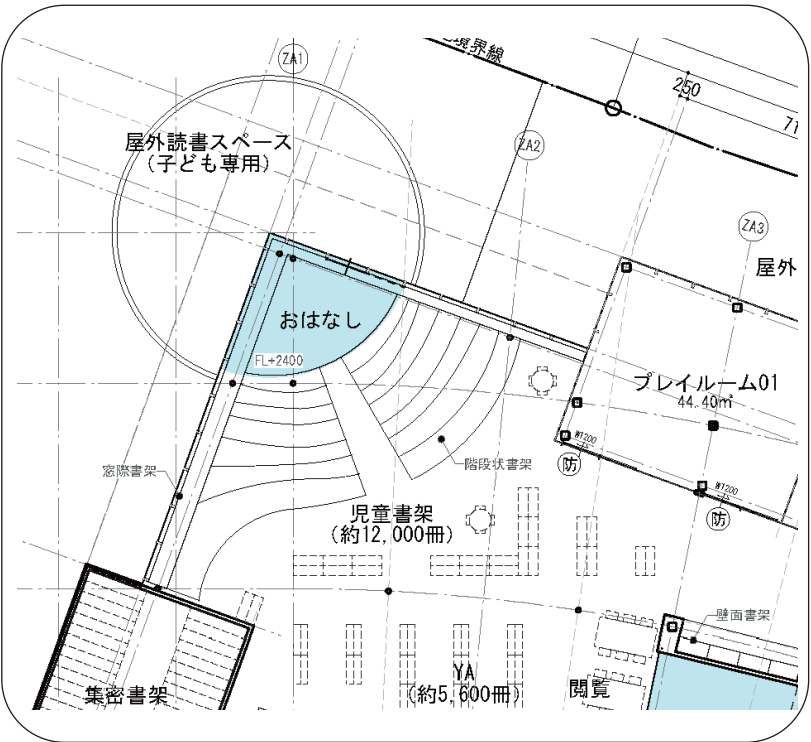
(4) 学習スペース計画

- ・児童の学習利用に対応するため、「グループ利用に対応したテーブル席」と「個人利用に対応した集中型席」を適切に配置する。
- ・用途に応じた家具計画により、学習環境の多様なニーズに応える。

児童書架スペース A 案（本棚ブース型）



児童書架スペース B 案（階段状書架型）



児童書架スペース B 案（階段状書架型）イメージパース



構造計画概要

(1) 構造計画概要

設計目標

- ・上部構造の設計目標として、各荷重に対して部材の強度・耐久性・耐火性を確保すると共に、有害な変形や振動を起こさないようにする。
- ・基礎構造の設計目標として、沈下等の障害を生じさせることなく上部構造を確実に支持し、かつ耐久性・経済性のバランスのとれた形式とする。

①上部構造計画

構造計画

- ・建物全体は鉄骨造のラーメンフレーム形式を基本とする。
- ・構造設計は靱性能に富んだ主のラーメン架構を耐震コアとして数か所点在させながら効率的に全体の水平力を負担させ、内部空間に散りばめた繊細な鉄骨ポスト柱が屋根を支えている構成である。

建物規模

- ・地上2階建て、地下階無し

構造形式

- ・鉄骨造ラーメン架構（一部鉛直ブレースあり）とする。
- ・2階床（屋上床）はデッキスラブ、屋根は軽鉄下地による乾式屋根とする。
- ・屋根は水平ブレースを適切に設けることで水平剛性を確保して耐震コアフレームへの応力伝達を行う。
- ・耐震コアとなるラーメンフレームの柱脚はベースパック工法などの既製品の半剛接露出柱脚とし、安定した剛性および靱性能の確保に努める。

②基礎構造計画

- ・基礎形式は独立フーチング基礎形式とし、負担軸力に対して柱状改良等の杭状地盤改良にて支持層まで安定して荷重伝達を行うものとする。

(2) 構造設計方針

耐震設計方針

- ・本計画建物の設計ルートは、耐震設計ルート2を採用し、 $C_o=0.2$ として許容応力度計算を行う。
- ・「官庁施設の総合耐震計画基準」により構造体の耐震安全性の分類をⅡ類とし、標準せん断力係数に乘じる重要度係数は1.25とする。
 - ＊Ⅱ類：「大地震動後、構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて機能確保が図られている」
- ・地震地域係数 Z は福岡県より $Z=0.8$ を採用する。
- ・偏心率が15/100以下となることを確認する。

①解析方針

- ・部材のモデル化は、柱および梁を線材置換とする。
- ・各部材は、一次設計荷重に対して応力解析を行い、骨組み各部の応力が材料の許容応力度以下であることを確認する。
- ・各部材の断面算定は最新の基・規準に従い行う。

②地震力の算定方法

- ・地震力の算定

地上部分に作用する地震力

$$Q_i = C_i \cdot W_i$$

$$C_i = Z \cdot R_t \cdot A_i \cdot C_o \cdot \text{重要度係数 } I$$

Q_i ： i 階に生じるせん断力（N）

C_i ： i 階の地震層せん断力係数

W_i ： i 階より上の部分の建築物の重量の和（N）

Z ：地域係数（ $Z=0.8$ ）

R_t ：振動特性係数

T_c ：基礎の底部の直下の地盤種別に応じた数値（第2種地盤：0.6）

A_i ：高さ方向の層せん断力分布係数

C_o ：標準せん断力係数

I ：重要度係数（Ⅱ類：1.25）

構造計画概要

③風圧力に対する設計方針

- ・告示に基づき、令第87条第二項の規定に従って、地上10mにおける平均風速をVo=32m/sec、地表面粗度区分をⅢとして算定する。

$P=Cf \cdot q \cdot A$

P：設計用風圧力（N/m2）

Cf：風力係数

$q=0.6 \cdot E \cdot Vo^2$

（地表面粗度区分：Ⅲ）

（基準風速 Vo=32m/sec）

④積雪荷重に対する設計方針

- ・福岡県築上郡吉富町の最深積雪量 20cm（福岡県建築基準法施行細則より）

- ・単位荷重（雪）20N/m2/cm[多雪区域外]

$S=d \cdot \rho=20 \times 20=400 \text{ N/m}^2$

→ 短期荷重扱いであるため、屋根の積載荷重に含まれるものとする。

→一定規模以上の緩勾配屋根について積雪後の降雨も考慮した積雪荷重の割り増しを行う。

(3) 設計荷重

代表的な用途の床荷重表は以下となる。（単位：N/m2）

室名	床・小梁	柱・大梁	地震	備考
事務室	3,900	2,100	1,100	
図書室	5,900	5,400	4,900	
機械室・ポンプ室	7,800	6,900	4,900	
機械室・ポンプ室	4,900	2,400	1,300	
企画・展示室	3,500	3,200	2,100	
エントランスホール	3,500	3,200	2,100	
廊下	3,500	3,200	2,100	
階段	3,500	3,200	2,100	
便所	1,800	1,300	600	
屋根	490	300	200	
バルコニー・庇	1,800	1,300	600	

(4) 使用材料

コンクリート：Fc=24 N/mm2

鉄筋：D19 以上 SD345
D16 以下 SD295A

鉄骨：柱 BCR295、STKN400B、STKR400
梁 SN400B、STKN400B
ブレース SS400、SNR400B

デッキスラブ：QL デッキ同等品

(5) 適用基準

準拠する指針・基準等は最新の基準を適用する。

① 法令

- ・建築基準法、同施行令

- ・国土交通省告示

② 文部科学省大臣官房文教施設企画部

- ・建築構造設計指針

③ 公共建築協会

- ・建築構造設計基準及び同解説

- ・建築鉄骨構造設計基準及び同解説

- ・官庁施設の総合耐震計画基準

④ 日本建築学会

- ・鉄筋コンクリート構造計算基準・同解説

- ・鋼構造設計基準

- ・建築基礎構造設計指針

⑤ 全国官報販売共同組合・建築物の構造関係技術基準解説書

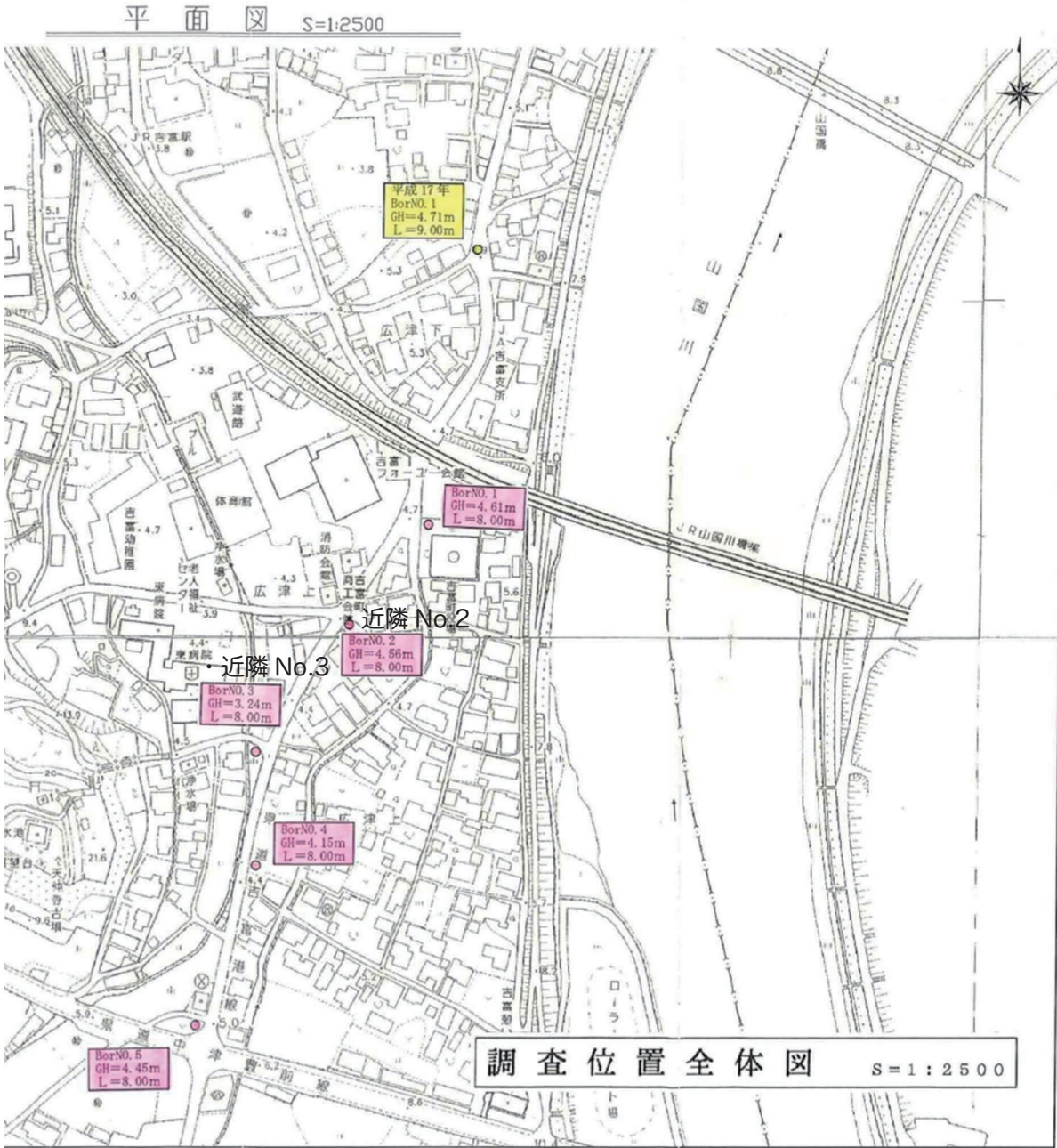
⑥ 日本建築センター・地震力に対する建築物の基礎の設計指針

地盤概要

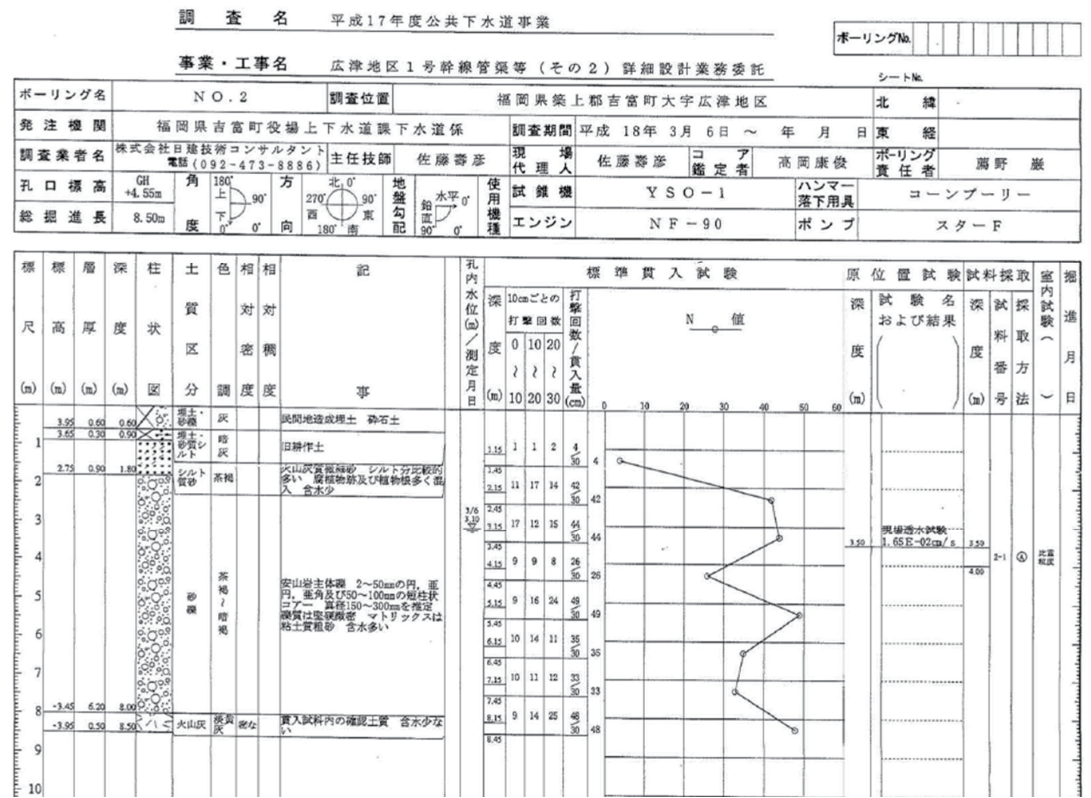
敷地地盤について、近隣ボーリングデータより、GL から 1m付近の N 値4程度の埋土層、GL-1 ～ 2m 付近の N 値 20 程度のシルト質砂層、GL-2m ～ 8m 付近の N 値 30 前後の砂礫層、GL-8m 以深の N 値 50 の礫混じり砂層からなる地盤構成である。

- ・ 支持形式
報告書により、砂礫層は大型の礫を含むことが考えられることから、独立フーチング基礎下部より砂礫層上部までを柱状改良などの杭状地盤改良にて支持することを検討する。

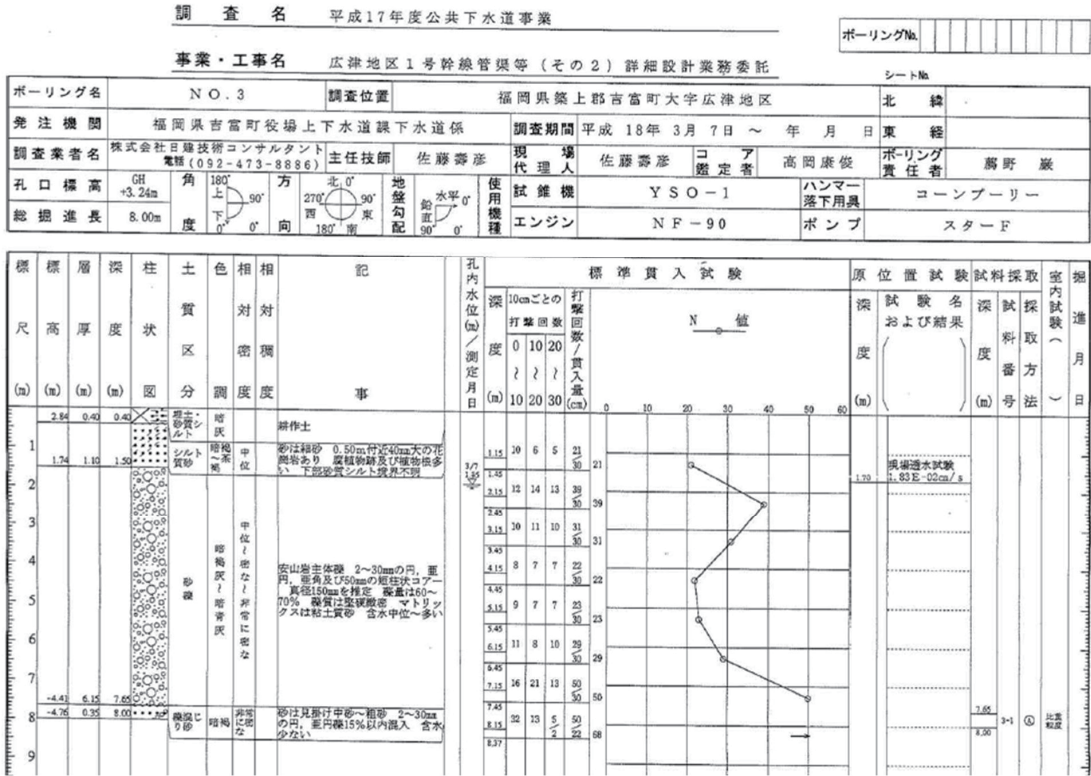
- ・ ボーリング図（近隣データ）



- ・ ボーリング柱状図（近隣データ）
近隣 No.2



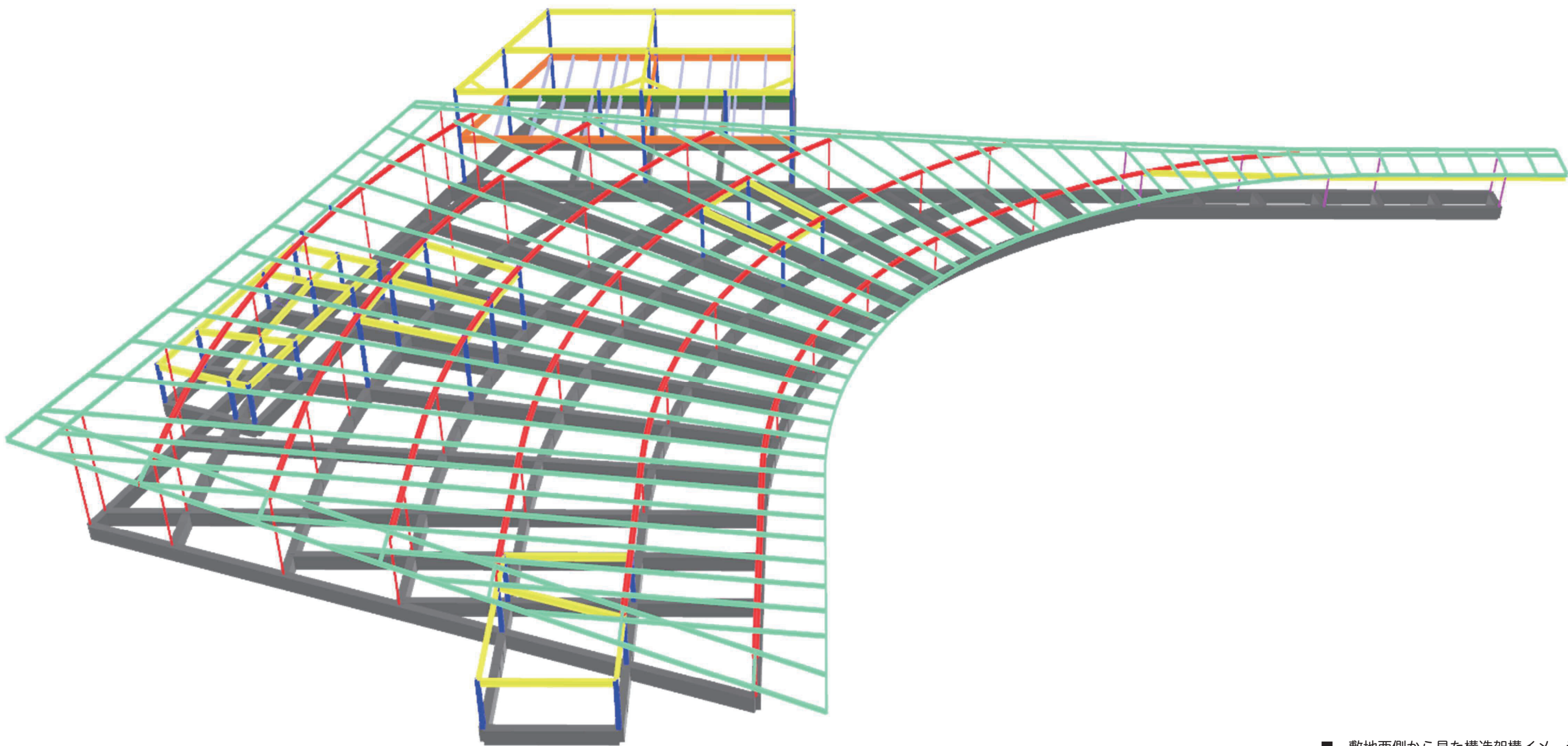
- ・ 近隣 No.3



架構計画

架構を構成する部材の概要

- ・柱梁ラーメンフレームによる耐震コア（水平力に対して）
- ・円弧状に伸びる梁およびそれを支持する繊細な鉄骨ポスト柱（鉛直力に対して）
- ・円弧状の梁の上を流れる登り梁からなる屋根面
- ・基礎梁成を一般的断面に抑えることで土工事への影響を軽減させるため、効率的に独立基礎による支持点を設けた基礎
（ベタ基礎や布基礎の場合、荷重負担幅とスパンが大きいため過剰な梁成が必要となってくるため独立基礎を採用する）



敷地西側から見た構造架構イメージ

ひだまり構造改修計画について

多世代交流型複合施設建設に伴い、隣接する住民福祉センター「ひだまり」の一部を改修し新施設と一体的に利用する計画である。基本設計では改修後の「ひだまり」の構造安全性確認の基本方針を示す。

(1) 主な改修内容

構造躯体に関係する主な改修内容は以下の 2 点である。

- ① 1 階北側に多目的ホールを設置するため既存壁の一部を撤去する。
- ② 2 階南・西外壁面にルーバーを設置する。

(2) 「ひだまり」の建物概要

- ・昭和 55 年（1980）建設 RC2F 691 m²
- ・意匠図・構造図・計算書・建築確認検査済証有
- ・1F の内部改修が実施されている（年度不明）
- ・平成 26 年（2014）現況耐震診断及び屋根改修を含む耐震改修工事・補強診断を実施している（耐震診断報告書有）

(3) 構造安全性確認の基本方針

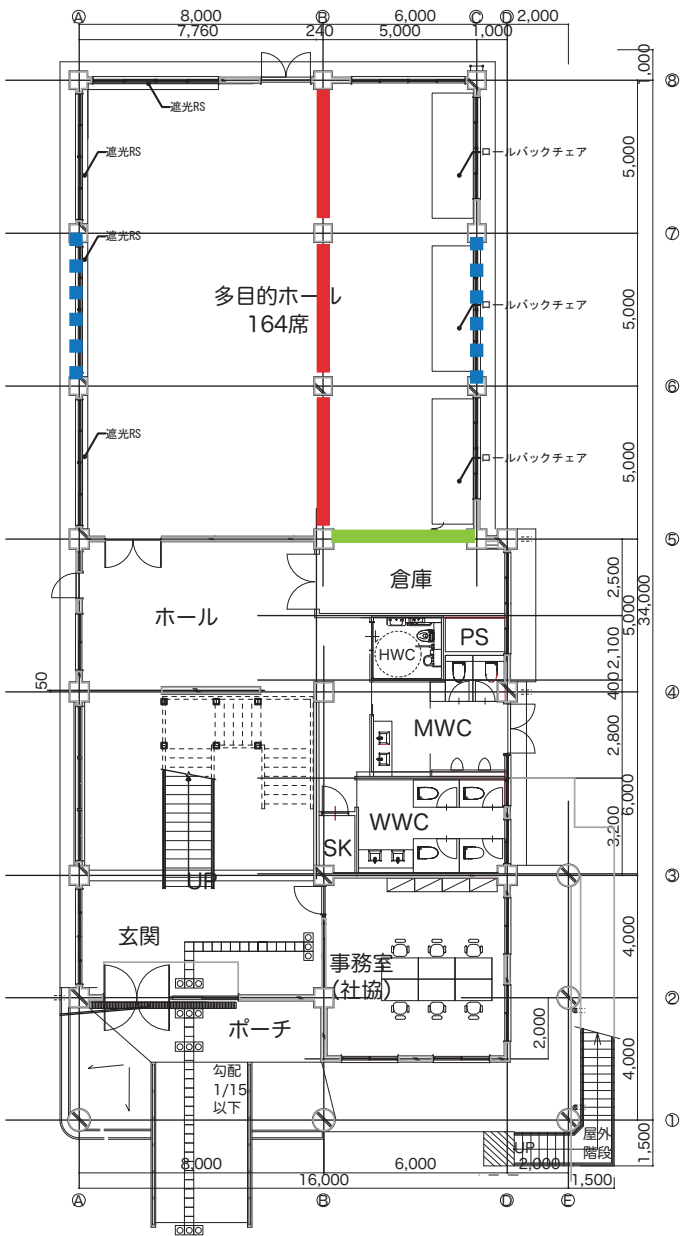
- ① 建築基準法上は新設建物と敷地分割したうえで、「ひだまり」単独で大規模な改修に当たらない範囲の改修（確認申請対象外）とする。
- ② 平成 26 年の耐震改修工事の実施時に補強耐震診断が実施されており、この時点で現状の耐震安全性が確認されていると判断する。
- ③ 今回の改修に対する検討の基本方針
 - ・長期安全性の確認
基本的には荷重増とならないことを前提とする。また耐震診断上耐震壁として扱われている壁の撤去部分においては撤去壁上部の梁の長期安全性を適切な方法で確認し必要な補強を行う。
 - ・地震時安全性の確認
平成 26 年の耐震改修診断報告書を基に改修後について耐震診断を再度実施し、必要な場合は耐震補強をして判定基準を上回ることを確認する。計算上補強が不要の場合も現状から大きく耐力低下しない様配慮する。

(4) 補強概要

上記方針に沿って概略検討した結果の概略補強内容を（図 1）に示す。

2F 外壁ルーバーの設置は現状より荷重増となるが、平成 26 年の耐震改修で撤去された同位置の屋根庇、2 階庇重量に比較して十分軽量であるので元設計との比較では荷重減となる。
壁撤去部分の 2 階梁は元設計では壁無しとして設計されている。従って梁の応力変化は無いが、剛性変化に伴う応力再配分に配慮し補強を行う。
耐震補強は地震時耐力が現状から大きな変化の無い様配慮して決定する。

図 -1 1 階概略補強内容



- 壁撤去部分 2G 補強 (下部増打鉄筋補強)
- 補強鉄骨ブレース (H-200x200)
- 補強 開口付耐震壁 (EW20)

電気設備計画概要

電気設備計画の基本方針

「環境に優しい施設」

- ・照明器具は LED 照明を主体に採用し、昼光センサー及び人感センサー、集中リモコン (フル 2 線式) 等を利用した照明制御により、消費エネルギーの削減を図る計画とする。

「維持管理に配慮した施設」

- ・採用機器は汎用品を主体に計画し、将来行われる改修工事棟に容易に対応可能な計画とする。
- ・受変電設備の大型機器の更新が容易なように、機器の搬入・搬出ルートを確認する。

(1) 電灯設備計画

①照明設備

- ・照明器具については LED 器具を主体とし、主要な室の照度は下記とする。

室名	照度 (lx)	室名	照度 (lx)
事務スペース	750	風除室	300
図書エリア	500	廊下	100
多目的室	500	休憩室	300

- ・図書エリア、ブラウジングコーナー、カフェ、キッチンスタジオ ：昼光センサー + 集中リモコン
- ・閉架書架、多目的室、プレイルーム、授乳、給湯室、相談、 ：集中リモコン
- 事務スペース、風除室
- ・ WC ：人感センサーによる在 / 不在
- ・倉庫、EPS、PS ：タンブラスイッチ
- ・事務スペースに集中リモコンを設置し、照明の一括管理を行う。
- ・事務室は PC 利用を想定し、均斉度を高くするように照明の配置を考慮する。

②コンセント

- ・分電盤は原則として各階 EPS や倉庫内に設置とする。
- ・清掃用コンセントは共用部分（廊下・ホール等）に 20m 程度に 1 箇所、各室には 1 箇所以上を計画する。
- ・幹線は床ころがし配線を主体とする。
- ・屋外に防水型コンセントを設ける（10 箇所程度）

(2) 防災設備計画

- ・建築設計基準・消防法に基づき非常照明・誘導灯を計画する。

(3) 低圧幹線計画

- ・電源管理計画：各盤のブレーカーがトリップした際、警報盤に警報を出す計画とする。
- ・電源供給種別：単相 105/210V、三相 210V で計画する。

(4) 動力設備計画

- ・事務スペース屋上に動力制御盤を設置し、空調・衛生負荷などへの電源供給を行う。
- ・動力幹線は床ころがし配線を主体とし、分岐配線はケーブル配線又は電線管配線方式とする。

(5) 受変電設備計画

- ・事務スペース屋上に受変電設備を計画する。
- ・受電電圧：3 φ 3W 6600V 60Hz
- ・形式：キュービクル式
- ・変圧器容量：600kVA（想定容量：電灯 150kVA×2 台、動力 300kVA×1 台）
（電気設備学会 D&D データを参照）

(6) 発電設備計画

非常用発電設備

- ・災害発生に伴う停電時における機能維持の為、発電機を計画する。
- ・発電電圧：3 φ 3W 200V 60Hz
- ・原動機：重油

(7) 太陽光発電設備

- ・複合施設側の屋上に太陽光発電装置を設置する。
- ・太陽電池アレイ：90kW
- ・蓄電池：25kWh
- ・パワーコンディショナー：3 φ 3W 200V

(8) 災害・安全・防災対策

- ・BCP 対策として、72 時間対応の非常電源の確保について検討を行う。

(9) 雷保護設備計画

- ・重要機器（サーバー用の電源盤等）へ SPD を設置し内部雷保護を計画する。

電気設備計画概要

(10) 構内配電線路計画

- ・ 架空にて 3φ3W 6600V、1 回線を引込む
- ・ 計画敷地内は引込箇所より建物内までは地中埋設配管にて計画する。
- ・ 駐車場・建物周辺部に外灯を計画する。

(11) 構内通信線路計画

- ・ 地中にて通信業者より通信回線を引込むことが可能なように計画する。
- ・ 計画敷地内は建物内までは地中埋設配管にて計画する。

(12) 構内情報通信網（※情報端末機器、配線は別途工事）

- ・ 事務スペースを中心とし、EPS 内にスイッチ及び HUB の設置を想定し、空配管を計画する。
- ・ 情報端末（スイッチ・HUB）機器、供給取付及び配線は別途工事とする。

(13) 構内交換設備計画（※電話機、配線は別途工事）

- ・ 事務スペースに MDF を計画し、電話交換機の設置が可能なように計画する。
- ・ 電話交換機から EPS を経由して端子盤を介し、各電話アウトレットまでの空配管を計画する。
- ・ 電話交換機及び電話機の供給は別途工事とする。

(14) 拡声設備計画

- ・ 非常・業務兼用アンプを事務スペースに計画する。

(15) 誘導支援設備計画

①インターホン設備

- ・ 来客者用として、外部入口からの受付用のインターホンを計画し、事務スペースに親機を設置する。

②トイレ呼出装置

- ・ 多目的トイレ及び授乳室に呼出釦（各 2 箇所ずつ）、廊下に表示灯・ブザー・復旧釦を計画する。
- ・ 表示盤は事務スペースに計画する。

③ テレビ共同受信設備計画

- ・ 事務スペース屋上に地上テレビ用 UHF 及び BS/CS110°アンテナを主とし、必要箇所に TV 端子を計画する。
- ・ 計画する地域にケーブル放送がある場合は UHF に替えて導入できるように空配管を計画する。

(16) 監視カメラ設備計画

- ・ 駐車場、建物出入口等に監視カメラを設置できるよう空配管を本工事範囲として計画する。
- ・ カメラシステムはネットワーク伝送方式にて計画する。
- ・ 録画装置及びモニターは事務スペースに計画する。

(17) 入退室管理設備計画

- ・ 建物内部に電気錠連動の IC カードリーダーを設置できるよう空配管を本工事範囲として計画する。

(18) 火災報知設備計画

- ・ 消防法に準拠し自動火災報知設備を計画する。
- ・ 受信機は事務スペースに設置し、P 型にて計画する。

(19) データ保護・非常対応計画

- ・ 様々な作業データ・施設資料等のデータ保護、施設停電時の作業としてのバックアップを考慮し、事務スペースのサーバー機器の電源コンセントを確保する為に無停電電源装置 (UPS) の計画を行う。

(20) 防犯設備計画

- ・ 機械警備保障設備の対応を行うことが出来るように空配管を本工事範囲として計画する。

(21) BEMS 設備計画

- ・ 照明、OA コンセント、空調、換気、給湯負荷をリアルタイムで監視し、最適な制御を行う計画とする。

(22) 既存ひだまり棟

- ・ レイアウト変更に伴う改修範囲は、ホール、屋内階段、事務室、倉庫、トイレ、給湯室、多目的ホール
- ・ 設備の改修範囲は、電灯盤・動力盤の移設、盤の移設に伴う幹線ケーブル延長、電灯設備、防災設備、ITV 設備、自動火災報知設備、拡声設備、弱電設備 (電話・インターネット・テレビ・機械警備など)

屋内電気設備計画について

【幹線ルート】

- ① 九州電力柱から構内柱まで架空配線にて高圧引き込み。
- ② 構内柱から事務室（1）まで地中埋設配管にて計画する。
- ③ 事務室（1）から EPS を利用し、屋上設備スペースまで配管を立上げ、キュービクルと接続する。
- ※ 弱電設備用空配管（電話・インターネット・予備×2本）の引き込みも同じルートとし、事務室（1）内の MDF と接続する。

【事務室（1）に設置する機器 想定寸法】

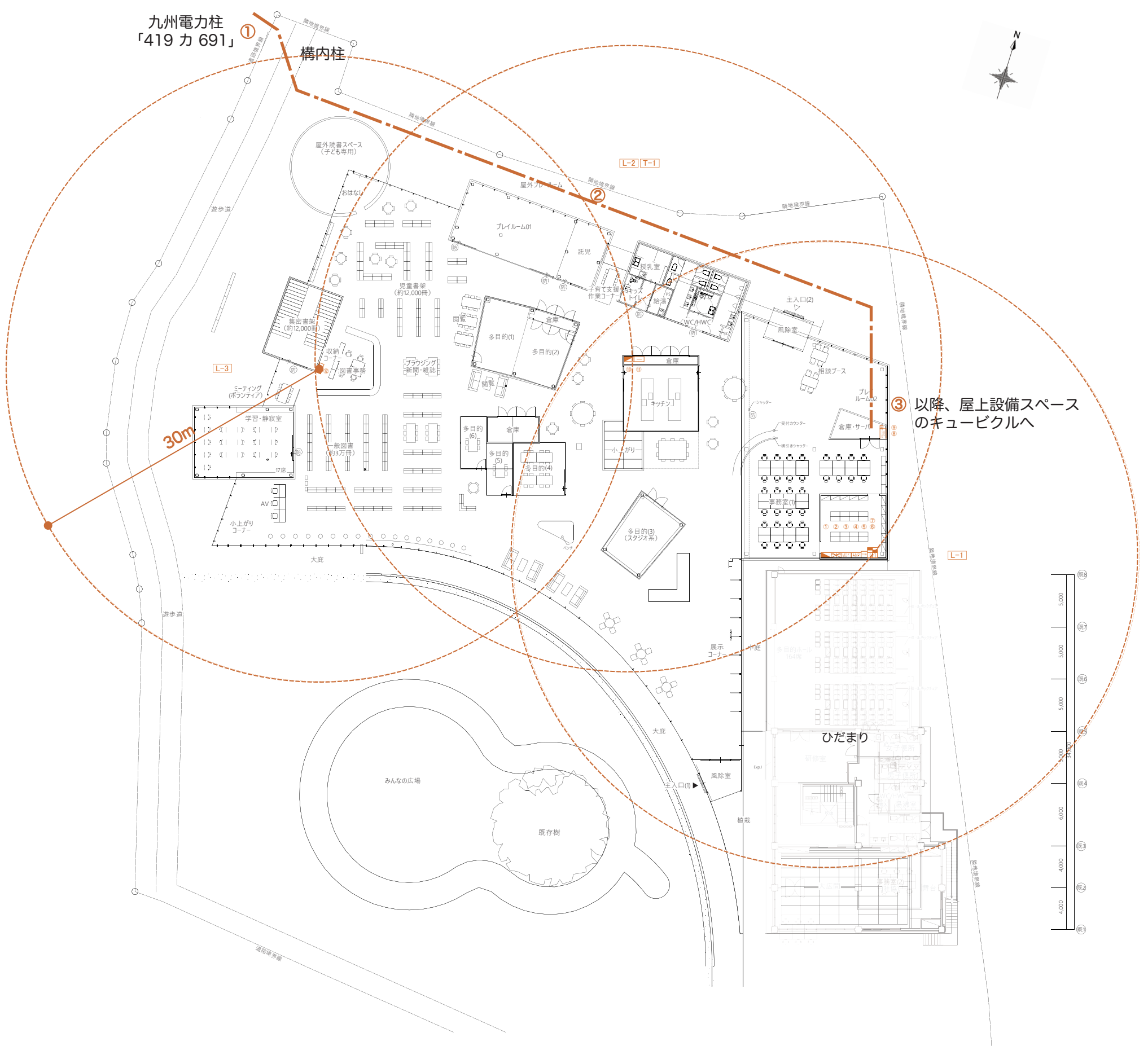
- | | |
|-------------|-------------|
| ① 電灯盤 (L-1) | W:800×D:250 |
| ② 受信機 | W:600×D:250 |
| ③ MDF | W:600×D:250 |
| ④ 放送アンプ | W:600×D:250 |
| ⑤ ITV ラック | W:600×D:600 |
| ⑥ トイレ呼出し | W:400×D:150 |
| ⑦ 警報盤 | W:400×D:150 |

【倉庫・サーバーに設置する機器 想定寸法】

- | | |
|----------------|-------------|
| ⑧ 19インチサーバーラック | W:600×D:900 |
| ⑨ UPS | W:300×D:300 |

【その他エリアに設置する機器 想定寸法】

- | | |
|-------------|-------------|
| ⑩ 電灯盤 (L-2) | W:600×D:250 |
| ⑪ 弱電端子盤 | W:600×D:250 |
| ⑫ 電灯盤 (L-3) | W:600×D:250 |
- ※ 電灯設備の 2 次側配線は電圧降下を考慮し、電灯盤より包含 30m 以内に収まるように計画する。



③ 以降、屋上設備スペースのキュービクルへ

照明計画について

新複合施設には、図書機能における読んだり調べたりする場所以外に多目的室、ラウンジ、事務室、玄関ホール、ロビーなど多くの場所がある。図書機能では本を読むという行為が主体である為、基本的には閲覧席等をタスク照明で計画し、開架スペースのくつろいだ雰囲気や、玄関、ホール、共用空間は天井照明とアンビエント照明で計画する。

(1) 図書サービス機能 - 大屋根を間接光で照らすアップパー照明 -
図書サービス機能の配置された書架の上端にアップパー照明を設け、北側へ放射状に傾斜する天井を照らし上げ、そのバウンド光で全体のアンビエント照度を確保する。天井材の特徴を生かした空間をダイナミックに演出し、空間全体に光を拡散させ、陰影で構造躯体の存在感を際立たせる計画とする。

(2) 施設全体 - 傾斜天井に埋め込むライン照明 -
傾斜屋根の流れ方向に沿って、適宜ライン照明を設ける。林立するポスト柱と同様に、ランダムに照明を配灯することで、樹々の隙間から差し込む日光のような気持ちの良い照明計画を目指す。

(3) 共用空間 - 街路のようなブラケットライト空間 -
「まちのリビング」というコンセプトより、施設中央に複数ある多目的室の間の共用空間は自然に多世代交流ができるように、適宜ブラケットライトを配置する。

(4) 多目的室 - 多様な活動に配慮したベースライト -
子育て支援機能、図書サービス機能の他、会議や地域のレクリエーションなど、様々な町民活動が快適に行えるように、多目的室はベースライトで十分な照度を確保する。

(5) 事務室 - フリーアドレスを促すベースライト -
事務室は円滑なコミュニケーションや相談対応、フリーアドレスによる自由な働き方を促す為、家具配置を選ばない均質な照明計画とする。

(6) 広場に面するカウンター - カフェのような落ち着きを持つペンダントライト -
図書の閲覧やリモートワーク、勉強など、ひとりひとりのパーソナルスペースが確保されながら、隣り合う利用者の活動が広場に向けて現れるように、席ごとにペンダントライトを設ける。

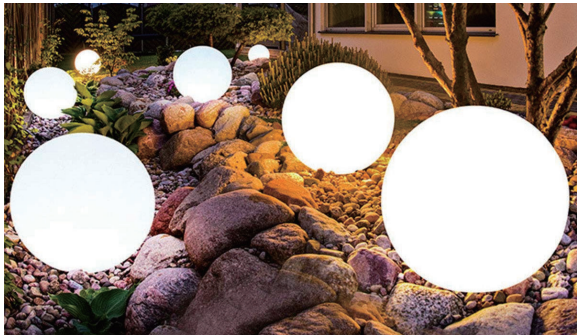
(7) プレイルーム - こどもたちの過ごし方に配慮した調光機能 -
映画の上映会やからだをうごかす活動など、様々なレクリエーションが行われることを想定し、調光・調色機能がある照明を設ける。

(8) 外灯 - 周辺施設からのアクセスに配慮したポール照明 -
吉富駅やフォーユー会館、吉富町役場等、周辺施設との共同利用を促す為、北側と南側のエントランス周辺に適宜ポール照明を配置する。また、みんなの広場は夜間利用も考慮した照明を計画する。

(10) 植栽空間 - 夜間の植栽景觀を演出しするガーデンライト -
遊歩道に沿って配置される植栽空間の景觀を照らすために、LED ガーデンライトを適宜配置する。



外灯のイメージ

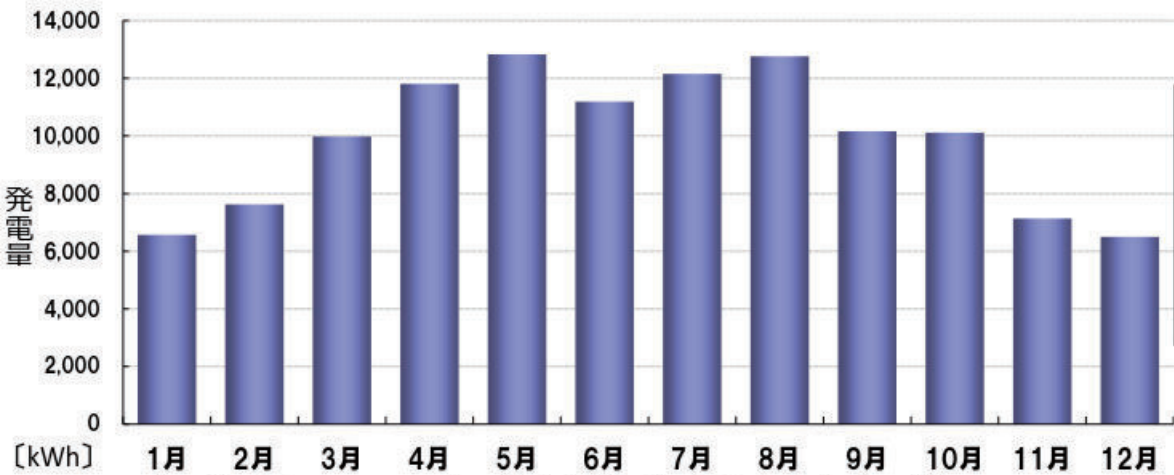


植栽灯のイメージ

太陽光発電設備計画について

太陽光発電システム 発電量シミュレーション

システム容量 97.76kW MS470α 180 枚 /MS470α 28 枚 年間発電量 118,801kWh/ 年



- 発電量は平均日射量データとしてNEDO/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」の値を用い、システムの各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があります、保証値ではありません。
- 発電量シミュレーションは、影・積雪・経年劣化・出力抑制・力率一定制御などによる影響は考慮しておりません。
- JIS C 8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づく各数値
- ・温度補正係数 : モジュールの温度特性-0.26%/℃と地域の月別日平均気温と加重平均太陽電池モジュール温度上昇：21.5℃（屋根置き形の場合）から算出
- ・総合設計係数 : 0.93（インバータ実効効率、温度補正係数を除く）
- ・パワコン種類 : 5.5kW:VBPC255GM4T(単相,Panasonic) 産業用蓄電システム (V2X対応) 単相連系タイプ
- ・インバータ実効効率 : 96.5%
- ・ピークカットロス率 : 0%
- ・パワーアップ率 : 118.32%
- ・設置形態(JIS計算のみ) : 屋根置き

発電量(kWh) = 月別推定発電量の合計 (温度補正係数×インバータ実効効率
月別予測 ×総合設計係数×ピークカットによるロス率×太陽電池容量×月平均日射量データ)

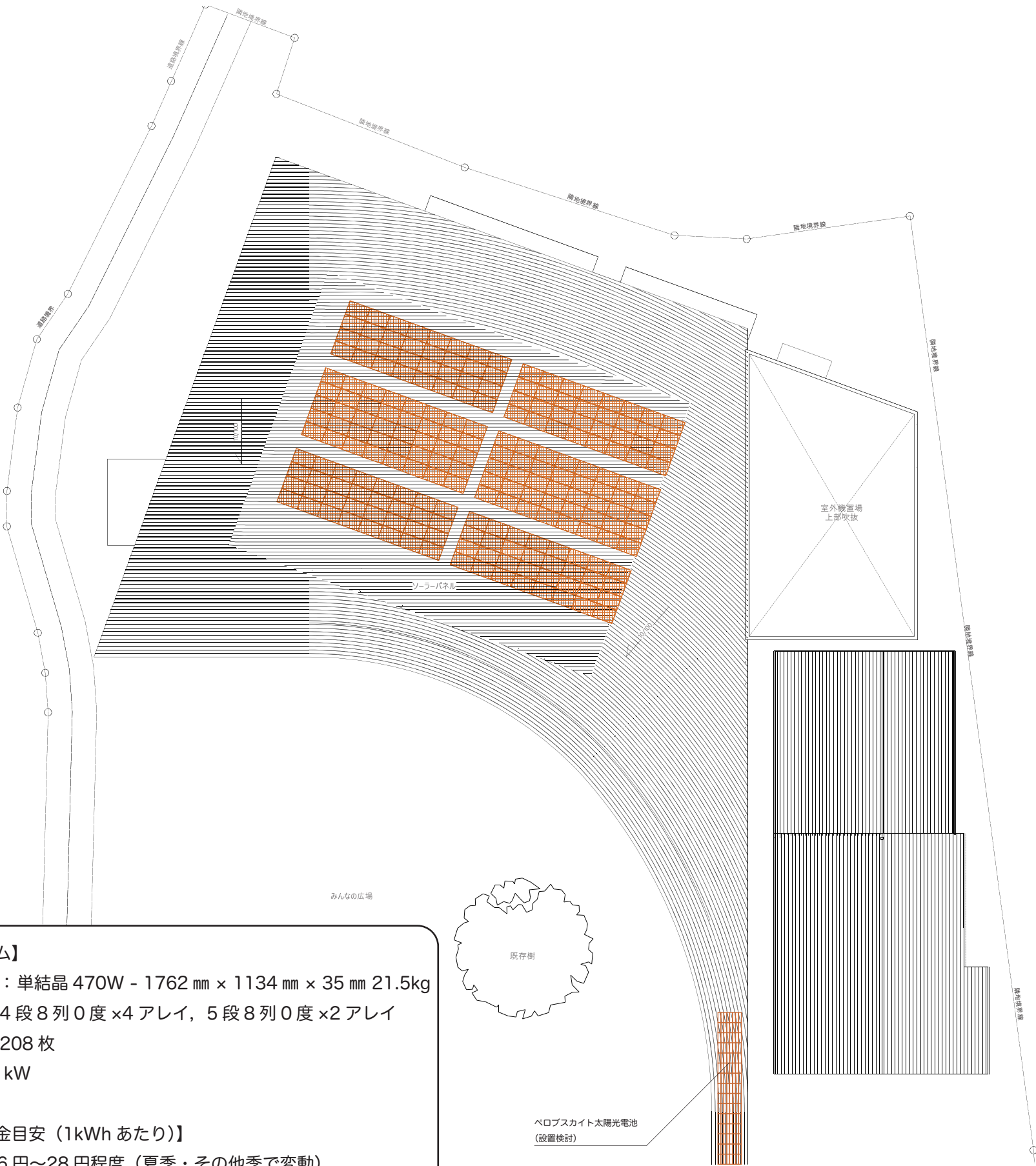
	1月	2月	3月	4月	5月	6月
発電量(kWh)	6,565	7,624	9,979	11,804	12,829	11,187
日数	31日	28日	31日	30日	31日	30日
第1面1日平均日射量(kW/m)	2.43	3.13	3.73	4.62	4.92	4.48
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発電量(kWh)	12,151	12,760	10,160	10,111	7,133	6,498
日数	31日	31日	30日	31日	30日	31日
第1面1日平均日射量(kW/m)	4.76	5.01	4.08	3.87	2.78	2.42

環境貢献度 石油削減量※1 26,374 リットル/年
CO2削減効果 ※3 46,629 k g -CO2/年
一次エネルギー量※2 1,159,498 MJ/年

※1.石油削減量は「太陽光発電協会 表示ガイドライン（2024年度）」より算出しています。
※3.CO2削減効果は「太陽光発電協会 表示ガイドライン（2024年度）」により算出しています。
※2 「再生可能エネルギー」を利用するための設備による一次エネルギー量により算出しています。

特記事項

- ① : ピークカットロス率の差は日射の強さ、設置条件（方位・角度・周辺環境）地域差、及び設置形態により±4.5%程度の差がでる場合があります。
- ② : 実使用時の出力（発電電力）は最大でも、太陽電池容量の70～80%程度になります。
- ③ : 太陽光モジュールは経過年数により発電効果も減衰します。
- ④ : その他損失に関しては、標準値にてシミュレーション試算しておりますが、状況により異なる場合がございます。必ずご確認下さい。
- ⑤ : 外つば2工法と選定パワコンとのピークカットはロス率2.31%で算出しています



【太陽光発電システム】

- ・太陽光モジュール：単結晶 470W - 1762 mm × 1134 mm × 35 mm 21.5kg
- ・モジュール配置：4 段 8 列 0 度 ×4 アレイ, 5 段 8 列 0 度 ×2 アレイ
- ・モジュール枚数：208 枚
- ・発電容量：97.76 kW

【高圧契約の電気料金目安（1kWh あたり）】

- ・電力量単価：約 16 円～28 円程度（夏季・その他季で変動）
- ・構成：「基本料金（kW）」+「電力量料金（kWh）」+「燃料費調整額」+「再エネ賦課金」8,801kWh/ 年

電気設備計画諸元表

階	室名	照明			LAN（別途）	無線LAN（別途）	電話（別途）	TV	呼出	監視カメラ	入退室管理	備考
		設定照度	リモコン設置場所	制御方法	LAN取出口	-	電話モジュラ	テレビ端子				
1階	図書エリア	500	事務スペース	フル2線式リモコン+昼光センサー		○						
	ブラウンジンコーナー	500	事務スペース	フル2線式リモコン+昼光センサー		○						
	キッチン	500	事務スペース	フル2線式リモコン+昼光センサー		○						
	コワーキング	500	事務スペース	フル2線式リモコン+昼光センサー		○						
	集密書架	300	事務スペース	フル2線式リモコン								
	学習室・静寂室	500	事務スペース	フル2線式リモコン	○	○						
	図書事務	500	事務スペース	フル2線式リモコン	○	○	○					
	プレイルーム01・02	500	事務スペース	フル2線式リモコン		○						
	託児	500	事務スペース	フル2線式リモコン			○					
	子育て支援作業コーナー	500	事務スペース	フル2線式リモコン	○		○					
	授乳・給湯室	200	事務スペース	フル2線式リモコン					○			
	多目的室(1)～(6)	500	事務スペース	フル2線式リモコン	○	○		○				
	倉庫	200	手元(タンブラ)	タンブラスイッチ								
	相談ブース	500	事務スペース	フル2線式リモコン		○						
	事務スペース	750	事務スペース	フル2線式リモコン	○	○	○	○				
共通	風除室	300	事務スペース	フル2線式リモコン+昼光センサー						○		
	通路	300	事務スペース	フル2線式リモコン+昼光センサー						○		
	WC/HWC MWC キッズトイレ	200	-	人感センサー					○			
	EPS/PS	100	-	タンブラスイッチ								
		100	-	タンブラスイッチ								
ひだまり	ホール	300	事務スペース	フル2線式リモコン		○				○		
	屋内階段	150	事務スペース	フル2線式リモコン								
	事務室(2)[社協]	750	事務スペース	フル2線式リモコン+昼光センサー	○	○	○	○				
	倉庫	200	手元(タンブラ)	タンブラスイッチ							○	
	WC/HWC MWC	200	-	人感センサー					○			
	多目的ホール	500	事務スペース	フル2線式リモコン	○	○	○	○		○		
	EPS/PS	100	-	タンブラスイッチ								

機械設備計画概要書

機械設備計画の基本方針

環境と経済性に配慮した施設

- ・費用対効果を考慮した設備とし、イニシャルコスト・ランニングコストの削減を図り、ライフサイクルコストに配慮した設備とする。
- ・省エネルギー性能・節水性能が高いものを採用する。

維持管理の容易な施設

- ・メンテナンス、設備改修に配慮した計画とする。

(1) 機械設備計画概要

①空気調和設備計画

- ・設計用屋外、屋内温湿度条件（国土交通省建築設備設計基準、令和 6 年版より）福岡

	冷房				暖房			
	温度	相対湿度	絶対湿度	比エンタルピー	温度	相対湿度	絶対湿度	比エンタルピー
	℃	%	kg/kg	kJ/kg	℃	%	kg/kg	kJ/kg
外気	35.3	57.1	0.0208	88.90	1.9	57.4	0.0025	8.1
屋内	26.0	50.0	0.0105	52.89	22.0	40.0	0.00656	38.79

②騒音基準

- ・第 2 種区域

時間の区分	午前 8 時～午後 7 時	午前 6 時～午前 8 時 午後 7 時～午後 11 時	午後 11 時～午前 6 時
屋内	屋内	屋内	屋内

③耐震基準

- ・耐震等設計および計画にあたっては下記基準を適用する。
「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説（令和 3 年版）」
- ・建築設備の耐震安全性の分類は、避難所として位置付けられた施設（被災者の受入等）の乙類とする。

④空調換気方式

- ・省エネルギー性、メンテナンス性、コスト面に優れた個別空調方式を採用する。
- ・空冷ヒートポンプエアコンは高効率型とする。
- ・冷媒はオゾン破壊係数及び温暖化係数の少ない冷媒 (R32 仕様) とし、環境へ配慮した計画とする。
- ・空調のゾーニングは、利用者・利用時間に配慮したものとする。
- ・図書エリア等の大空間は、設備用エアコンによる床吹出空調とする。
- ・多目的室等の個室は、全熱交換器 + 個別パッケージ方式とする。
- ・室外機は設備機器置場に分散配置し、搬送負荷の低減に配慮した計画とする。
- ・設備用エアコンは加湿器付とする。
- ・キッチンは二重フードによる第 1 種換気とする。
- ・空調対象室及び空調方式は各室設備諸元表による。
- ・ひだまり棟は 1 階の機器は更新を行い、2 階は建築改修に合わせ取外し再取付を行う。

⑤排煙設備

- ・自然排煙、告示による対応を基本とする。

⑥自動制御設備

- ・中央監視 PC によりシステムの構築を行う。
- ・BEMS(オープンシステム) の導入
- ・全熱交換器により、外気給気制御 (CO2 制御) 及び外気冷房制御 (ナイトパージ) を行う。

機械設備計画概要書

⑦空気調和設備 配管材料

種別	用途	管材
冷媒管	屋内一般 / 屋外露出	冷媒用被覆鋼管
ドレン管	屋内一般 屋内一般 土間 / 土中 / 屋外	VP（硬質塩化ビニル管） FDP（耐火二層管）（区画貫通部のみ） VP（硬質塩化ビニル管）
ダクト	空調ダクト、換気ダクト	亜鉛鉄板

(2) 給排水衛生設備計画

①衛生器具設備

- ・衛生器具は、節水と耐久性およびユニバーサルデザインに配慮した器具とする。
- ・大便器及び小便器の洗浄弁、洗面器の自動単水栓は自己発電タイプとする。
- ・ひだまり棟は 1 階の器具は更新を行い、2 階は建築改修に合わせ取外し再取付を行う

②給水設備

- ・新設建物は、敷地南側に敷設される 40φを使用する。
- ・上水の給水方式は直結直圧給水方式を採用する。
- ・新設建物およびひだまり 1 階のトイレ洗浄水は雑用水（井水）を使用する。
- ・BCP を考慮し、雑用水用給水ポンプは発電機系統の電源とする。
- ・みんなの広場にキッチンカー用給水を設ける（5 箇所程度）

③給湯設備

- ・手洗器等は用途、使用量に応じて貯湯式電気温水器の設置を行う。
- ・給湯室、授乳室の電気温水器は飲用とする。
- ・ウィークリータイマー等を考慮した計画を行う。
- ・キッチン給湯はエコキュートとする。

④排水設備

- ・敷地を南北に横断している下水本管は、敷地西側道路へ移設を行う。
- ・下水本管迂回工事の費用は別途とする。
- ・新築建物については、敷地北側の新設する下水本管を介し、公共下水道へ接続する。
- ・敷地内を横断している下水本管は、ひだまり系統で利用している部分は再利用する。
- ・屋外排水桝は塩ビ製小口径桝を基本とし、桝深さに応じてコンクリート桝を使用する。
- ・屋内排水は汚水、雑排水合流方式とする。（キッチン排水は分流とする）
- ・汚水・雨水は分流方式とし、雨水排水は建築工事とする。
- ・敷地内の不要となる排水管は最終桝まで撤去を行う。
- ・新築建物トイレ下部のピットに、湧水ポンプを設置する。
- ・キッチン排水系統にはグリーストラップを設置する。

⑤消火設備

- ・消防法に基づき、必要な消火設備を設置する。
- ・屋内消火栓は専用受電とし、発電機系統には含めない。
- ・屋内消火栓ポンプはステンレス水槽一体型とし、屋上に補給水槽を設置する。

【新設建物】	防火対象物	：8 項 図書館
	必要消火設備：	屋内消火栓設備（ 広範囲 2 号 ）、消火器（建築工事）
【ひだまり】	防火対象物	：1 項口 集会所
	必要消火設備：	消火器（建築工事）

⑥井水設備

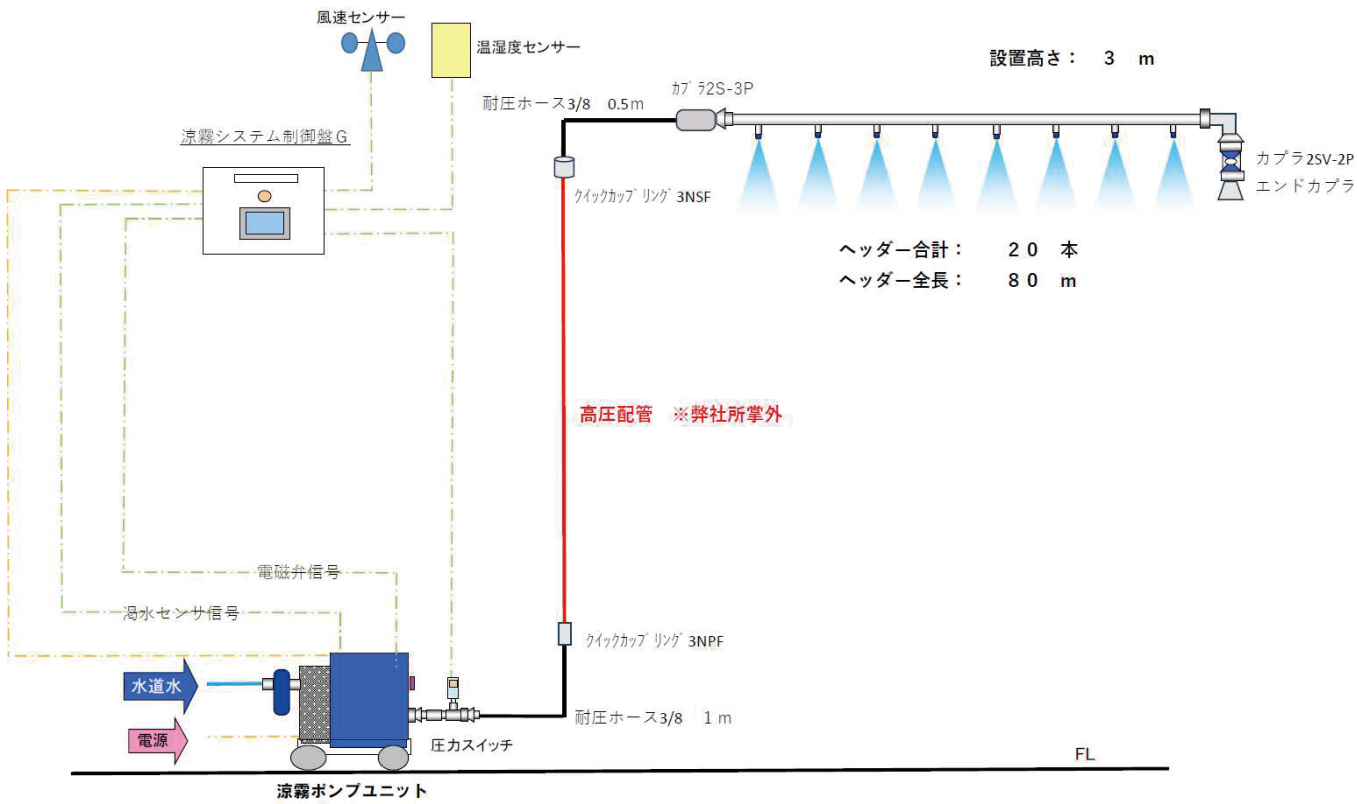
- ・井水利用は行わない。

機械設備計画概要書

⑦ドライミスト設備

- ・パーゴラ上部にドライミスト設備を設置する。(L≒20m 敷地入口から風除室付近まで)
- ・水源は上水とする。

■フロー図



⑨給排水衛生設備 配管材料

種別	用途	管材
上水管	引込管	PPE（水道用ポリエチレン管）
	地中埋設	SGP-VD（硬質塩化ビニルライニング鋼管）
	屋内 / 屋外	SGP-VB（硬質塩化ビニルライニング鋼管）
雑用水管	地中埋設	SGP-VD（硬質塩化ビニルライニング鋼管）
	屋内 / 屋外	SGP-VA（硬質塩化ビニルライニング鋼管）
給湯管	屋内一般、ピット内	SUS（一般配管用ステンレス鋼鋼管）
排水配管 （汚水・雑排水・通気）	屋内一般	VP（硬質塩化ビニル管）
	屋内一般	FDP（耐火二層管）（区画貫通部のみ）
	地中埋設 / ピット	VP（硬質塩化ビニル管）
	ポンプアップ排水	HIVP（耐衝撃性硬質塩化ビニル管）
消火配管	屋内消火栓	SGP（配管用炭素鋼鋼管）（埋設部 VS）

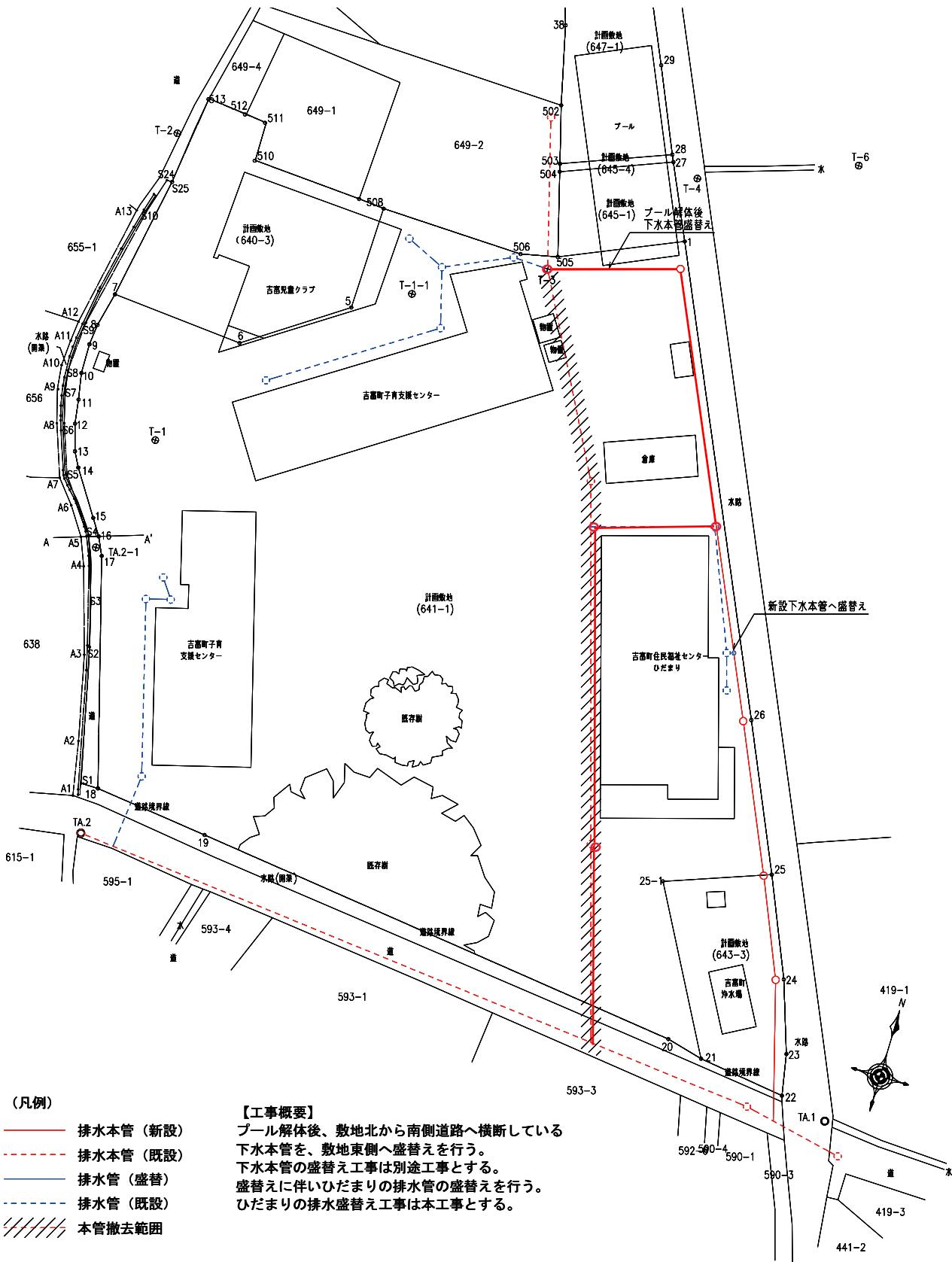
⑩その他

- ・ ZEB oriented 相当以上を目標とする。

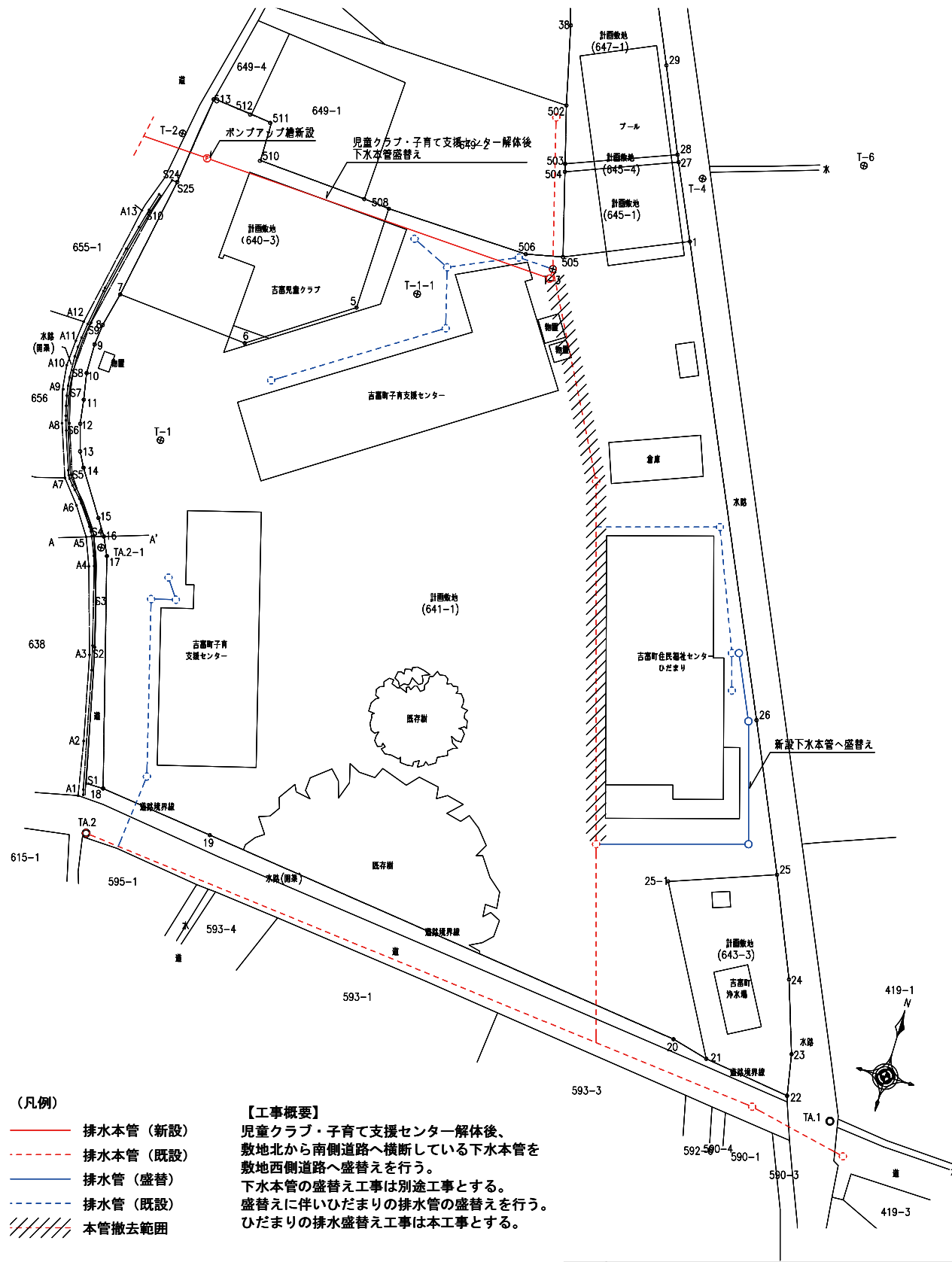
屋外設備計画（既存水道盛替検討）について

敷地内に北側隣地建物の下水道本管が通過しており、将来的なメンテナンス面も配慮し、計画建物に干渉しないルートでの下水道本管の盛替えを検討する。

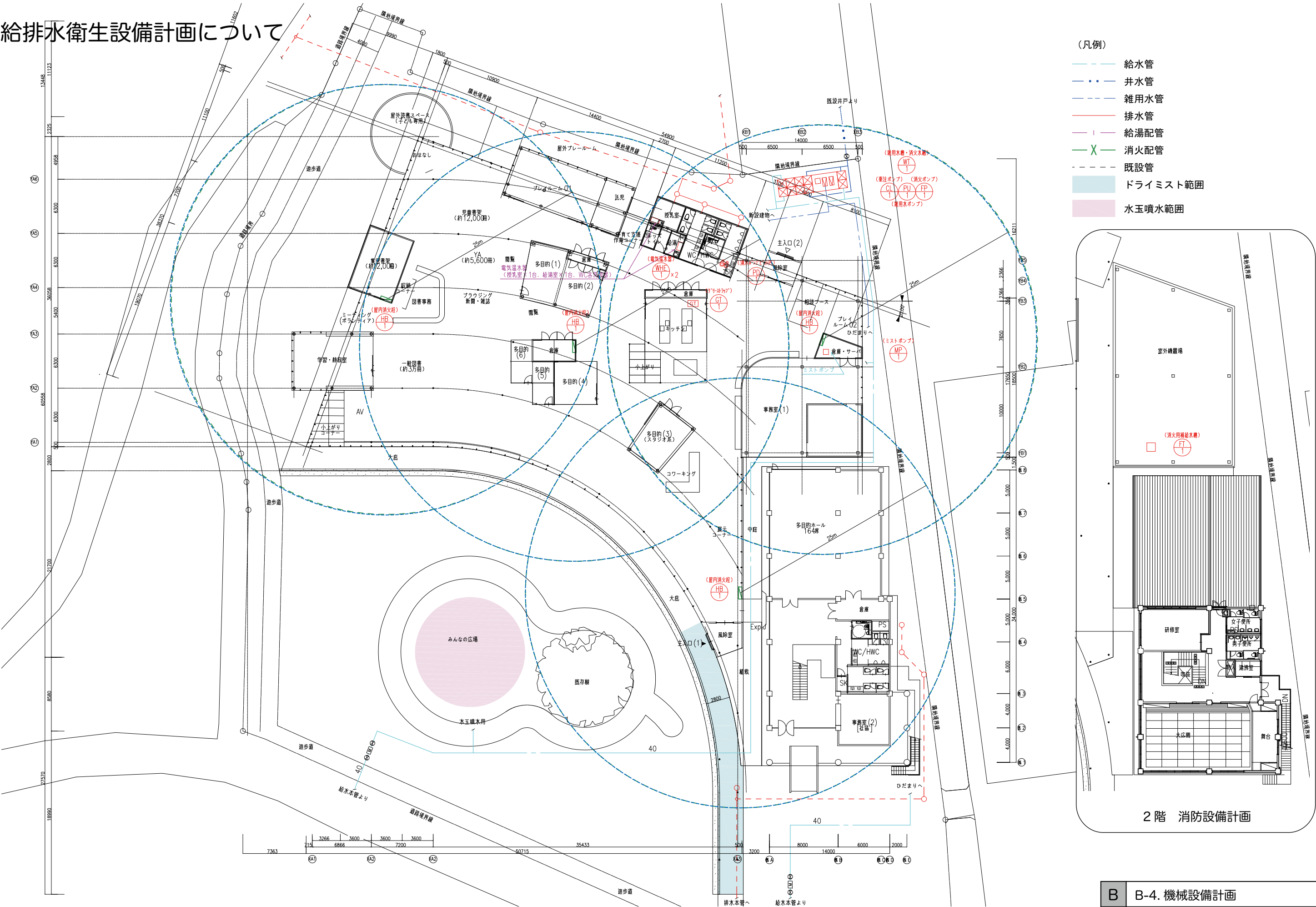
A 案：敷地東側へ迂回するルート



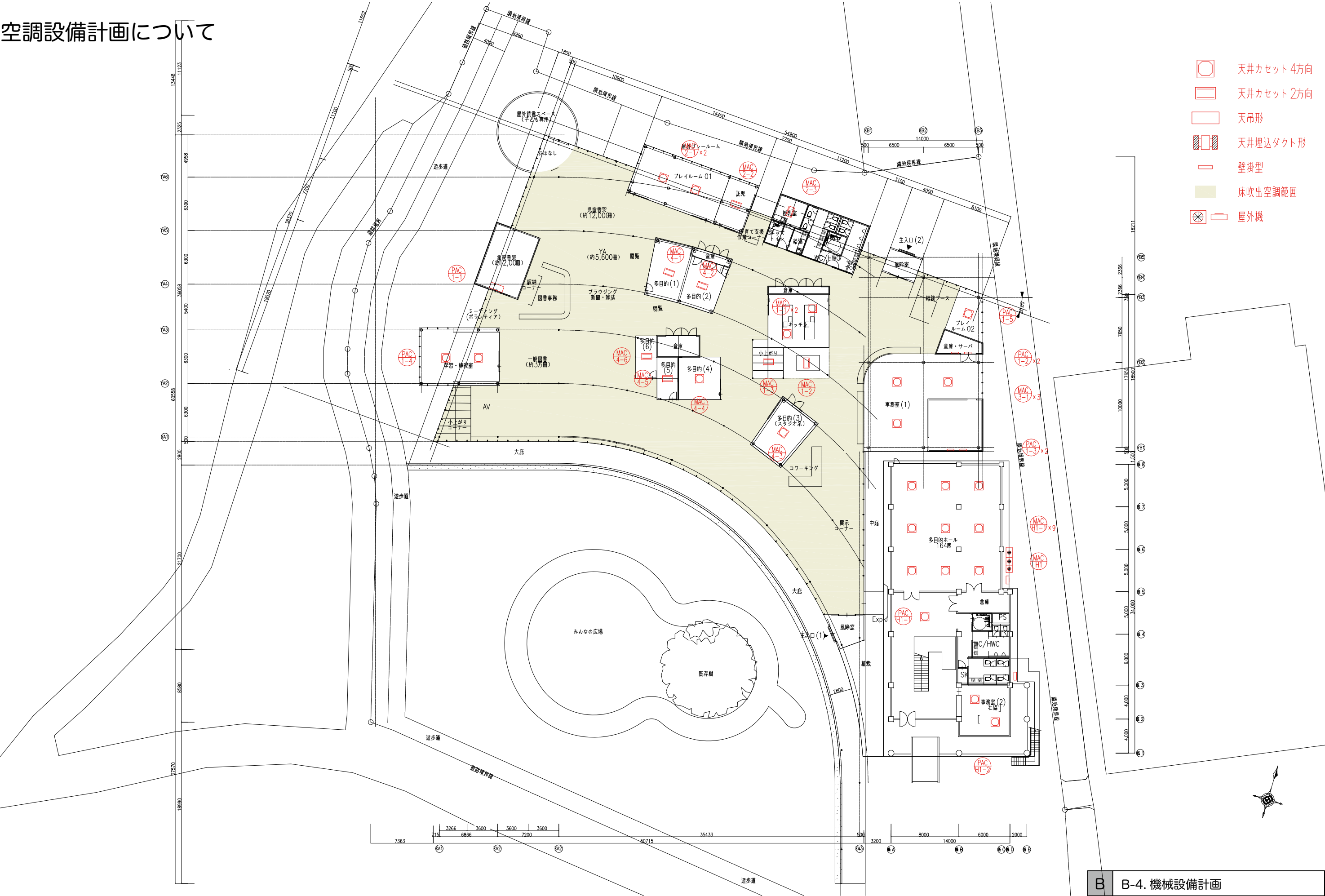
B 案：敷地西側へ迂回するルート



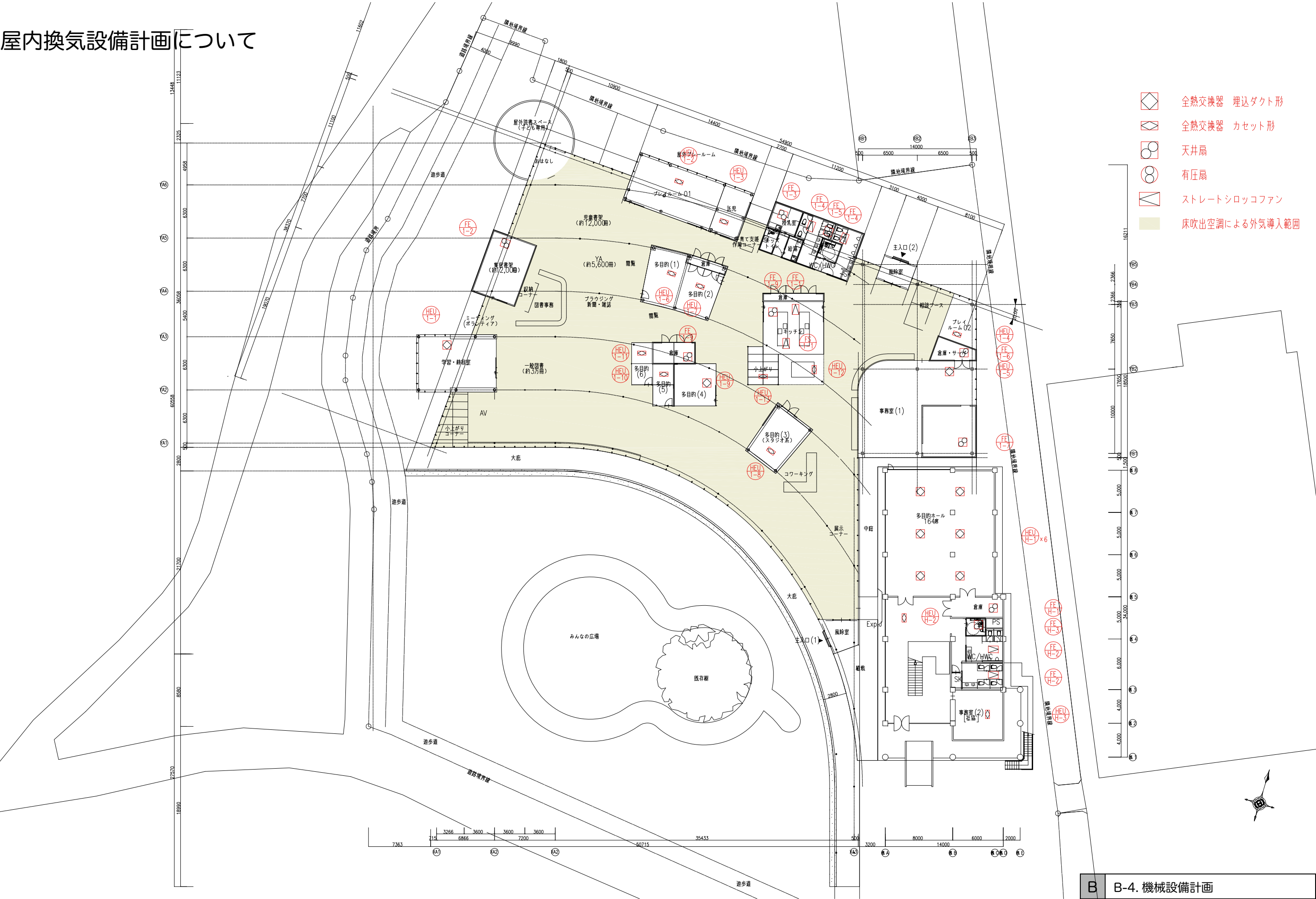
給排水衛生設備計画について



空調設備計画について



屋内換気設備計画について



⑤. 各室諸元表

階	室名	居室	人員	換気種別	空調方式		室内温度条件		室内湿度条件		上水	雑用水	給湯	排水	ガス	備考
							夏季	冬季	夏季	冬季						
1階	図書エリア	○	161	1種	設備用エアコン	床吹出	26.0	22.0	50.0	40.0						
	集密書架			1種	空冷パッケージ	天井吊型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	授乳・給湯室	○	4	1種	空冷マルチパッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0	○		電気	○		
	WC/HWC			3種							○	○	電気	○		
	倉庫・サーバー			3種	空冷パッケージ	壁掛型	24.0	24.0	成行	成行						
	サーバー・ロッカー			3種	空冷パッケージ	壁掛型	24.0	24.0	成行	成行						
	倉庫(多目的5下)			3種												
	倉庫(多目的6横)			3種												
	倉庫(キッチン上)			3種												
	キッチン	○	7	1種	空冷マルチパッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0	○		電気	○		
	風除室															
	学習・静寂室	○	20	1種	空冷パッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	屋外読書スペース															
	プレイルーム01	○	10	1種	空冷マルチパッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	託児スペース	○	4	1種	空冷マルチパッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	プレイルーム02	○	4	1種	空冷パッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	事務室(1)	○	32	1種	空冷マルチパッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	多目的室(1)	○	4	1種	空冷パッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	多目的室(2)	○	4	1種	空冷パッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	多目的室(3)	○	4	1種	空冷パッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	多目的室(4)	○	24	1種	空冷パッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	多目的室(5)	○	6	1種	空冷パッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	多目的室(6)	○	6	1種	空冷パッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	キッチン（南テーブル）	○	10	1種	空冷マルチパッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	和室	○	3	1種	空冷マルチパッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	バーゴラ										○					
	屋外・みんなの広場											○				
ひだまり 1階	多目的ホール	○	164	1種	空冷マルチパッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	ホワイエ	○	3	1種	空冷パッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
	倉庫			3種												
	WC/HWC			3種							○	○	電気	○		
	事務室(2)	○	6	1種	空冷パッケージ	天井吊付型	26.0	22.0	50.0	40.0						
ひだまり 2階	大広間（舞台含む）	○	13	1種	空冷パッケージ	天井吊付型										既存再利用
	廊下			3種							○		電気	○		既存再利用
	湯沸室			3種							○		電気	○		既存再利用
	男子更衣室			3種							○		電気	○		既存再利用
	女子更衣室			3種							○		電気	○		既存再利用
	研修室	○	6	1種	空冷パッケージ	天井吊付型										既存再利用

記号	名称	仕様	電気容量（60Hz）			台数	設置場所		備考 （参考品番）
			電圧	消費電力	起動		階	部屋名	
PD-1	湧水ポンプ	型式：樹脂製雑排水水中ポンプ（自動交互・非常時同時運転方式）	1φ-100V	0.4×2 kW	L-S	1組		ピット内	川本ポンプ：WUP4-506-0.4SLN
		能力：50φ×100 L/min×10 m							
		付属品：水中ケーブル(25m)、制御盤、フロートスイッチ、逆止弁、着脱装置、							
		満水用フロートスイッチ、その他標準付属品一式							
WHE-1	電気温水器	型式：貯湯式電気温水器（飲用床置型）	1φ-200V	2.0 W	L-S	2			日本イミック：ESD25BCRX220E0
		能力：25L				(1)	1	授乳室	
		沸き上げ温度：約70℃				(1)	1	給湯室	
		付属品：耐震用脚、開放式バルブ、ウイークリタイマー、止水栓、安全弁、							
WHE-2	エコユート給湯器	型式：自然冷媒（CO2）方式	3φ-200V	3.6 kW	L-S	1	R	設備スペース	
		（ヒートポンプユニット）	定格加熱能力：15.0kW 最高使用圧力：500kPa					（キッチン用）	日本イミック：CHP-151015SK-2
		付属品：スプリング防振架台、バルブ、その他標準付属品							
		（貯湯槽）	型式：SUS444相当						日本イミック：CHP-50TSK
PU-1	雑用水給水ポンプ	型式：推定末端圧力一定制御型（自動交互運転方式）	3φ-200V	1.5×2 kW	L-S	1組		屋外	川本ポンプ：KFE32P1.1
		（雑用水用）	能力：40φ×50φ×200 L/min×30 m						
		付属品：制御盤、ポンプカバー、フート弁、他標準付属品一式							
CL-1	塩素剤注入装置	薬液タンク：30 L	1φ-200V	15 W	L-S	1組		屋外	
		付属品：フロートスイッチ、液面計、取出口、他標準付属品一式							
		薬注ポンプ：30 mL/min×1.0 MPa							
		付属品：防振架台、フート弁、制御盤、呼水槽、逆止弁、							
FP-1	消火ポンプユニット	ポンプ型式：屋内消火栓ポンプ（広範囲2号）	3φ-200V	3.7 kW	L-S	1組		屋外	川本ポンプ：KTK506CE3.7F
		能力：50φ×40φ×180 L/min×52 m							（消防認定品）
		付属品：防振架台、制御盤、逆止弁、その他標準付属品一式							
TW-1	雑用水・消火水槽兼用 受水槽	仕様：SUS製ポンプ室一体型	-	-		1		屋外	
		有効水量：12.0 m3（雑用水槽 2槽式）							
		有効水量：3.2 m3（消火水槽）							
		寸法：4.0×2.0×2.0H（雑用水槽 2槽式）							
FT-1	消火用補給水槽	：3.0×2.0×2.0H（ポンプ室）							
		：1.0×2.0×2.0H（消火水槽）							
		付属品：鋼製架台、タラップ、点検口、通気口、取出口、							
		その他標準付属品一式							
HB-1	屋内消火栓	型式：SUS製	-	-		1		屋上	
		能力：200 L							
		付属品：バルクヘッド、外タラップ、アンクル架台1,000H、他標準付属品一式							
MP-1	ミストシステム	型式：広範囲2号消火栓 埋込型 消火器BOX付	-	-		4	1	図書17F	
		参考寸法：600W×200D×1,450H							
		放水量：80L/min以上							
		付属品：総合盤付、ホース30φ（30m）、噴霧ノズル、指定色塗装、							
GT-1	グリーンストラップ	型式：ステンレス製パイプ流入式	-	-		1		キッチン	ホース：HGS-NX50PS
		許容流入量：50 L/min							
		付属品：SUS製蓋、その他標準付属品一式							

（注記）
1. 型番は参考であり、同等品以上とすること。

C. 基本設計図

計画地の状況

(1) 吉富町の位置及び地勢

本町は、福岡県の最東端に位置し、東は大分県中津市、西は豊前市、南は上毛町に接し、北は周防灘に面している。西南より北ないし東北にむけて緩やかな傾斜の平坦地で、山岳に発した山国川と佐井川に挟まれた東西 1.8km、南北 4km、面積は 5.72km² と九州で最も面積が小さく、自然環境に恵まれた田園町である。気候は日本海型気候区と内海型気候区の間中型気候で、1 年を通じて九州で最も雨量が少なく、平均気温は 15～16℃と冬あたたかく、夏は涼しい町である。

(2) 吉富町の歴史

吉富町は、遠く江戸時代から明治 4 年まで中津藩にあり、廃藩置県によって中津県となりましたが、120 日後に小倉県に編入された。その小倉県も明治 9 年には廃止され、福岡県に併合された。明治 21 年の市町村制施行によって翌 22 年に東吉富村（幸子、別府、楡生、鈴熊、今吉、土屋、直江、広津の 8 大字）と高浜村が誕生し、明治 29 年築上郡設置の際、当時の高浜村を山国川の境として西側の小祝（高浜）、小犬丸を東吉富村に編入、現在の姿となり、人口 4,500 余人の村。昭和 15 年吉富製薬 K.K. 工場創立に伴い昭和 17 年 5 月 19 日町制を施行、吉富町として発足し現在に至る。



吉富町の航空写真



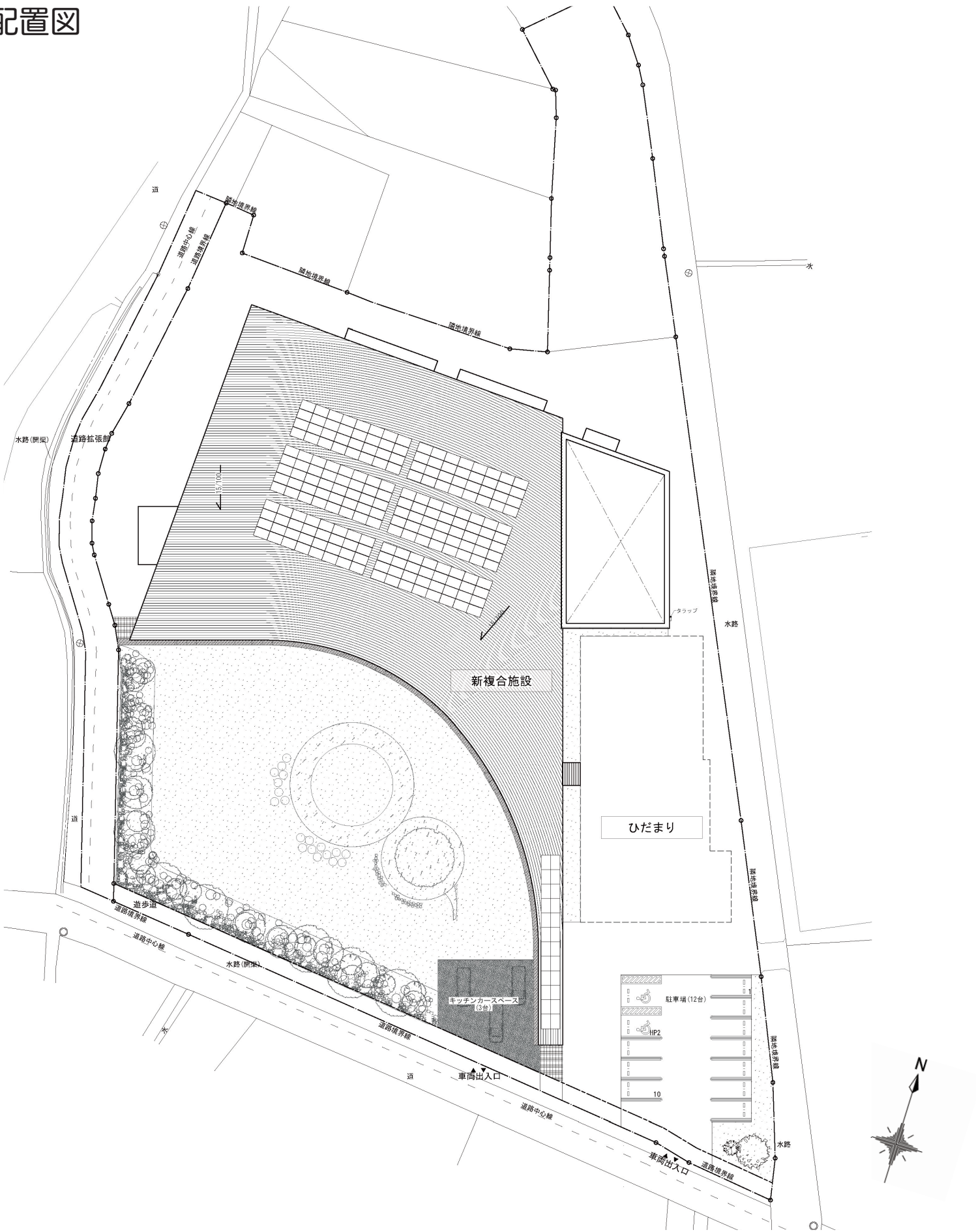
吉富町の周辺地図

敷地概況

(1) 敷地概要

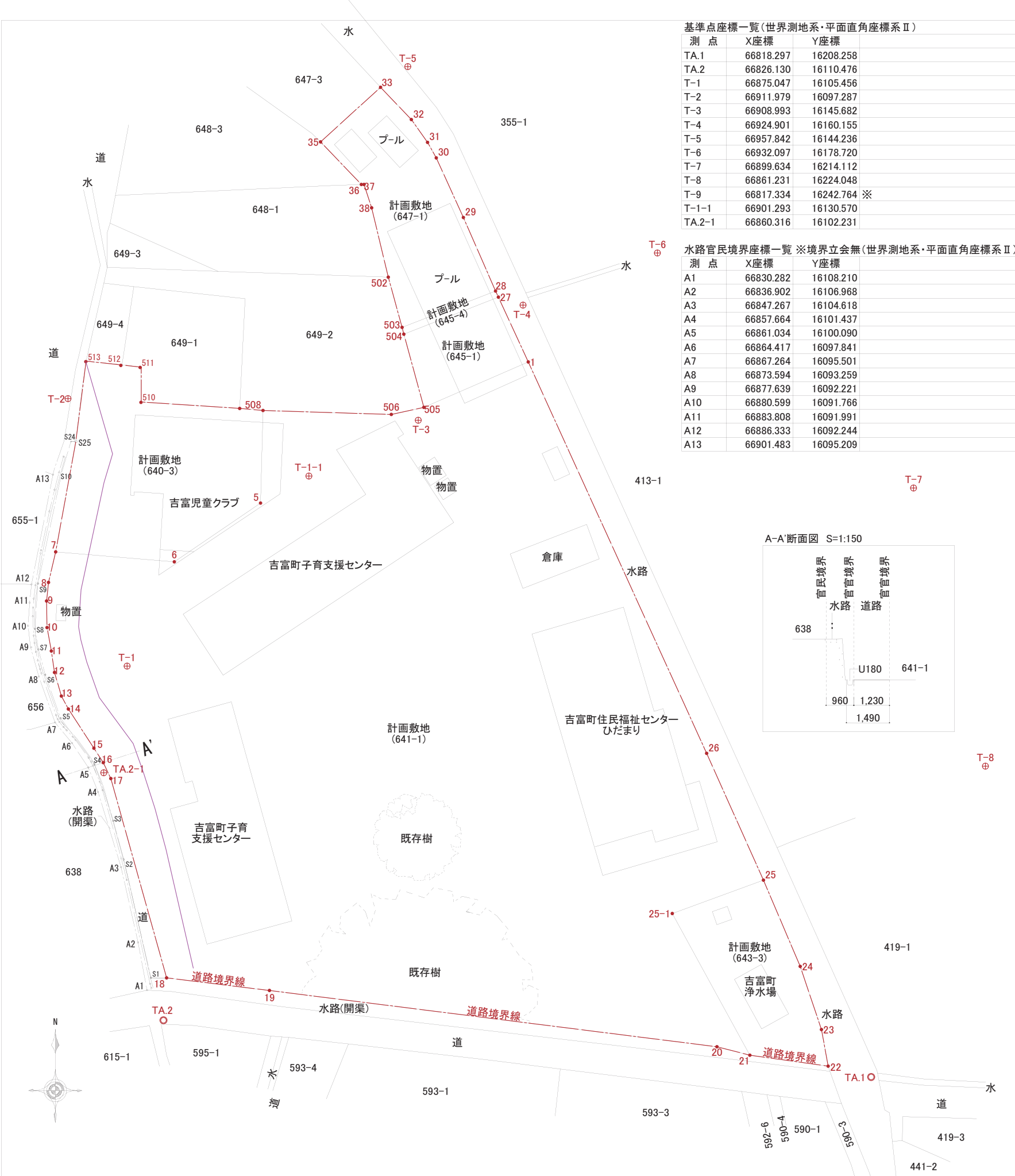
- 地番：福岡県築上郡吉富町大字広津 640-3,641-1,643-3,645-1,645-4,647-1
- 住居表示：福岡県築上郡吉富町大字広津 641-1
- 用途地域：第一種住居地域
- 敷地面積：公簿 7,538.56 m² 実測：7,520.31 m²
- 道路 西：1.490m
南：5.80m(道路台帳より)
- 基準建蔽率：60%
- 基準容積率：200%

配置図



外部・内部仕上表									
屋根		金属屋根 フッ素ガルバリウム鋼板 t=0.4 ー文字葺き 比加硫ブチルゴム t=1.0 裏打ち 下葺材：KDシート（片面接着） t=1.0 下地 ：硬質木片セメント板 t=25 断熱材：IDボード t=50 母屋 :C-100x50 @606 参考品番：ダイワムカイ パーフェクトルーフ ※緩勾配対応品として選定 FP030RF-1966-3(1)：屋根30分耐火認定 ソーラーパネル							
外壁		押出成形セメント板（リフ） t=60 押出成形セメント板（ t=60 DP（フッ素） RC打放し補修 DP（フッ素）							
柱		DP（フッ素）							
軒下		高圧木毛セメント板 t=15 DP（フッ素）							
室外機置き場		笠木：アルミ 壁 ：ECO t=60 DP（フッ素） 床 ：アスファルト防水 AI-2工法 FP t=25 押えコンクリート t=80 設備機器基礎 ハト小屋							
開口部		アルミサッシ 参考品番：三協アルミ Arms同等							
礎		アルミ竖礎							
略記号						認定番号(内装不燃・準不燃・難燃・耐火等)・耐火リスト			
Cこて	コンクリート金こて押え	GB-D(W)	化粧石膏ボード	SOP	合成樹脂調合ベイント塗	・GB-R t=9.5	QM-9828	・ALC版(屋根 t=75以上)	国土交通省告示 平成12年 第1399号
C面	コンクリート打放し面		(木目模様)	CL	クリヤラッカー塗	・GB-R t=12.5	NN-8619	・ALC版(外壁 t=75以上)	FP060NE-9293 同等品以上
Mこて	モルタル金こて押え	GB-R-H	吸放湿石膏ボード	FE	フタル酸樹脂エナメル塗	・GB-F t=12.5	NM-8615	・ALC版(間仕切壁 t=75以上)	
LGS	軽量鉄骨壁(又は天井)下地	GB-R-H	硬質石膏ボード	NAD	アクリル樹脂系	・GB-F t=15	NM-8615	・押出成形セメント板	NM-9252
CB	コンクリートブロック横壁	GB-P	吸音用孔あき石膏ボード		非水分散形塗料塗	・GB-F t=21	NM-8615	・押出成形セメント板(外壁縦張り)	FP060NE-9035
木床	木製床組下地	GB-S	シーシング石膏ボード	AE	アクリル樹脂エナメル塗	・GB-D t=12.5	NM-0127	・押出成形セメント板(外壁横張り)	FP060NE-9036
木軸	木製壁下地	FG	繊維混入石膏ボード	2-UE	2液形ポリウレタン樹脂	・GB-R-Hc t=12.5		・押出成形セメント板(間仕切壁)	FP060NE-9240
OA	フリーアクセスフロア	DR	ロックウール吸音板		エナメル塗り	・GB-R-H t=9.5	NM-9645	外壁 ・鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第1
樹脂床	樹脂製床組	FK	無石綿セメント	DP	耐候性塗料塗	・GB-R-H t=12.5	NM-9645		
鋼床	鋼製床組		けい酸カルシウム板	EP-G	つや有合成樹脂	・GB-S t=9.5	QM-9826	・鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第2
屋内	屋内アスファルト防水	化粧FK	化粧けい酸カルシウム板		エマルジョンベイント塗	・GB-S t=12.5	QM-9826	柱 ・鉄骨耐火被覆吹付ロックウール t=25	1時間耐火 FP060CN-9460
		RB	ロックウール化粧吸音板	EP	合成樹脂	・FG	NM-2967	・鉄骨耐火被覆吹付ロックウール t=45	2時間耐火 FP120CN-9463
TCP	タイルカーベット	FP板	ポリスチレンフォーム板		エマルジョンベイント塗	・DR	NM-8599	・鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第3
VT	ビニル床タイル	F(CB)	木毛セメント板	EP-T	合成樹脂エマルジョン	・FK t=5 以上	NM-8578	床 ・合成スラブ	1時間耐火 FP060FL-9095,9101 同等品以上
VT(H)	ビニル床タイル	GW-M	グラスウールマット		模様塗料塗	・FK(軒天)	NM-2773		2時間耐火 FP120FL-9107,9113 同等品以上
	(ホモジニアス系)	DC	両面ガラス繊維ネット張り	UC	ウレタン樹脂ウニス塗	・化粧FK t=5 以上	NM-8579	・鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第4
VS	ビニル床シート	J工法	セメントモルタル板	OS	コオイルステイン塗	・M-NFDB t=3.0	NM-2183	・ALC・吹付ウール 合成被覆鉄骨梁	1時間耐火 FP060BM-9356
VS(H)	(ホモジニアス系)		石膏ボード(テーパー付)の	WP	木材保護塗料塗	・フレキシブルボード	NM-8567	梁	2時間耐火 FP120BM-9357
		GL工法	縦目地処理工法	OSCL	オイルステイン	・アルミ樹脂複合板	NM-1932	・鉄骨耐火被覆吹付ロックウール t=25	1時間耐火 FP060BM-9408
VB	ビニル巾木		石膏ボードのGLボンド		クリヤラッカー塗	・ビニルクロス	NM-9893	・鉄骨耐火被覆吹付ロックウール t=45	2時間耐火 FP120BM-9411
			による直張り工法	PU	ポリウレタン塗装	(不燃石膏ボード下地)	同等品以上	・鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第5
VC	ビニルクロス	St	スチール	2-FUE	常温乾燥形フッ素樹脂	・クロス+EP(認定品)	NM-0470	屋根・合成スラブ	FP030RF F -0064 同等品以上
		SUS	ステンレス		エナメル塗	・GW-M	NM-8610	・屋根共通事項	国土交通省告示 平成12年 第1365号 第1項
RC()	コンクリート()内は打放し		(特記なき限りSUS304)	M-NFDB	抗菌メラミン不燃化粧板	・硬質木毛セメント板	QM-9706	・鉄筋コンクリート造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第6
	種別 A.B.C	HL	ヘアライン仕上	T	竖礎	・バスリブ	NM-2671	階段 ・鉄骨造	国土交通省告示 平成12年 第1399号 第6
GB-R	石膏ボード	ML	鏡面仕上	RD	ルーフドレン	フクビ：バスパネル		床点検口	レベル記号
GB-F	強化石膏ボード	BL	パイブレーション仕上	YRD	横引ルーフドレン			材仕 ：角型 材仕 ：丸型 ：仕様 防炎・防臭・防水型 格：格子型 化：化粧用 二化：二重化粧用 ：材料 C：鋼鉄製 S：ステンレス製	±0 ←上段 仕上レベル -10 ←下段 躯体レベル
GB-D(T)	化粧石膏ボード	FB	フラットパー	TRD	中継ルーフドレン				
	(トラバーチン模様)	PL	プレート	EVA	エチレン酢酸ビニル樹脂				

外部・内部仕上表																			
階	室名	床仕上面レベル	床スラブ構造体レベル	床			巾木		壁			天井				カーテンボックス	天井高	備考	
				下地	仕上	品質・仕上	仕上げ	H	下地	仕上	品質・仕上	下地	仕上						
1F	風除室(1)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	磁器質タイル 600角		SUS入巾木	10	普通石膏ボード t=12.5+12.5	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5 + 9.5	珩素樹脂塗装		珩ミ製 (目透)	-	CH=2400	本工事	衝突防止柵、止水板、点字ブロック、呼出インターホン ビクチャーレール
																		別途工事	傘立て
	風除室(2)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	磁器質タイル 600角		SUS入巾木	10	普通石膏ボード t=12.5+12.5	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5 + 9.5	珩素樹脂塗装		珩ミ製 (目透)	-	CH=2400	本工事	衝突防止柵、止水板、点字ブロック、呼出インターホン ビクチャーレール
																		別途工事	傘立て
	図書・閲覧スペース (一般書架、児童書架)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®] +防塵塗装	タイルカーベツト		木製巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5	杉板（桎目） t=12 x150 木材保護塗料		珩ミ製 (目透)	珩ミ製	CH=3200 ~6450	本工事	小上がり、小上がりコーナー 相談ブース、子育て支援作業コーナー用カウンター、貸出カウンター 展示コーナー、コワーキングスペース、ビクチャーレール
																		別途工事	書架、机、椅子、収納棚、ブラインド、AV機器、消火器BOX
	集密書架	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®] +防塵塗装	複層ビニル床シート t 2.0		ビニルソフト巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5	不燃ビニル珩		直貼	化粧石膏ボード t=9.5		塩ビ [®] 製	珩ミ製	CH=2400	本工事	
																		別途工事	集密書架
	多目的(1)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®] +防塵塗装	タイルカーベツト		木製巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	不燃ビニル珩		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製 (目透)	珩ミ製	CH=2400	本工事	ビクチャーレール
																		別途工事	
	多目的(2)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®] +防塵塗装	タイルカーベツト		木製巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	不燃ビニル珩		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製 (目透)	珩ミ製	CH=3300	本工事	ビクチャーレール
																		別途工事	机、椅子、縦型ブラインド
	多目的(3) (スタジオ系)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		木製巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	不燃ビニル珩		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製 (目透)	珩ミ製	CH=2400	本工事	ビクチャーレール
																		別途工事	机、椅子、縦型ブラインド
	多目的(4)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®] +防塵塗装	タイルカーベツト		木製巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	不燃ビニル珩		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製 (目透)	珩ミ製	CH=2400	本工事	ビクチャーレール
																		別途工事	机、椅子、縦型ブラインド
	多目的(5)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®] +防塵塗装	タイルカーベツト		木製巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	不燃ビニル珩		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製 (目透)	珩ミ製	CH=2400	本工事	ビクチャーレール
																		別途工事	机、椅子、縦型ブラインド
	多目的(6)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®] +防塵塗装	タイルカーベツト		木製巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	不燃ビニル珩		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製 (目透)	珩ミ製	CH=2400	本工事	ビクチャーレール
																		別途工事	机、椅子、縦型ブラインド
	事務室(1)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®] +防塵塗装	タイルカーベツト		ビニルソフト巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製 (目透)	珩ミ製	CH=3500	本工事	受付カウンター、ビクチャーレール 目隠し壁H1800
																		別途工事	収納棚、机、椅子、縦型ブラインド、ハンガーラック
	プレイルーム01	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		ビニルソフト巾木	60	強化石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製 (目透)	珩ミ製	CH=2400	本工事	ビクチャーレール
																		別途工事	遊具、縦型ブラインド
	プレイルーム02	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		ビニルソフト巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製 (目透)	珩ミ製	CH=2400	本工事	ビクチャーレール
																		別途工事	遊具、縦型ブラインド
	託児室	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		ビニルソフト巾木	60	強化石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製	珩ミ製	CH=3050	本工事	おむつ交換台、ダストボックス、
																		別途工事	収納棚、机、椅子、縦型ブラインド
	学習・静寂室	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®] +防塵塗装	タイルカーベツト		硬質巾木	60	強化石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製 (目透)	珩ミ製	CH=2400	本工事	
																		別途工事	机、椅子、縦型ブラインド
	WWC・MWC・HWC	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		同床材立上 (珩ミ製見切)	60	強化石膏ボード t=12.5+12.5	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製	-	CH=2400	本工事	ライニング、ベビーシート、大便器、小便器、汚重石 洗面カウンター+化粧鏡 トイレブース
																		別途工事	
	給湯室	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		同床材立上 (珩ミ製見切)	60	強化石膏ボード t=12.5+12.5	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製	-	CH=2400	本工事	洗面カウンター、湯沸かし器
																		別途工事	机、椅子
	授乳室	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		同床材立上 (珩ミ製見切)	60	強化石膏ボード t=12.5+12.5 +GW充填LGS千鳥配置	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製	-	CH=2400	本工事	授乳ブース、ベビーシート、パーテーション、湯沸かし器 洗面カウンター
																		別途工事	机、椅子（ソファ）
	キッズトイレ	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		同床材立上 (珩ミ製見切)	60	強化石膏ボード t=12.5+12.5	珩素樹脂塗装		普通石膏ボード t=12.5	岩綿吸音板 t=9.0		塩ビ [®] 製	-	CH=2400	本工事	幼児用便器、手洗い器 幼児用トイレブース
																		別途工事	
	倉庫(1)・サーバ	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		ビニルソフト巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5	不燃ビニル珩		直貼	化粧石膏ボード t=9.5		塩ビ [®] 製	珩ミ製	CH=2400	本工事	
																		別途工事	
	倉庫(2)～(5)	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		ビニルソフト巾木	60	普通石膏ボード t=12.5+12.5	不燃ビニル珩		直貼	化粧石膏ボード t=9.5		塩ビ [®] 製	珩ミ製	CH=2400	本工事	
																		別途工事	
RHF	設備スペース(1)～(3)	FL±0		コンクリート金鍍押え	エポキシ系塗床		ビニルソフト巾木	60	グラスウール+ガラスクロス押え	-		グラスウール+ガラスクロス押え	-		-	-	直天	本工事	
																		別途工事	
共通	P S	FL±0		コンクリート金鍍押え	防塵塗装		RC立上+防塵塗装	100	既存壁	珩シン不燃化粧板 t 3.0		-	-		-			本工事	
																		別途工事	
	S K	FL±0		コンクリート金鍍押え +セムフレバ [®] リング [®]	複層ビニル床シート t 2.0		同床材立上 (珩ミ製見切)	60	既存壁	珩シン不燃化粧板 t 3.0		普通石膏ボード t=12.5	不燃ビニル珩		塩ビ [®] 製			本工事	
																		別途工事	



基準点座標一覧(世界測地系・平面直角座標系Ⅱ)

測 点	X座標	Y座標
TA.1	66818.297	16208.258
TA.2	66826.130	16110.476
T-1	66875.047	16105.456
T-2	66911.979	16097.287
T-3	66908.993	16145.682
T-4	66924.901	16160.155
T-5	66957.842	16144.236
T-6	66932.097	16178.720
T-7	66899.634	16214.112
T-8	66861.231	16224.048
T-9	66817.334	16242.764 ※
T-1-1	66901.293	16130.570
TA.2-1	66860.316	16102.231

水路官民境界座標一覧 ※境界立会無(世界測地系・平面直角座標系Ⅱ)

測 点	X座標	Y座標
A1	66830.282	16108.210
A2	66836.902	16106.968
A3	66847.267	16104.618
A4	66857.664	16101.437
A5	66861.034	16100.090
A6	66864.417	16097.841
A7	66867.264	16095.501
A8	66873.594	16093.259
A9	66877.639	16092.221
A10	66880.599	16091.766
A11	66883.808	16091.991
A12	66886.333	16092.244
A13	66901.483	16095.209

水路官民境界座標一覧

※境界立会無(世界測地系・平面直角座標系Ⅱ)

測 点	X座標	Y座標
S1	66831.997	16108.742
S2	66848.339	16104.986
S3	66853.685	16103.542
S4	66861.507	16100.935
S5	66867.848	16096.255
S6	66873.845	16094.140
S7	66877.359	16093.201
S8	66880.192	16092.714
S9	66886.428	16093.137
S10	66901.888	16096.444
S11	66819.076	16202.556
S12	66820.705	16189.333
S13	66822.812	16171.561
S14	66827.988	16126.961
S15	66830.113	16111.469
S16	66819.215	16209.048
S17	66825.409	16206.306
S18	66849.979	16195.256
S19	66925.932	16160.833
S20	66926.576	16160.552
S21	66948.518	16150.548
S22	66952.175	16148.206
S23	66967.074	16136.034
S24	66906.070	16097.698

現況水路座標一覧表(世界測地系・平面直角座標系Ⅱ)

測 点	X座標	Y座標
U25	66903.980	16096.661
U26	66901.789	16096.037
U27	66899.410	16095.432
U28	66896.420	16094.715
U29	66891.053	16093.558
U30	66890.630	16093.489
U31	66886.211	16092.796
U32	66884.362	16092.564
U33	66883.141	16092.448
U24	66881.920	16092.419
U23	66879.272	16092.537
U22	66878.237	16092.659
U21	66877.013	16092.856
U20	66875.804	16093.118
U19	66874.620	16093.431
U18	66874.054	16093.615
U17	66872.891	16094.003
U16	66868.267	16095.638
U15	66867.706	16095.865
U14	66867.326	16096.088
U13	66866.638	16096.673
U12	66866.184	16097.093
U11	66865.303	16097.937
U10	66864.847	16098.333
U9	66862.368	16100.126
U8	66861.855	16100.453
U7	66861.319	16100.728
U6	66859.094	16101.652
U5	66857.899	16102.058
U4	66848.469	16104.654
U3	66845.513	16105.403
U2	66831.174	16108.622
U1	66830.566	16108.806

計画敷地:座標求積表(世界測地系・平面直角座標系Ⅱ)

地 番	640-3	台帳地目	宅地	現況地目	宅地
測 点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1)Yn	距 離	
508	66910.344	16124.239	210550.312862	3.245	
509	66910.621	16121.006	18087.768732	13.664	
510	66911.466	16107.368	91280.454456	2.678	
511	66916.288	16107.254	82227.531670	5.137	
512	66916.571	16104.591	12819.254436	4.864	
513	66917.084	16099.754	-56123.742444	4.038	
S26	66913.085	16099.191	-177380.886438	7.067	
S25	66906.066	16098.370	-358591.191750	15.508	
7	66890.810	16095.583	-267621.258541	16.455	
6	66889.439	16111.981	108804.207693	14.420	
5	66897.563	16123.895	337070.024975	12.786	
公簿	561.20㎡	倍 面 積	1122.475651		
+0.03㎡		面 積	561.237825		
		地 積	561.23 ㎡		

地 番	641-1	台帳地目	学校用地	現況地目	宅地
測 点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1)Yn	距 離	
1	66917.047	16160.884	772247.841940	15.732	
505	66910.773	16146.457	-117061.813250	4.595	
506	66909.797	16141.967	-6924.903843	17.736	
508	66910.344	16124.239	-197263.939926	12.786	
5	66897.563	16123.895	-337070.024975	14.420	
6	66889.439	16111.981	-108804.207693	16.455	
7	66890.810	16095.583	-45711.455720	4.325	
8	66886.599	16094.598	-109105.279842	2.582	
9	66884.031	16094.325	-100332.022050	3.667	
10	66880.365	16094.390	-111099.574170	3.292	
11	66877.128	16094.988	-99708.450660	2.989	
12	66874.170	16095.420	-100097.416980	3.399	
13	66870.909	16096.378	-81383.287168	2.037	
14	66869.114	16097.342	-116061.835820	6.461	
15	66863.699	16100.866	-119194.710998	2.375	
16	66861.711	16102.166	-67451.973374	2.433	
17	66859.510	16103.204	-478651.635696	28.584	
18	66831.987	16110.918	-471534.348024	14.310	
19	66830.242	16125.121	-153462.776557	62.315	
20	66822.470	16186.949	-144630.389315	4.695	
21	66821.307	16191.498	297923.563200	22.308	
25-1	66840.870	16180.777	391186.464752	13.414	
25	66845.483	16193.373	358165.024014	19.180	
26	66862.988	16185.533	1158301.483612	59.413	
公簿	6153.59㎡	倍 面 積	12274.331457		
-16.43㎡		面 積	6137.1657285		
		地 積	6137.16 ㎡		

地 番	643-3	台帳地目	宅地	現況地目	宅地
測 点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1)Yn	距 離	
25	66845.483	16193.373	118324.976511	13.414	
25-1	66840.870	16180.777	-391186.464752	22.308	
21	66821.307	16191.498	-341203.437354	10.930	
22	66819.797	16202.323	57388.628066	5.137	
23	66824.849	16201.393	223028.376038	9.193	
24	66833.563	16198.463	334239.085542	12.961	
公簿	297.77㎡	倍 面 積	591.164051		
-2.19㎡		面 積	295.5820255		
		地 積	295.58 ㎡		

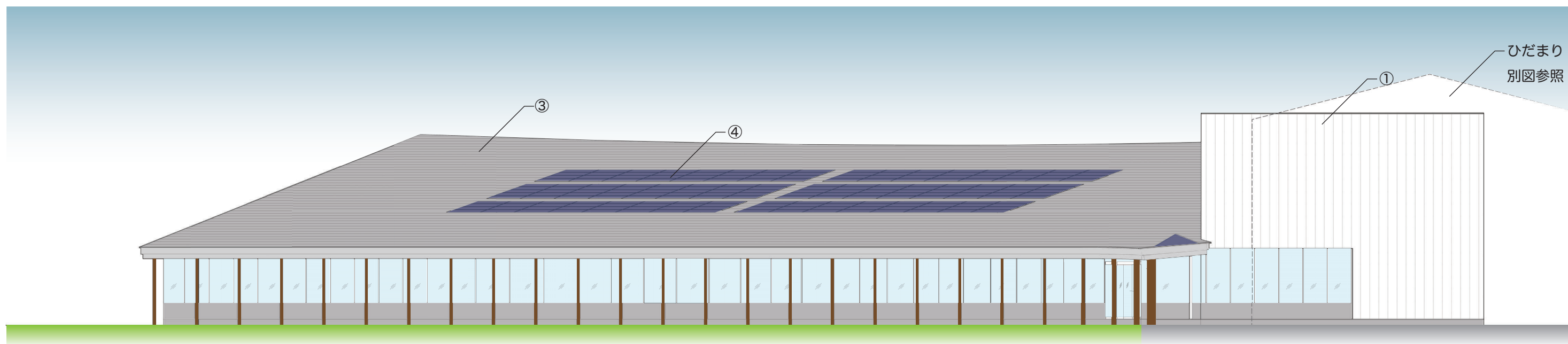
地 番	645-1	台帳地目	田	現況地目	学校用地
測 点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1)Yn	距 離	
504	66920.880	16143.693	-245900.731776	10.478	
505	66910.773	16146.457	-61889.369681	15.732	
1	66917.047	16160.884	246162.585088	9.865	
27	66926.005	16156.753	61928.834249	14.030	
公簿	151㎡	倍 面 積	301.317880		
-0.35㎡		面 積	150.6589400		
		地 積	150.65 ㎡		

地 番	645-4	台帳地目	田	現況地目	学校用地
測 点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1)Yn	距 離	
503	66921.824	16143.441	-96311.769006	0.977	
504	66920.880	16143.693	67496.780433	14.030	
27	66926.005	16156.753	96391.188398	0.926	
28	66926.846	16156.366	-67549.766246	13.866	
公簿	12㎡	倍 面 積	26.433579		
+1.21㎡		面 積	13.2167895		
		地 積	13.21 ㎡		

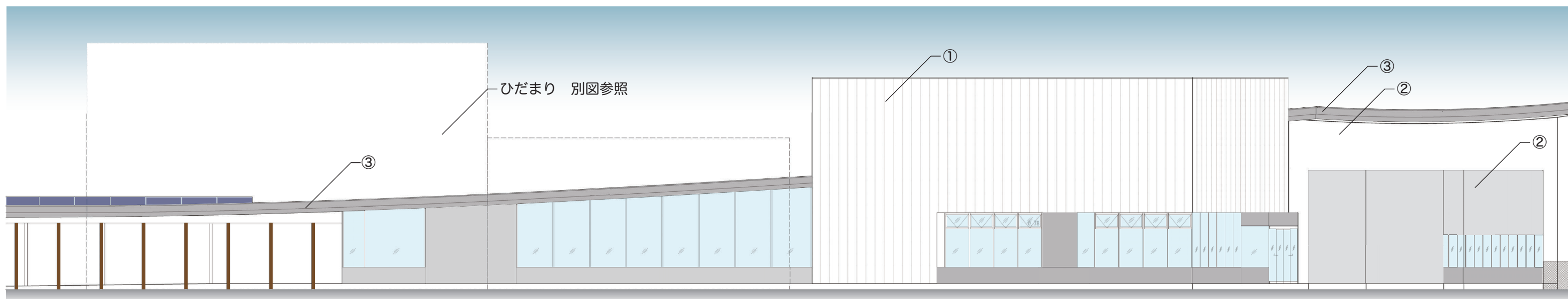
地 番	647-1	台帳地目	田	現況地目	学校用地
測 点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1)Yn	距 離	
503	66921.824	16143.441	-30914.689515	13.866	
28	66926.846	16156.366	245108.228586	11.081	
29	66936.995	16151.918	296904.556676	9.043	
30	66945.228	16148.176	167666.511408	2.465	
31	66947.378	16146.970	85578.941000	3.863	
32	66950.528	16144.734	122748.412602	6.163	
33	66954.981	16140.474	-49809.502764	11.208	
35	66947.442	16132.181	-216445.472477	8.146	
36	66941.564	16137.821	-94954.938764	0.371	
37	66941.558	16138.192	-52061.807392	3.387	
38	66938.338	16139.242	-206533.879874	9.850	
502	66928.761	16141.544	-266561.457616	7.192	
公簿	363㎡	倍 面 積	724.901870		
-0.55㎡		面 積	362.4509350		
		地 積	362.45 ㎡		

計	7538.56㎡	合 計	7520.3122440 ㎡		
---	----------	-----	----------------	--	--



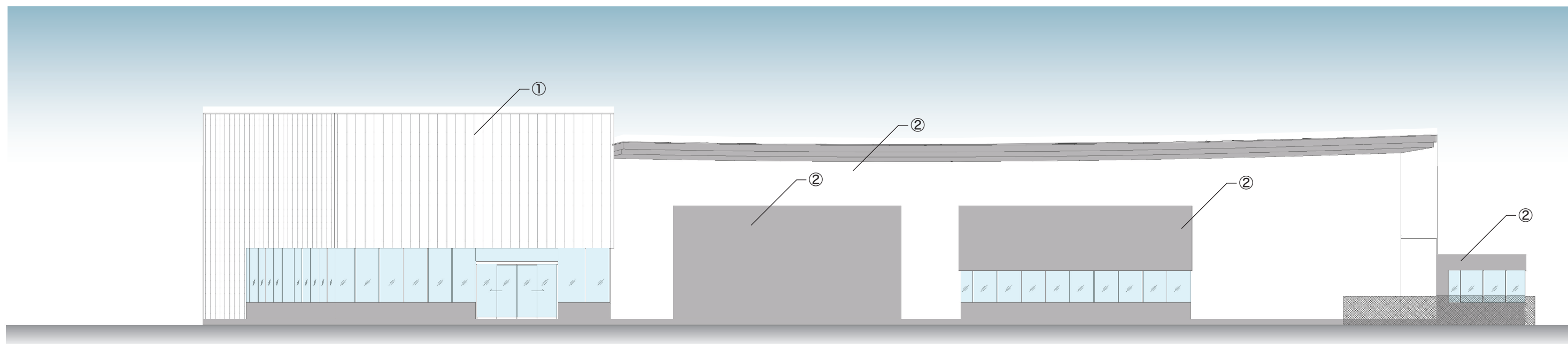


南側立面図 S=1/200

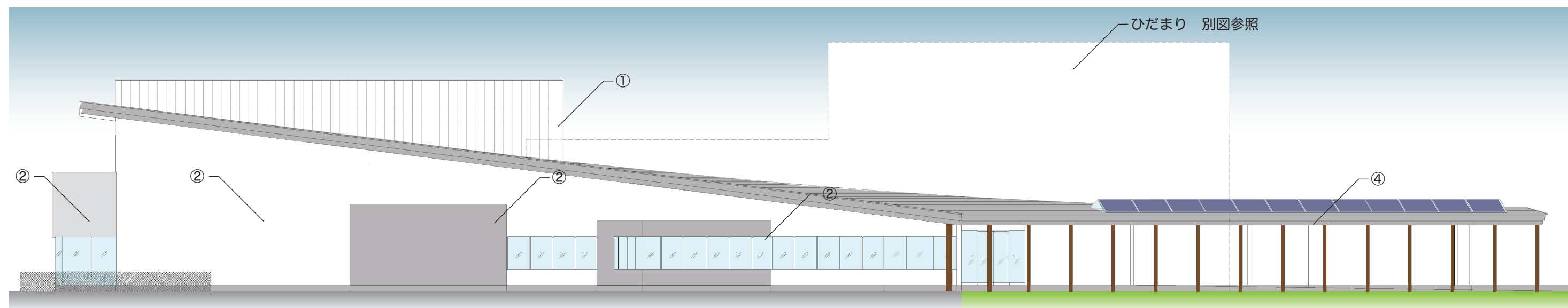


東側立面図 S=1/200

凡例	①	押出成形セト板 (リブ) +DP 塗
	②	押出成形セト板 +DP 塗
	③	フッ素ガルバリウム鋼板 t 0.4 一文字葺
	④	ソーラーパネル

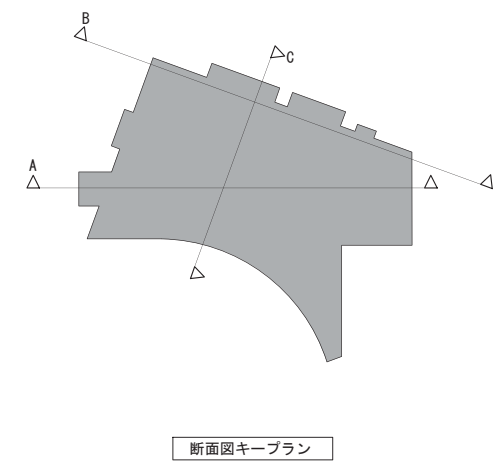
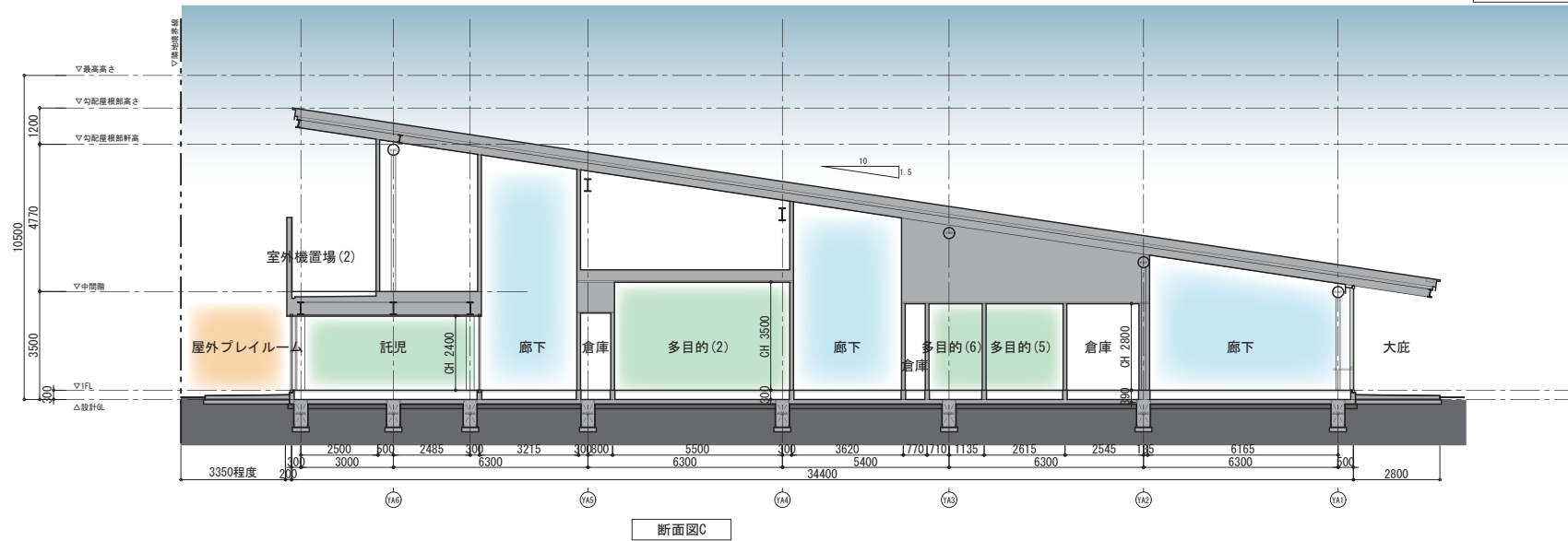
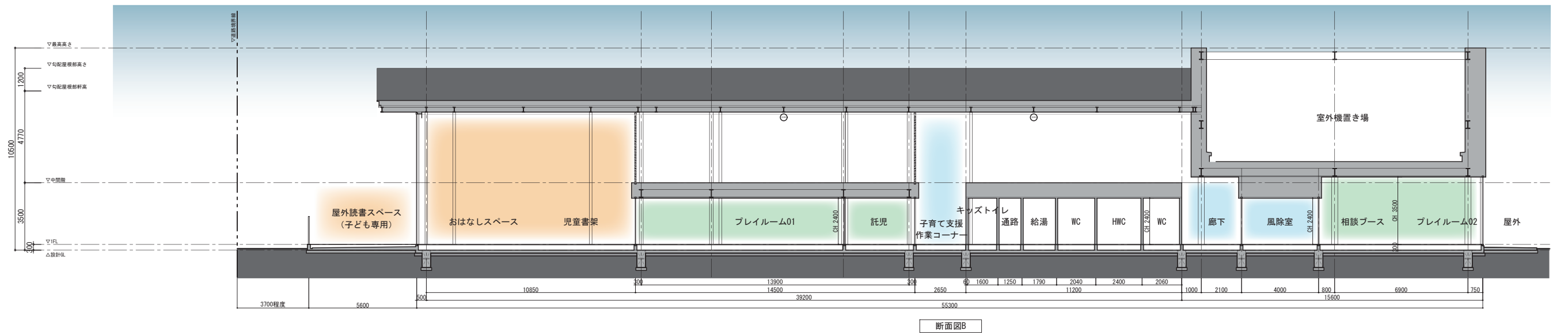
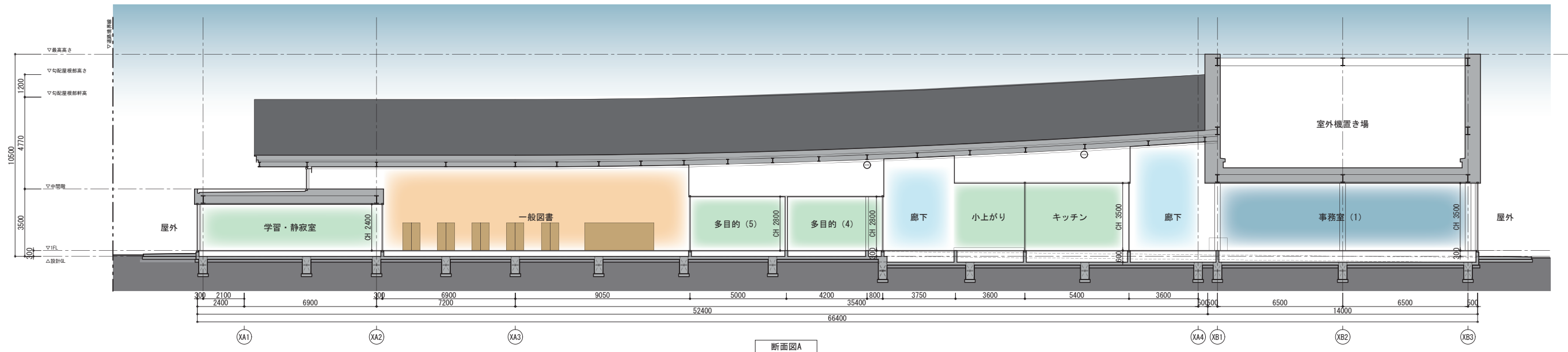


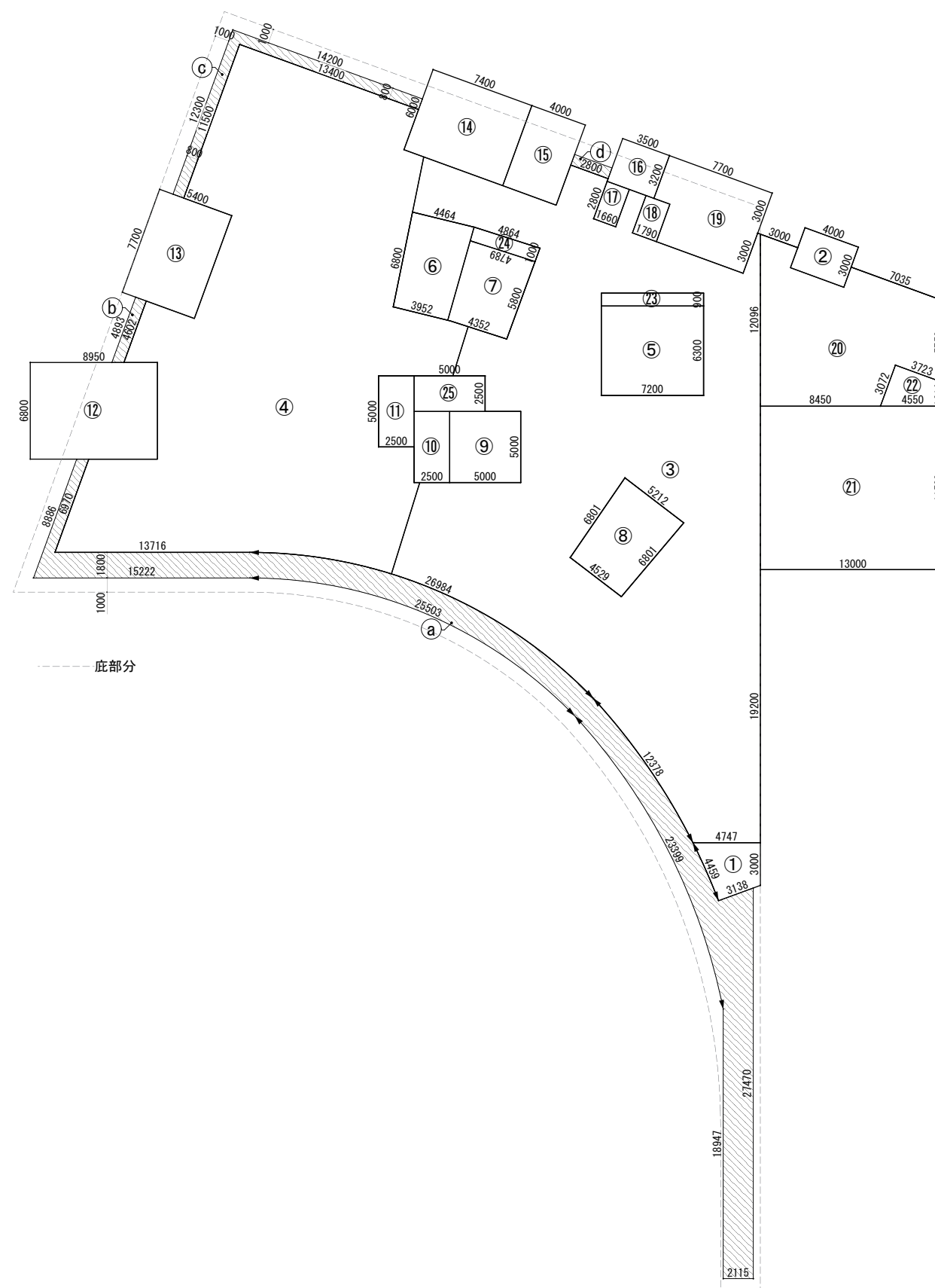
北側立面図 S=1/200



西側立面図 S=1/200

凡例	①	押出成形珪素板 (リブ) +DP 塗
	②	押出成形珪素板 +DP 塗
	③	フッ素ガルバリウム鋼板 t 0.4 一文字葺
	④	ソーラーパネル



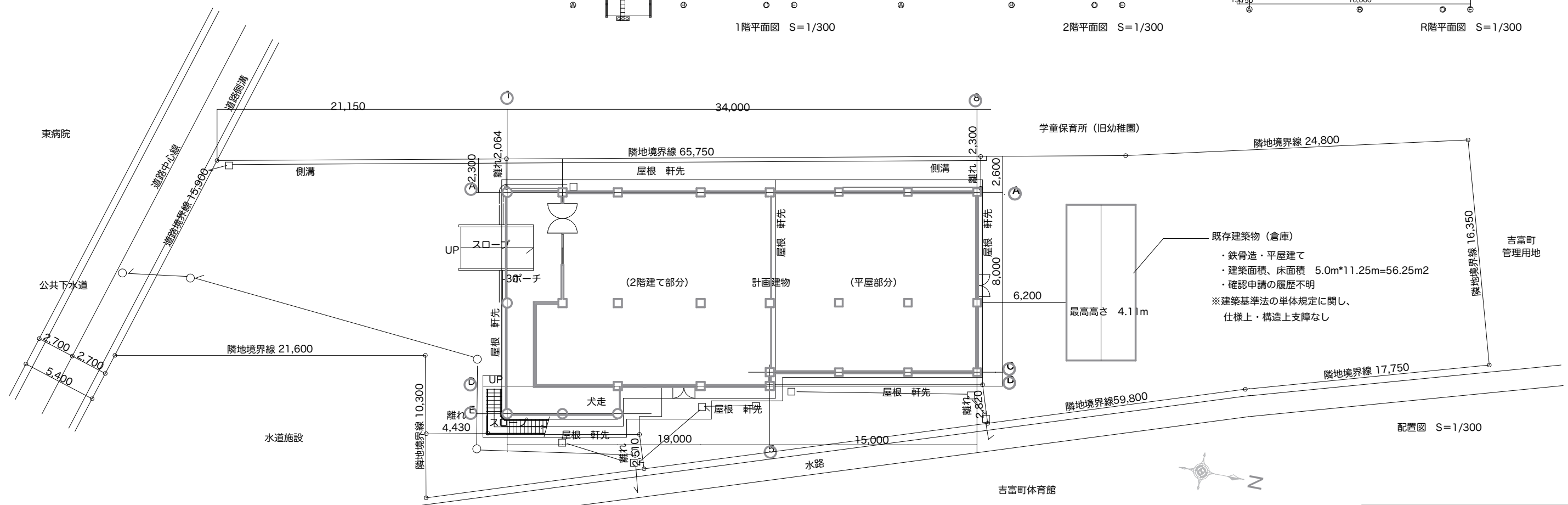
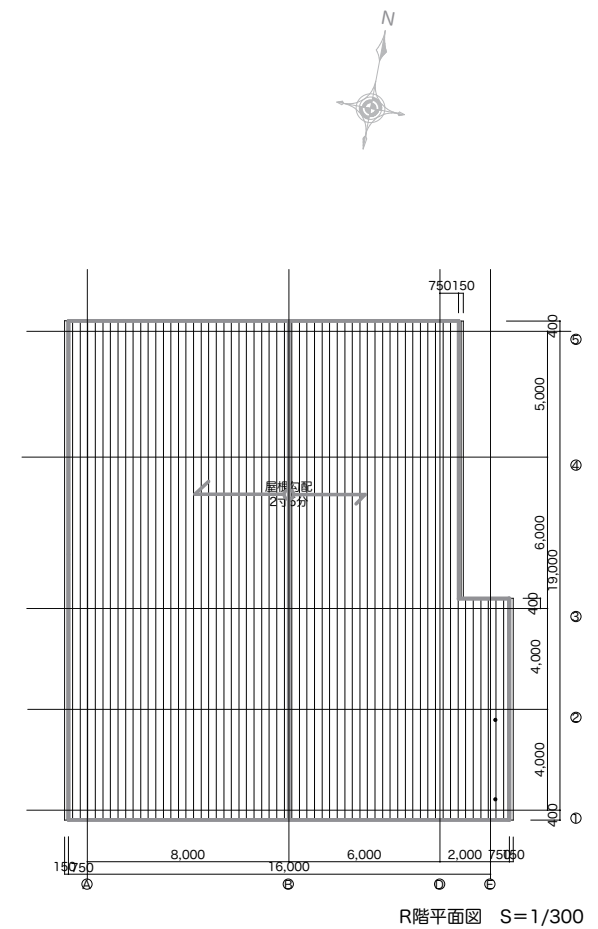
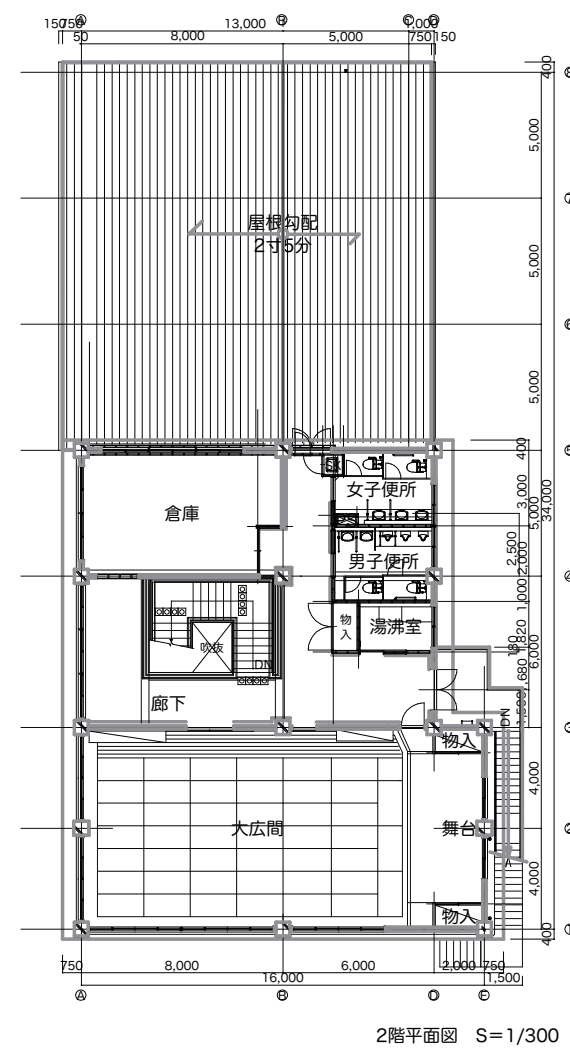
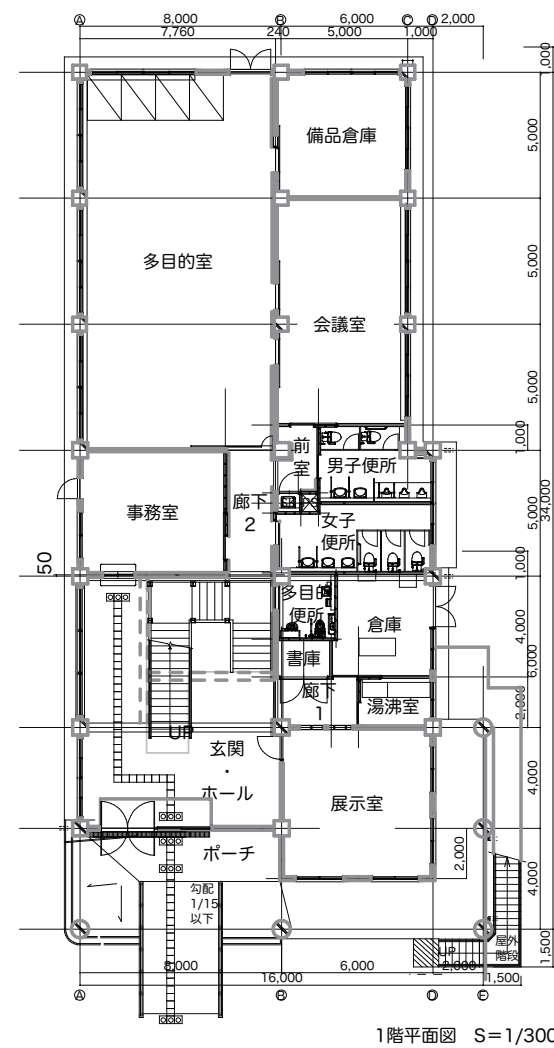
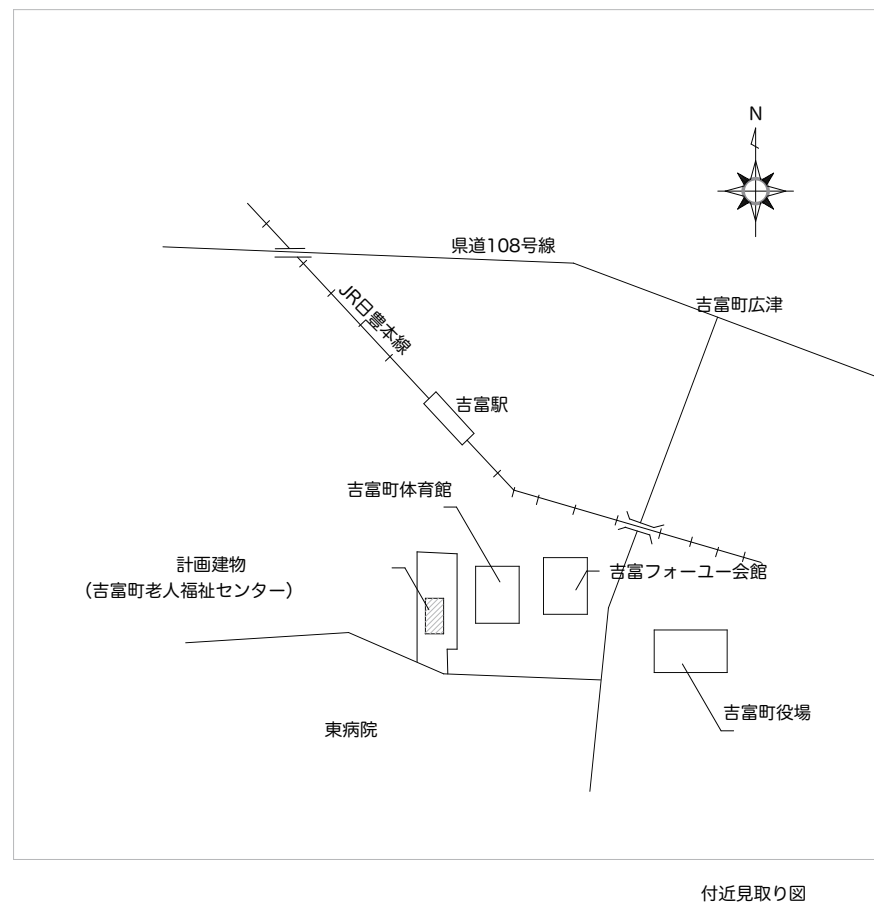


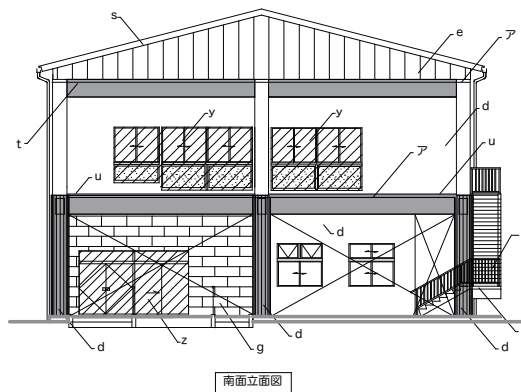
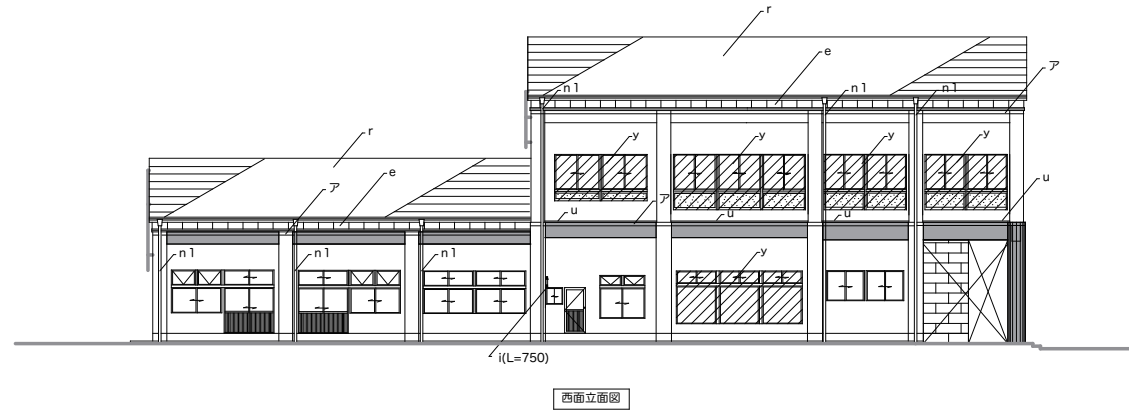
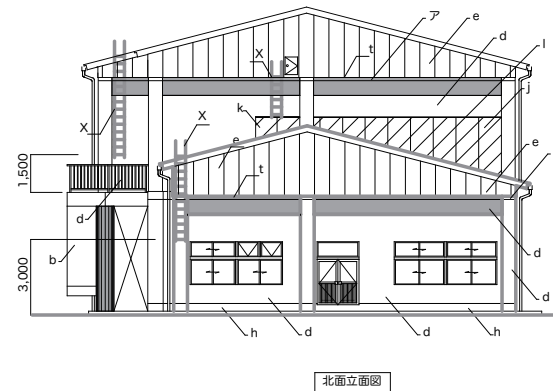
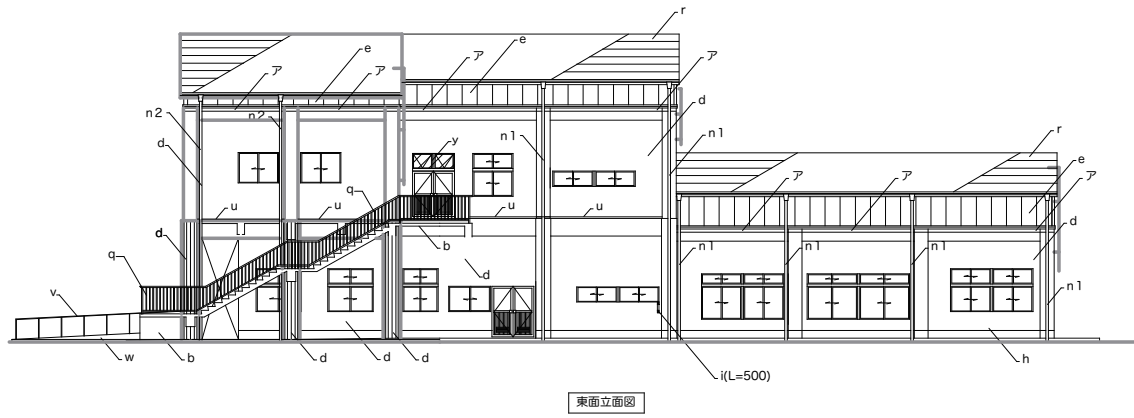
新複合施設面積表

記号	室名	面積 (㎡)
①	風除室 (1)	13.936
②	風除室 (2)	12.000
③	共用エリア (1)	660.178
④	図書館エリア	590.585
⑤	キッチン	45.360
⑥	多目的 (1)	28.606
⑦	多目的 (2)	26.485
⑧	多目的 (3) スタジオ系	33.082
⑨	多目的 (4)	25.000
⑩	多目的 (5)	12.500
⑪	多目的 (6)	12.500
⑫	学習・静寂室	60.860
⑬	集密書架	41.580
⑭	プレイルーム01	44.400
⑮	託児	24.000
⑯	授乳室	11.200
⑰	キッズトイレ	4.648
⑱	給湯	5.012
⑲	WC/HWC	42.840
⑳	共用エリア (2)	111.096
㉑	事務室 (1)	149.500
㉒	倉庫 (1)	9.391
㉓	倉庫 (2)	6.480
㉔	倉庫 (3)	4.826
㉕	倉庫 (4)	12.500
A	床面積 ① + … + ㉕	1988.565

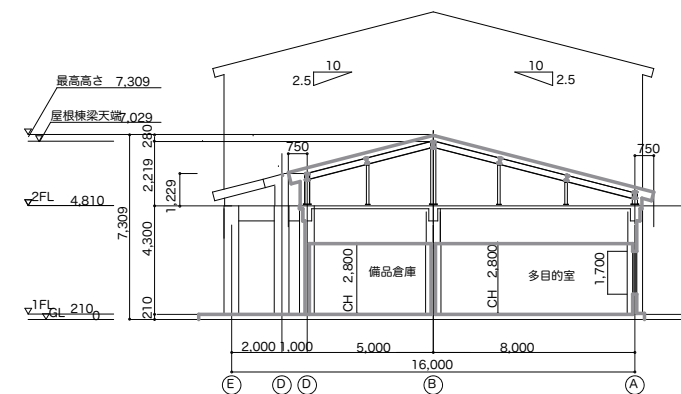
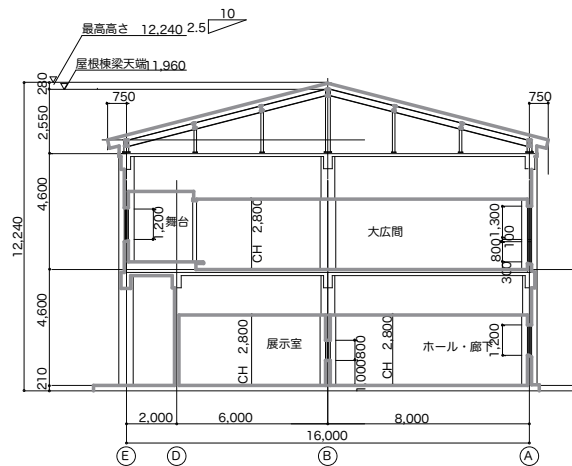
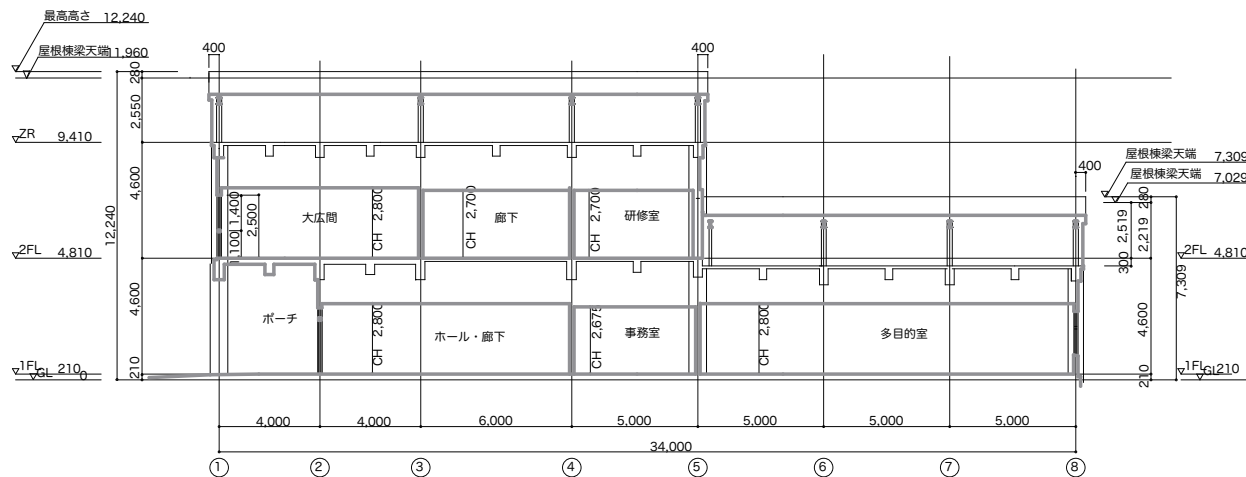
㉖	庇下	173.650
㉗	庇下	3.798
㉘	庇下	20.555
㉙	庇下	2.240
B	㉖ + … + ㉙	200.243
◆建築面積	A+B	2188.808

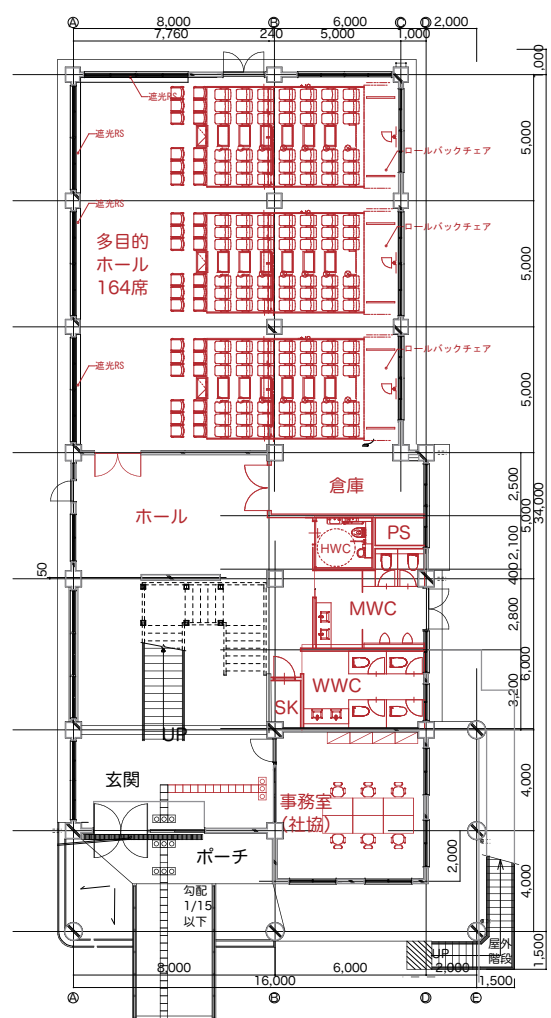
■既存敷地概要		改 修 後 内 部 仕 上 げ												
計画地	福岡県築上郡吉富町													
用途地域	第一種住居地域（市街化区域）													
防火地域	法22条地域													
敷地面積	1,787.20㎡													
建蔽率	60%													
許容建築面積	537.71㎡ ＞ 1072.32㎡													
容積率	200%													
許容対象面積	751.69㎡ ＞ 3,574.40㎡													
その他	福岡県福祉のまちづくり条例													
■計画概要														
主要用途	老人福祉施設													
構造・規模	RC造・地上2階（耐火建築物）													
建築面積	537.71㎡													
延べ床面積	751.69㎡													
改 修 後 外 部 仕 上 げ														
	屋根：既存防水層残地（柱設置部分のみ珪外、軽量コンクリート撤去）の上、鉄骨小屋組新設・カチカチ鋼板屋根新設													
	軒先：ケラバ 幕板													
	軒裏：ケラ板 t=6.0 外装薄塗材E吹付													
	梁型：（既存部分）高圧洗浄下地処理の上、複層塗材RE吹付（凸凹模様）（軒・バルコニー撤去部分）スラブ切断面 樹脂珪外補修													
	壁：（既存部分）高圧洗浄下地処理の上、複層塗材RE吹付（凸凹模様）（新設部分）ALC t=50、複層塗材RE吹付													
	玄関周り石目調吹付：エケー化研グラウキオン同等品以上													
	柱型：（既存部分）高圧洗浄下地処理の上、複層塗材RE吹付（凸凹模様）（軒・バルコニー撤去部分）スラブ切断面 樹脂珪外補修													
	巾木：既存のまま、ただし爆裂、浮き部分補修（撤去、塗り替え）													
	フロー：（床）磁器タイル貼り（ノズリアップ）（柱）高圧洗浄下地処理の上、複層塗材RE吹付（凸凹模様）													
	（あげ裏・梁底）珪外撤去の上、外装薄塗材E吹付													
	犬走り：（既存のまま）													
	屋外階段：既存珪外塗撤去後、珪外塗新設（蹴上、踏面、フローター共） 階段手摺付替え													



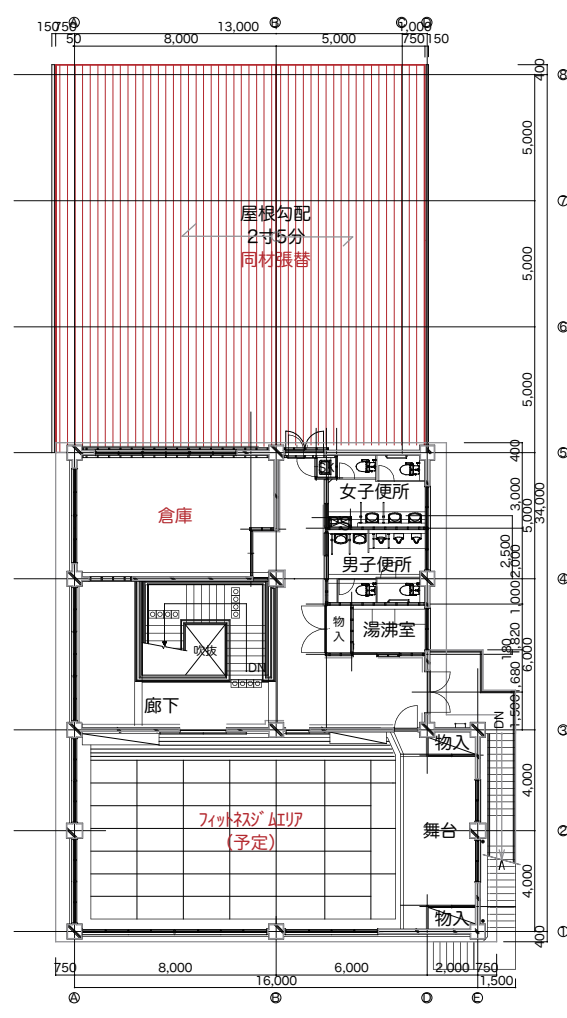


記号	仕上
a	アクリルリシン吹付 (モルタル下地)
b	外装薄塗材 E 吹付 (コンクリート下地)
c	吹付タイル (モルタル下地)
d	複層塗材 R E 吹付 (既存モルタル下地)
e	複層塗材 R E 吹付 (ALC板下地)
f	鉄平石貼 (撤去)
g	石目調吹付 (エスケー化研ケラフタ等品以上)
h	モルタル塗 (巾木 既存のまま)
i	構造スリット (シーリングMS2-30×10)
j	サイディング貼 産業系厚15 (ケイミューEK3425FH同等品以上)
記号	仕上
k	コーナー役物同材 (シーリングPU2-10×10)
l	水切カバー ガルバニューム鋼板 t 0.45
m	軒樋 塩ビ角150
n1	縦樋φ-VP φ100 (新設)
n2	縦樋φ-VP φ75 (新設)
o	縦樋VP φ100 (撤去)
p	スチール製手すり (撤去)
q	アルミ製手すり (交換)
r	屋根 ガルバニューム鋼板 t 0.45
s	幕板 ガルバニューム鋼板 t 0.45
t	壁下水切 ガルバニューム鋼板 t 0.45
記号	仕上
u	塗膜防水X-2 (梁天端)
v	スロープ手すり ステンレスφ42.7
w	コンクリート打放し (スロープ立ち上がり壁)
x	梯子型タラップ W400、スリッパ (公共標準図8-31)
y	サッシ改修 (カバー工法)
z	サッシ交換
ア	撤去跡樹脂モルタル補修の上、複層塗材RE吹付

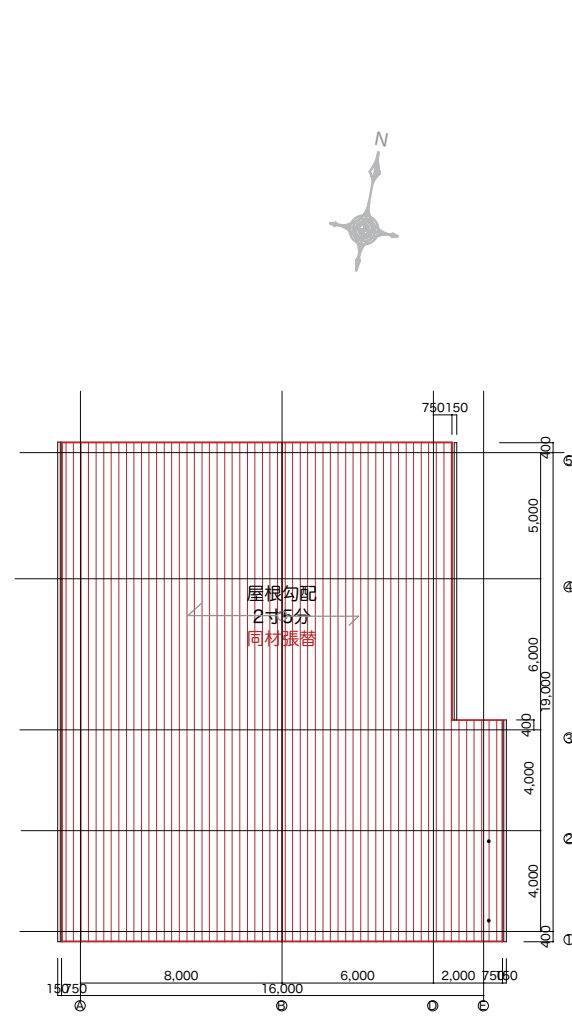




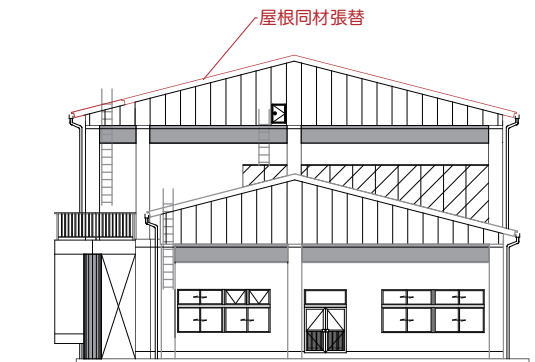
1階平面図 S=1/300



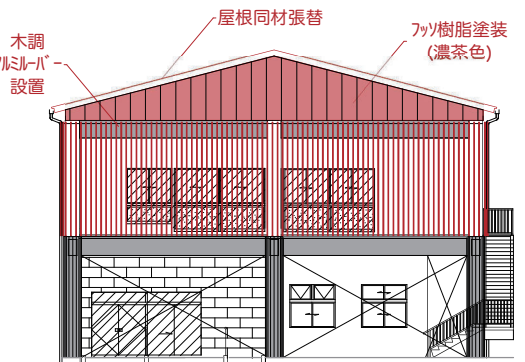
2階平面図 S=1/300



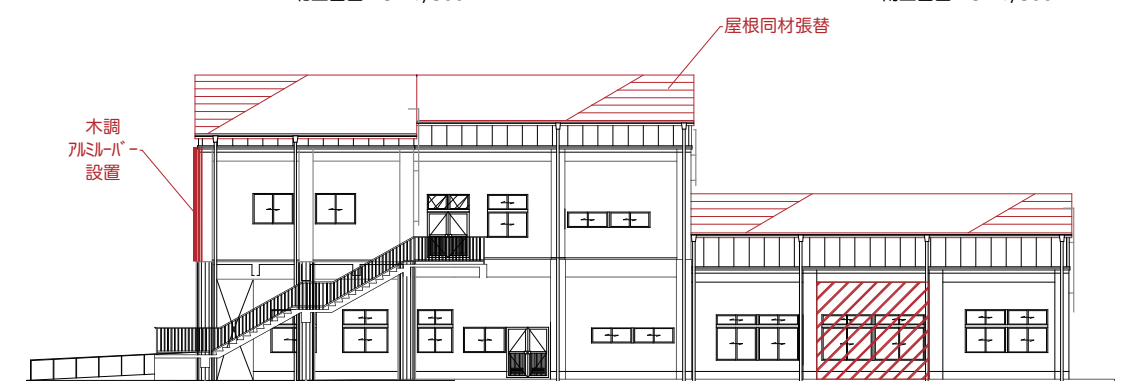
R階平面図 S=1/300



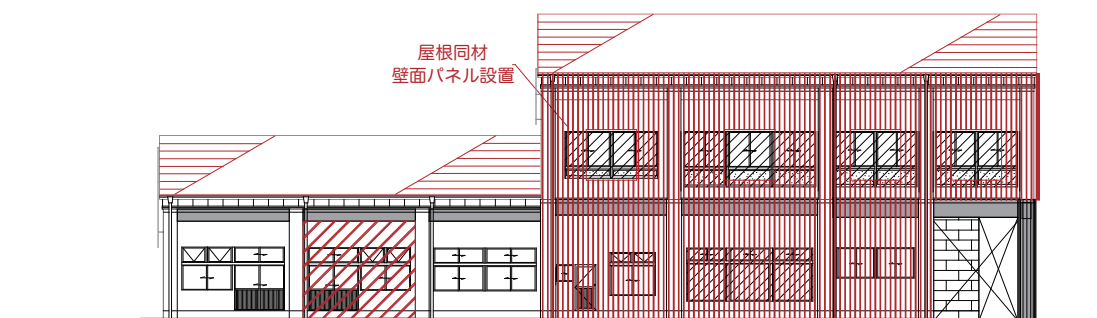
北立面図 S=1/300



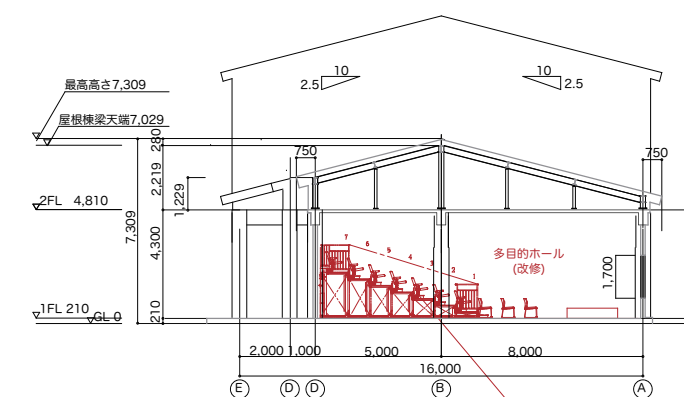
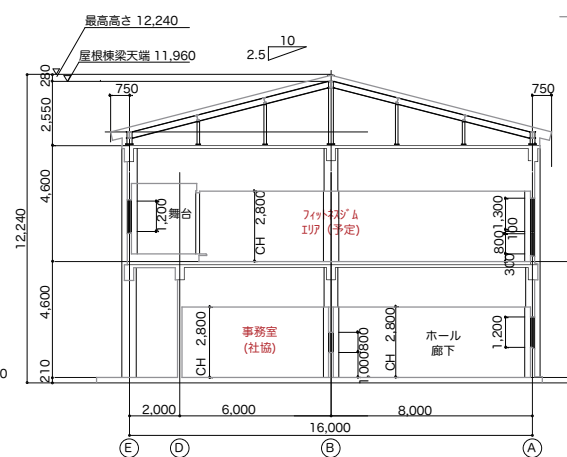
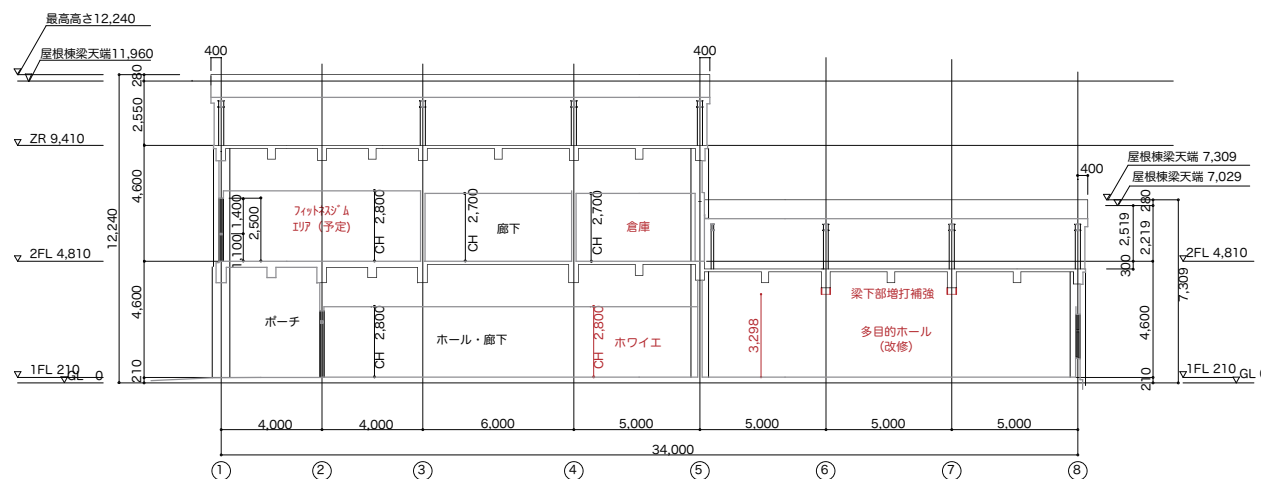
南立面図 S=1/300



東立面図 S=1/300

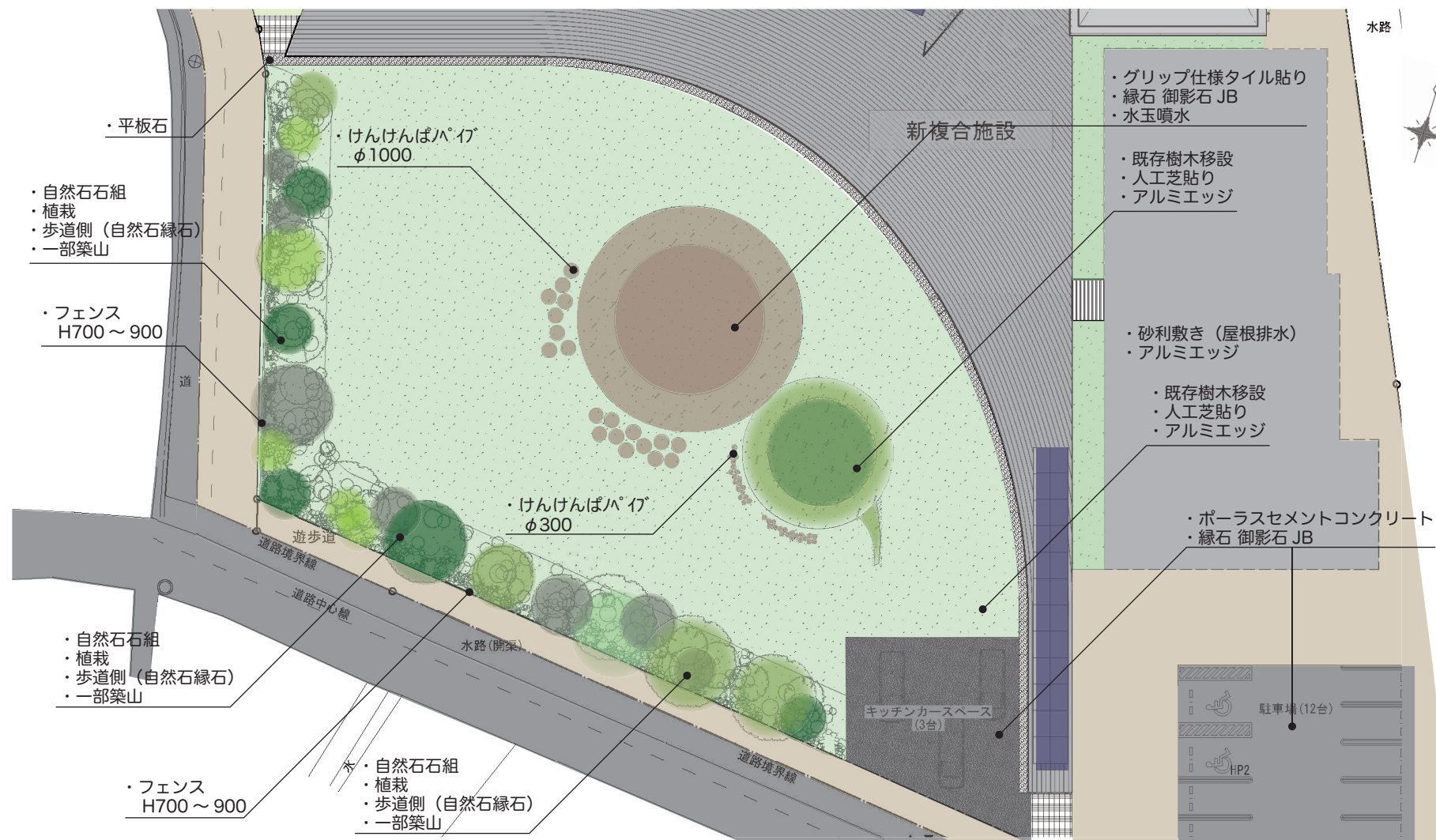


西立面図 S=1/300



ロールバックチェア追加設置
既存CON壁撤去

...改修箇所は朱書き



高木・中木

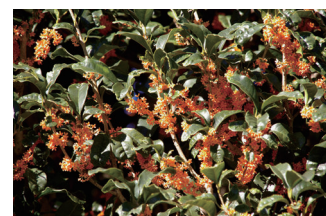
- ・キンモクセイ（常緑樹）をポイントに配置（秋には花や芳香が楽しめる）。
- ・ソヨゴ（成長が遅く葉密が薄いためほどよい抜け感を演出）。
- ・常緑ヤマボウシホンコンエンシス月光（花付きがよく春の訪れを演出）。
- ・ナナミ（常緑樹）シャープフォルムの葉で背景をぼかすにも良い。
- ・アオダモ（落葉樹）山取り樹形を採用し細く伸びた枝で揺らぎを表現する。
- ・イロハカエデ・ヤマモミジ（落葉樹）上記と同様に揺らぎを表現する。
- ・ナンジャモンジャ（落葉樹）花付きがよく開花を楽しむことができる。
- ・ヒメシャラ（落葉樹）幹に特徴があり枝の伸びが優しく揺らぎを演出する。
- ・ヤシノキ（常緑樹）シンボルツリーとして景観づくりを演出する。
- ・その他（シラカシ・ヤマボウシ・エゴノキ・クロチク・キンメイモウソウタケ等）

低木

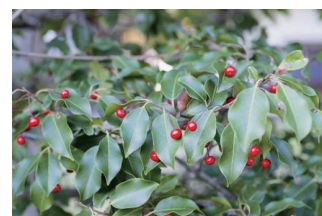
- ・アオキ（常緑樹）日陰を好む樹種ですので高木とセットで配置する。
- ・フィリアオキ（常緑樹）上記の同じ品種です。葉に特徴がある為、アオキと使い分けることで植栽にコントラストをつける。
- ・ブルベリー（落葉樹）実の収穫だけでなく、紅葉も楽しめる。
- ・その他（アジサイ・ヤマテラシ・オオムラサキツツジ・カラタネオガタマ・コデマリ・ユキヤナギ・etc）

グランドカバー

- ・フッキソウ・アジュガ・ツワブキ・斑入りヤブコウジ・ヤブコウジ・スイショウラン・ヤブラン・フィリヤブラン・タマリユウ・クマザサ etc



キンモクセイ



ソヨゴ



ヤマボウシホンコンエンシス



アオキ



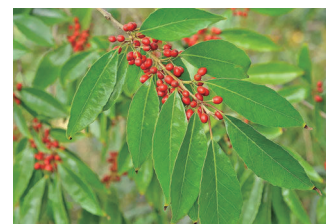
フィリアオキ



ブルーベリー



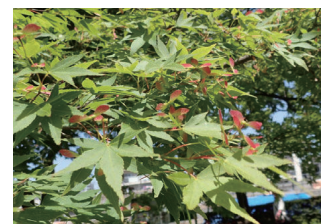
エゴノキ



ナナミノキ



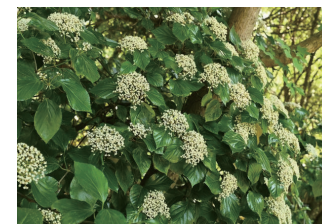
アオダモ



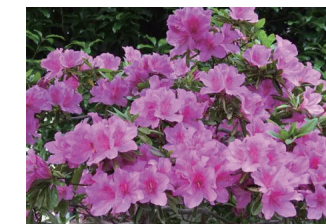
イロハカエデ



アジサイ



ヤマテラシ



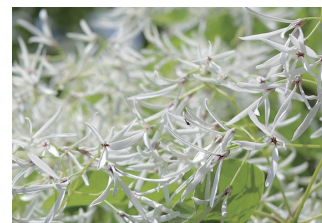
オオムラサキツツジ



クロチク



ヤマモミジ



ナンジャモンジャ



ヒメシャラ



ヤシノキ



シラカシ



ヤマボウシ



クマザサ

外構計画について

「舗装・素材等」

舗装材は、緑のボリュームのある広場と伸びやかな大屋根の新施設に調和する、自然な風合いをもつ素材・色を採用し、植物の生育・維持管理や、雨天時における歩きやすさを考慮し、透水性のある素材を用いる。

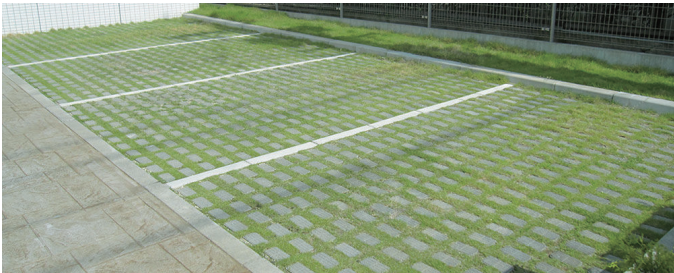
(1) 駐車場・キッチンカー乗り込みエリア

透水性ポーラスコンクリート舗装 同等品（車路）
浸水区域である本敷地において、雨水流出量削減による河川負荷の軽減や地下水涵養による水循環システムの改善にも寄与する、透水製舗装を用いる。

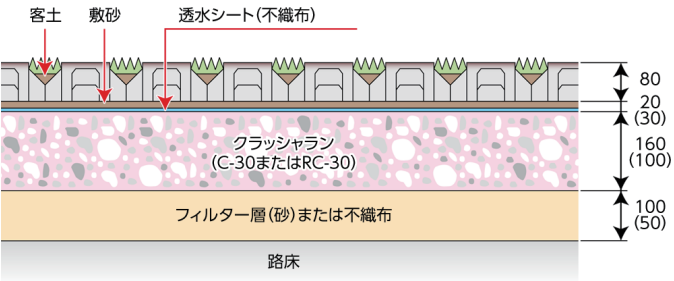


バイオブロック 同等品（駐車桟）

駐車桟は、みどりの面積を確保し、また夏場の舗装面の輻射熱を軽減する為にバイオブロックとする。



乗用車主体の駐車場の舗装構造例



(2) 遊歩道

コンクリート洗い出し舗装
コンクリート打設後に表面洗い出し骨材を露出させ、自然な風合いと高い意匠性を生む仕上げとして採用する。滑りにくく、屋外にも適した耐久性を備える。



(3) 人工芝

自然な風合いを再現し、水やりや刈り込み不要で、四季を通じて美しい景観を保つことができる人工芝を用いる。



(4) こども用砂場

抗菌砂 同等品
こどもたちが安心して遊べるように、抗菌砂を採用する。また、既存砂場の砂へ配合し、使用することもできる。



(5) 水玉噴水

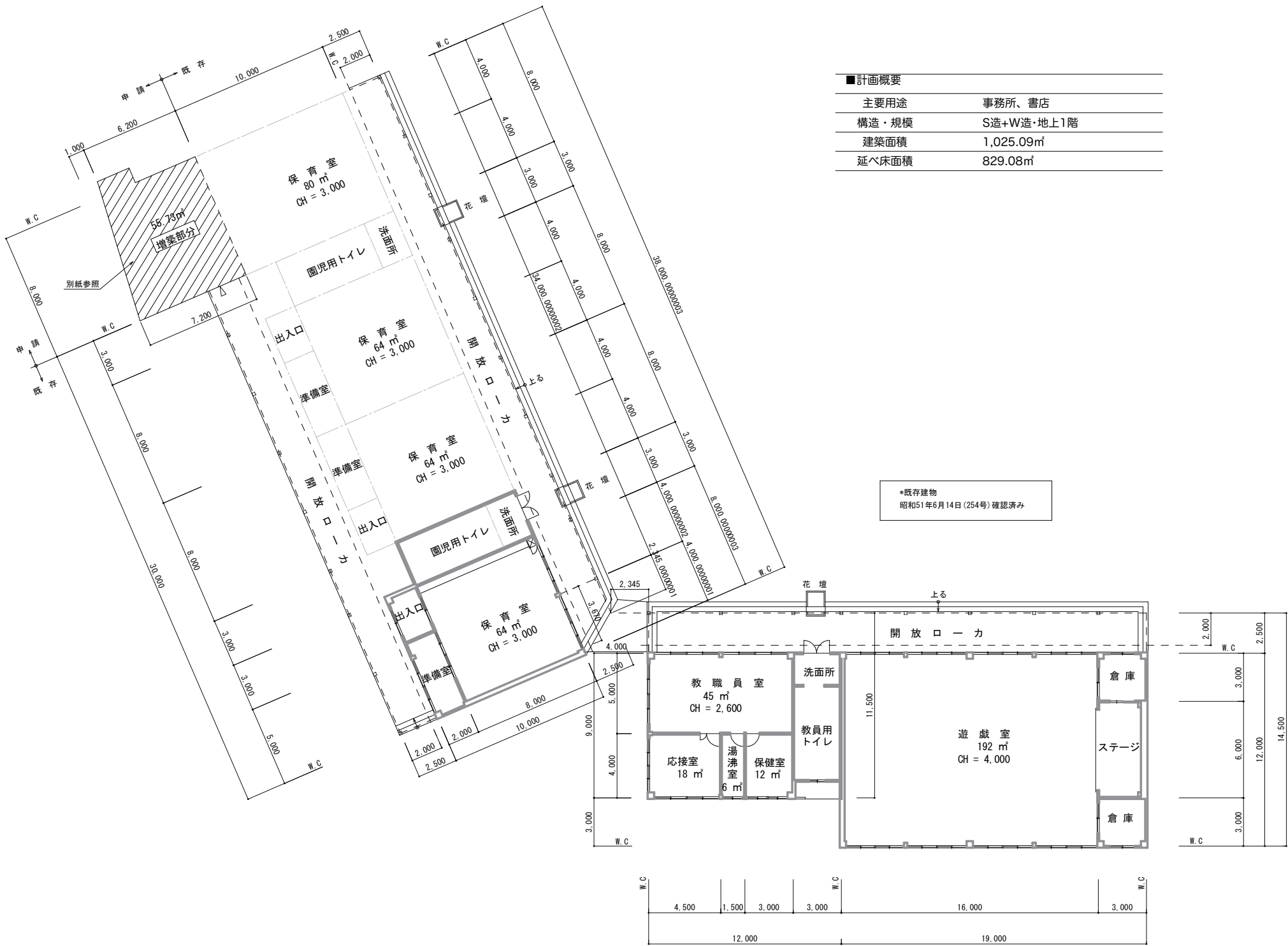
水を一定間隔で制御噴射することで、空中に「粒状の水 (=水玉)」を浮かび上がらせる噴水演出。連続して流れる噴水とは異なり、軽やかでリズムカルな表情が生まれます。



(6) フェンス

広場で安心して子どもたちが遊べるように、前面道路に対してガビオンフェンスを設ける。外周部の植栽との調和を検討する。



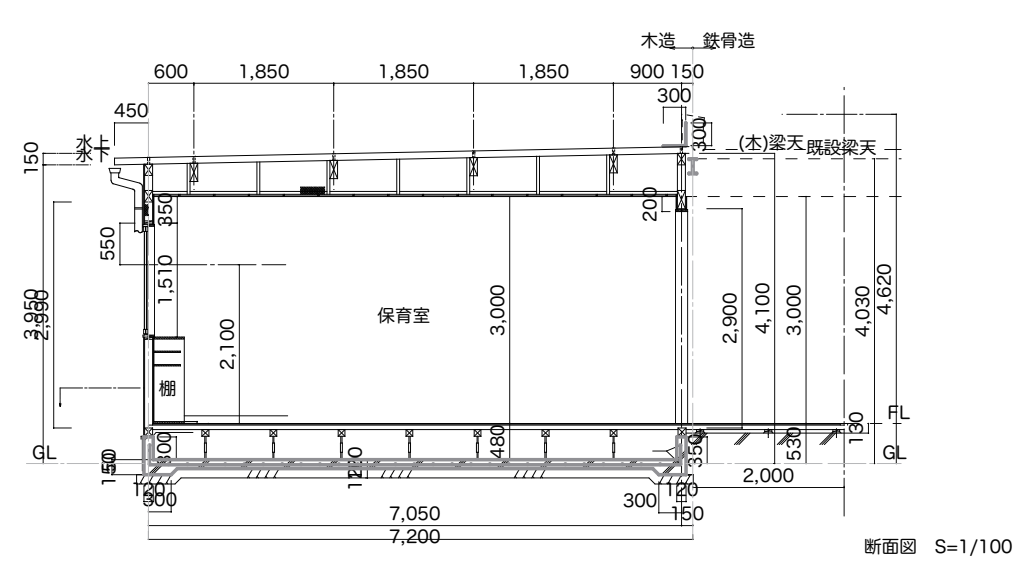
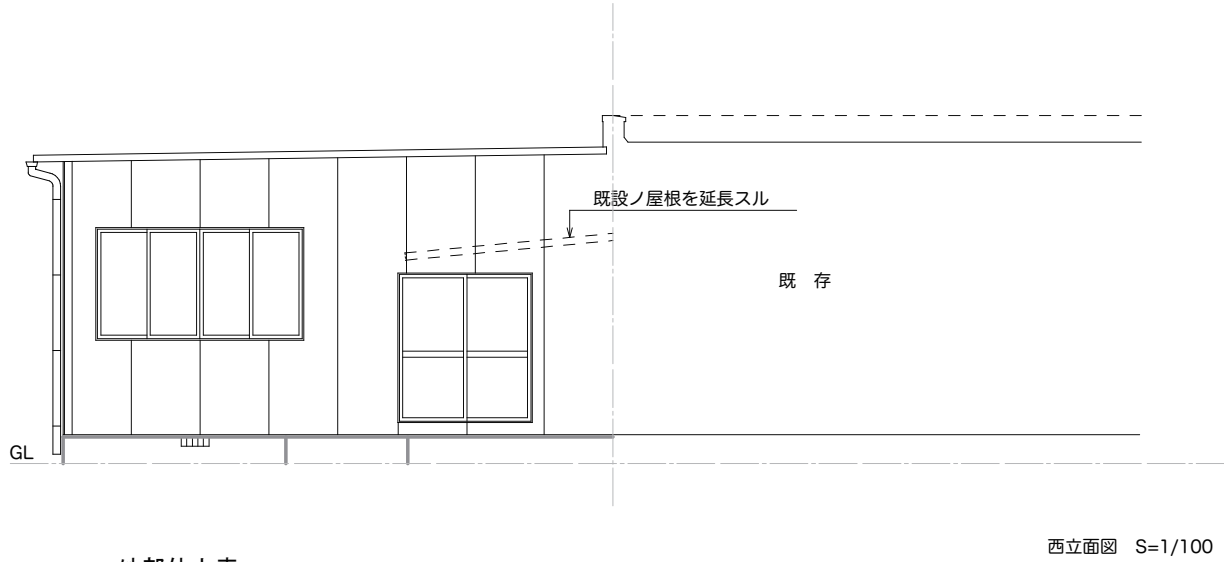
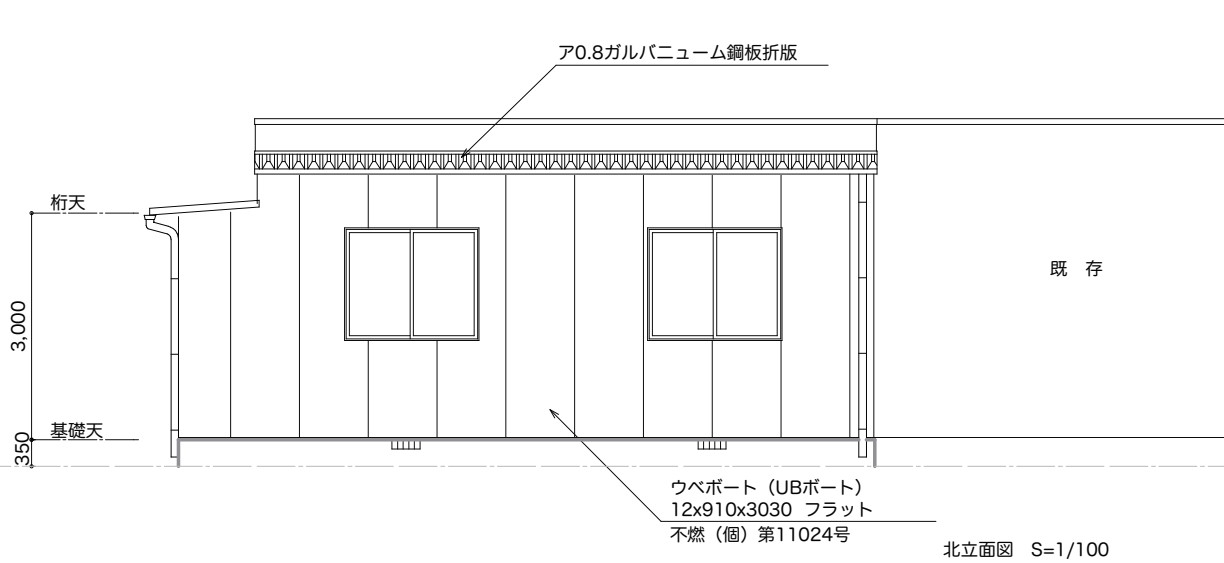
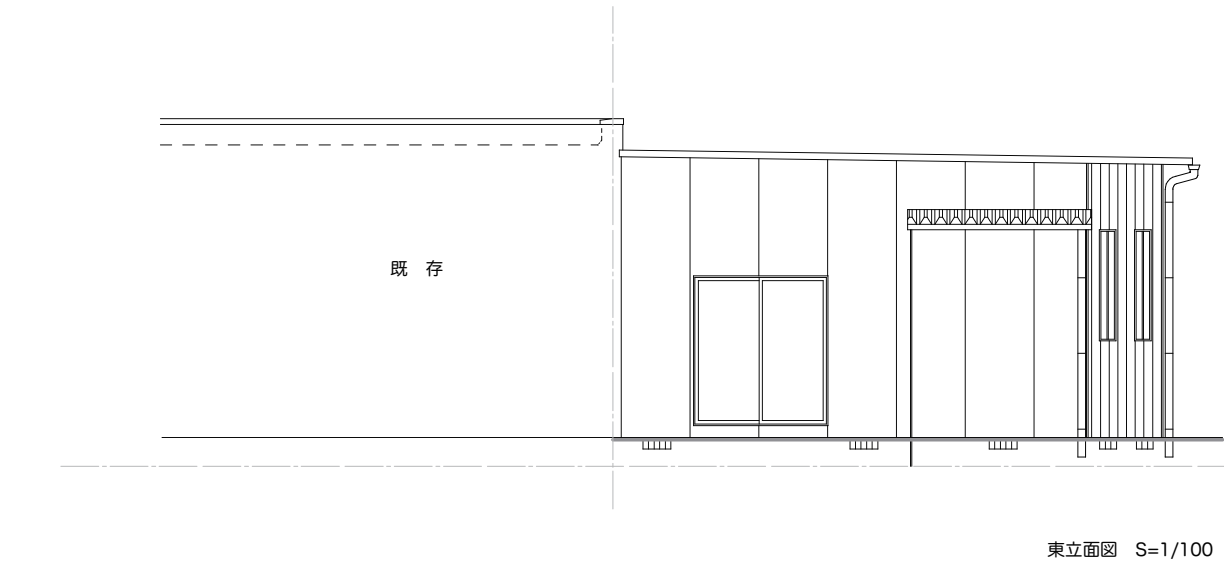


■計画概要	
主要用途	事務所、書店
構造・規模	S造+W造・地上1階
建築面積	1,025.09㎡
延べ床面積	829.08㎡

建 築 面 積					㎡
申 請	(別紙参照)				55.73
既 存	19.0	x	14.5	=	275.50
	12.0	x	11.5	=	138.00
	(2.345+4.0)	x	2.5 x 2 x 0.5	=	15.862
	30.0	x	12.5	=	375.00
	34.0	x	2.5	=	85.00
	10.0	x	8.0	=	80.00
小 計					969.36
合 計					1025.09
床 面 積					㎡
申 請	(別紙参照)				55.73
既 存 開放口一力 (-)	31.0	x	2.0	=	62.00
	(2.345+3.67)	x	2 x 0.5	=	6.015
	34.0	x	2.0	=	68.00
	30.0	x	2.0	=	60.00
小 計	(-)				196.01
既存計	969.36	-	196.01	=	773.35
合 計					829.08

平面図 S=1/300





外部仕上表

名 称	仕 上 内 容	*()内は既存部分
基 礎	鉄筋コンクリートベタ基礎	*(鉄筋コンクリート独立基礎)
外 壁	ウベボード (UBボード) フラット : 不燃 (個) 第11024号	*(k. ムランボード 740アクリルリシン吹付)
屋 根	70.8ガルバニューム鋼板折版 (結露防止付き)	*(k. ムランボード 740下地アスファルト防水仕上)
軒 裏	同 上	
樋	塩ビ製150角	タテ樋100φ
建 具	アルミサッシ (ホワイト)	強化ガラス入り
塗 装	土台 (檜)	室内op, os

内部仕上表

室 名	床	巾 木	壁	天 井	廻り縁	備 考
保育室	79ベニヤ下地712カラーフローア	H=100(檜材)OP	79.5PB (準不2015) 下地シナベニヤ底目張りOP	79化粧石膏ボード (準不2016号)	塩 ビ (フクビ)	棚付, カーテンレール付
物 入	同 上	同 上	同 上	79.5PB張り	同 上	